

歯科診療行為(外来)のタイムスタディー調査

2010年度版

平成23年3月

日本歯科医学会

タイムスタディーワーキンググループ (WG)

座 長 荒 木 孝 二 (東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター教授)

委 員 木 下 淳 博 (東京医科歯科大学教育メディア開発学分野教授)

同 小 林 隆 太 郎 (日本歯科大学附属病院口腔外科教授)

同 佐 藤 裕 二 (昭和大学歯学部高齢者歯科学教授)

同 新 田 浩 (東京医科歯科大学歯科医療行動科学分野准教授)

オブザーバー 遠 藤 秀 樹 (福島県開業)

担当役員 黒 崎 紀 正 (日本歯科医学会総務理事)

【本 WG の開催状況】

- 第 1 回 平成 22 年 5 月 12 日 (水)
- 第 2 回 平成 22 年 5 月 28 日 (金)
- 第 3 回 平成 22 年 6 月 9 日 (水)
- 第 4 回 平成 22 年 6 月 29 日 (火)
- 第 5 回 平成 22 年 7 月 15 日 (木)
- 第 6 回 平成 22 年 8 月 2 日 (月)
- 第 7 回 平成 22 年 8 月 18 日 (水)
- 第 8 回 平成 22 年 9 月 7 日 (火)
- 第 9 回 平成 22 年 9 月 29 日 (水)
- 第 10 回 平成 22 年 11 月 10 日 (水)
- 第 11 回 平成 22 年 11 月 19 日 (金)
- 第 12 回 平成 22 年 12 月 8 日 (水)
- 第 13 回 平成 22 年 12 月 21 日 (火)
- 第 14 回 平成 23 年 1 月 17 日 (月)
- 第 15 回 平成 23 年 1 月 31 日 (月)
- 第 16 回 平成 23 年 2 月 14 日 (月)
- 第 17 回 平成 23 年 2 月 25 日 (金)
- 第 18 回 平成 23 年 3 月 24 日 (木)
- 第 19 回 平成 23 年 4 月 8 日 (金)

目 次

はじめに	1
調査資料および調査方法	1
調査成績	3
おわりに	7

【付表】

表 1 調査診療機関数とその分布	8
表 2 調査票回収結果と回収・集計調査票数内訳	9
表 3 診療項目と時間測定区分	10
3-1 保存修復	10
3-2 歯内治療	12
3-3 歯周治療	14
3-4 義歯	16
3-5 クラウンブリッジ	18
3-6 口腔外科	21
3-7 在宅歯科診療	24
3-8 顎関節症・はぎしり	25
3-9 歯科麻酔	26
3-10 歯科矯正	27
3-11 小児歯科	30
3-12 歯科放射線（大学病院）	32
表 4 領域別診療項目の所要時間	33
4-1 臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者	33
4-1-1 保存修復	33
4-1-2 歯内治療	35
4-1-3 歯周治療	37
4-1-4 義歯	39
4-1-5 クラウンブリッジ	41
4-1-6 口腔外科	43
4-1-7 在宅歯科診療	46

4-1-8	顎関節症・はぎしり	47
4-1-9	歯科麻酔	48
4-1-10	歯科矯正	49
4-1-11	小児歯科	51
4-1-12	歯科放射線（大学病院）	53
4-2	臨床経験5年以上の歯科医師：6歳未満の患者	54
4-2-1	保存修復	54
4-2-2	歯内治療	55
4-2-3	歯周治療	56
4-2-4	義歯	56
4-2-5	クラウンブリッジ	56
4-2-6	口腔外科	57
4-2-7	在宅歯科診療	57
4-2-8	顎関節症・はぎしり	57
4-2-9	歯科麻酔	58
4-2-10	歯科矯正	58
4-2-11	小児歯科	59
4-2-12	歯科放射線（大学病院）	60
4-3	研修歯科医	61
4-3-1	保存修復	61
4-3-2	歯内治療	63
4-3-3	歯周治療	65
4-3-4	義歯	67
4-3-5	クラウンブリッジ	68
4-3-6	口腔外科	70
表5	診療項目の所要時間と保険診療報酬	72
表6	1分あたり保険診療報酬の評価分類による領域別診療項目数	86
6-1	評価分類群内の比率	86
6-2	領域内の比率	88
表7	1分あたり保険診療報酬の評価分類による技術度別診療項目数	90
【参考】		
	保険診療報酬評価（人件費を加味した評価）	91
	代表的症例の総所要時間と保険診療報酬評価（人件費を加味した評価）	94

はじめに

現在、医療改革という命題の下に、国民、医療人を中心とし、各界の識者が集まり多くの改革が同時に進行している。そのなかで現実の医療がどのようになされているのかその実態の把握は、今後の歯科診療の施策を考える上で必要不可欠なことである。

日本歯科医学会では以上の事柄に鑑み、1992年頃から歯科診療の主要部分である、外来診療（一般開業医）における診療項目に要する所要時間の計測をタイムスタディー調査として行い、1996年、2004年にその調査報告を公表している。いうまでもなくタイムスタディーは、歯科診療評価のうちドクターフィー的要素とされる技術料関係部門の重要な因子として位置づけられている。最後の調査から約7年を経過し、その間に3回の診療報酬改定が実施されており、新しい診療の概念、手法、器材が導入され、診療形態も変わってきている。そこで今般、日本歯科医学会では近時点における歯科診療の実態を把握し、中医協等関係方面における技術評価にかかる提案等に資する資料を作成することを目的に再度、タイムスタディー調査を実施することにした。

今回は、2004年度同様診療報酬体系の見直しという側面も考え、このタイムスタディーと調査した診療項目の技術度との関係、あわせて社会保険歯科診療報酬点数評価との関連についても分析を試みることにした。前回は保存系、補綴系、口腔外科系項目のみ調査したが、今回は外来診療で行われるほぼ全ての診療項目を調査項目とした。合わせて在宅歯科診療についても調査項目とした。さらに前回は一般診療所の歯科医師を主に調査員としたが、今回はこれに加えて大学附属病院の歯科医師も調査員とした。また、2006年度より法律で必修化された新歯科医師臨床研修制度下での研修歯科医も調査員とした。

調査資料および調査方法

1. 調査の概要

本調査は2010年1月に本学会常任理事会において調査することが決定された歯科診療行為（外来）の診療項目についてのタイムスタディー調査である。

2. 調査方法

1) 調査員（歯科医師、歯科衛生士）

本調査の調査員としては臨床経験5年以上の歯科医師とし、全国都道府県の日本歯科医師会会員から、所属会員数の比率に応じてそれぞれ算出、推薦された216診療機関と全国歯科大学・大学歯学部附属されている29附属病院（表1）である。大学病院では、大学院生・専攻生・レジデントについては調査員としないが、技術の熟達度を示す目的で研修歯科医限定の調査も行った。

なお、歯科衛生実地指導にあたる調査員（歯科衛生士）は、臨床経験3年以上とした。そのほか、診療の介助者については各診療機関に所属する歯科衛生士、歯科助手などに依頼したがその資格、経験については特に指定はしていない。

2) 調査期間および調査対象者（患者）

調査期間は2010年11月1日から同30日迄の1か月間、上記の診療機関を訪れた患者のうち、下記に示すような典型的な歯科疾患および診療項目を有し、調査の目的を理解、協力の申し出のあった者に依頼し実施した。在宅歯科診療についてもほぼ同様であるが、個々の診療項目の詳細な時間計測は診療に支障が生じる可能性を鑑み、指定した診療項目のみ器材準備から診療終了までに要した合計時間を計測するようにした。

調査票回収結果と回収・集計調査票数内訳は表2に示すとおりである。

3) 調査項目

調査項目は2004年度版タイムスタディー調査と同様に社会保険診療報酬の請求項目の上位100位迄とそれに包含される項目を基本とし、一般歯科外来診療において重要と思われる項目とした（表3）。

診療項目については、日常歯科臨床で一般的に行われている診療項目にあわせたが、2004年度版タイムスタディー調査よりも調査領域を拡大した。すなわち、保存修復、歯内治療、歯周治療、義歯、クラウンブリッジ、口腔外科に加えて、在宅歯科診療、顎関節症・はぎしり、歯科麻酔、歯科矯正、および小児歯科領域に分類した。さらに、大学病院のみ歯科放射線の項目を加えた。

また、症例は、調査目的に照らして、普遍的で典型的な歯科症例を調査員自身の裁量で選択し、本調査の主旨を理解、承諾した患者について実施した。また、とくに格別な配慮を要する患者あるいは症例については除外することにした。しかし、診療の際に難症例と判定されるものもあり、その場合の取舍は調査員にまかせ、もし、データに加える場合は症例難易度bとして備考欄に理由を記載することにした。

なお、1人の患者で複数の症例を測定した例もある。

4) 診療時間の測定と評価

- (1) 診療時間の測定は、診療時間の測定区分（表3）に沿って開始から終了まで、調査員が1人の患者に専念して測定した。
- (2) 測定にあたっては歯科医師1名、介助者1名、さらに可能な場合はタイムキーパー1名を加えた体制で行った。
- (3) この診療時間については、分単位で計測し、秒はすべて切り上げとした。
- (4) そのほか、診療項目毎に時間測定を中断せず、一連の診療行為を通して診療に要した総時間についても測定した。
- (5) 診療中に必要となる技工作業についてもチェアタイムに付随するものとして測定した。なお、通常の院内・外注技工時間はともに測定の対象外とした。
- (6) 歯周処置やブリッジなど歯をグループとして処置する場合は、処置歯数で所要時間を除し、1歯あたりの時間として評価した。

5) 診療項目の技術度

調査した診療項目には当然ながら、それぞれ技術度（技術的難易度）が存在する。医科系でも各診療項目にはそれぞれの技術度が定められている。

そこで、本タイムスタディーにおいても測定する診療項目の各自について、専門・認定分科会に依頼して数回の検討会議を経て歯科診療外来における技術度を定めた。

この技術度は、2004 年度調査時と同様に 10 段階の分類としたが、臨床研修制度の導入等に伴って難易度の見直しを行った。すなわち、診療項目によって、その容易な方から難易度の高い順に A、B、C、D、E と定め、それぞれを 1、2（軽、重）の 2 区分とすることにし、相対的評価として定めた（表 3）。

- A 群 研修歯科医が単独で行える程度の診療技術度の行為および一般に歯科医師の指示・監督下に歯科衛生士が診療補助として実施している行為
- B 群 歯科医師臨床研修修了者が単独で行える程度の診療技術度の行為
- C 群 中程度の診療技術の行為
- D 群 高度の診療技術の行為
- E 群 さらに高度の専門的トレーニングを要する高い技術の行為

本調査においては、この技術度とタイムスタディーとの関連についても検討することにした。

6) 調査成績の集計

調査成績の集計については、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野に依頼した。

調査成績

調査を依頼した機関のうち調査票を提出した機関は 216 歯科診療所中で 208 診療機関（回収率 96%）、29 大学病院中で 29 診療機関（回収率 100%）であった。

回収・集計できた調査用紙は歯科診療所 3,636 枚、大学病院 6,848 枚、研修歯科医 535 枚であり、合計 11,019 枚であった。なお、結果の分析は臨床経験 5 年以上の歯科医師と研修歯科医（大学病院のみ）に分けて行った。さらに臨床経験 5 年以上の歯科医師については歯科診療所、大学病院別および全体とし、患者年齢を 6 歳以上・未満で分類して行った（表 2）。

診療項目毎の件数、所要時間（平均値、標準偏差、中央値）、技術度、症例難易度 b の件数を領域別に表 4 に示した。表 4-1 は臨床経験 5 年以上の歯科医師（6 歳以上の患者）、表 4-2 は臨床経験 5 年以上の歯科医師（6 歳未満の患者）、表 4-3 は研修歯科医の結果である。

その診療項目は、保存修復 60 項目、歯内治療 78 項目、歯周治療 79 項目、義歯 49 項目、クラウンブリッジ 73 項目、口腔外科 94 項目、在宅歯科診療 40 項目、顎関節症・はぎしり 37 項目、歯科麻酔 13 項目、歯科矯正 75 項目、小児歯科 61 項目、歯科放射線（大学病院のみ）13 項目の計 672 項目であった。

なお、初診などの診療項目によっては各領域でそれぞれ重複しているものがあつた。

1. 診療項目と所要時間

本調査で調査した診療項目にはいくつかの領域に共通する診療項目と共通しない診療項目がある。共通項目としては、患者診療の導入部となる初診、再診、歯科疾患指導管理、歯科衛生実地指導、除去、浸潤麻酔、術後説明、対診書・報告書作成、診療情報提供書作成、処方箋作成、および終了時の診療録

の記載などである。

まず、この共通項目で考察すると、6歳以上の患者で歯科診療所と大学病院では全体として、所要時間の平均値、中央値とも変わらないが、大学病院の方が少し大きい結果であった。また、6歳未満の患者では多くの診療項目で歯科診療所の件数が少なく比較ができなかった。さらに大学病院の6歳以上の患者における臨床経験5年以上の歯科医師と研修歯科医との比較では、件数の多い共通項目については平均値、中央値とも変わらないが、少し研修歯科医の方が大きい結果であった。以上のように結果に差が出た理由として歯科診療所と大学病院での診療環境の違い、5年次以降の歯科医師と1年未満の研修歯科医の経験の差があげられる。また、大学病院の方が歯科診療所に比較して、患者がよりさまざまな疾患を有していたり、その進行様相がより重篤であったり、医療意識がより高くならざるを得ないときがあるなど、一つ一つの項目に対してより慎重に時間をかける必要があったことが考えられる。

次いで、大部分の共通していない診療項目も含めて考察する。多くの診療項目で上記で考察した共通する項目の結果とはほぼ同じ傾向を示している。特に在宅歯科診療については大学病院の方が歯科診療所よりも所要時間の平均値、中央値が全体的に少し大きい結果であった。この差についての明確な理由は不明であるが、大学病院の歯科医師の方が大学での診療において歯科診療所より比較的時間をかける傾向があるので、在宅歯科診療においても同様のことが起こっていると思われる。また、大学病院の6歳以上の患者における臨床経験5年以上の歯科医師と研修歯科医との比較では、件数の多い共通項目については平均値、中央値とも全体的に研修歯科医の方が大きい結果であった。この理由が治療の技術習熟度の差であることは明白であろう。また、6歳以上の患者全体と6歳未満の患者全体を比較すると、全体的に6歳未満の患者の平均値の方が小さい項目が少なからずあった。これは、6歳未満の乳幼児の治療では短時間で正確に行う必要があり、高い技術が求められているといえよう。

2. 診療項目の所要時間と技術度

診療項目の所要時間はドクターフィー的要素の重要因子であり、それぞれの診療項目の技術度（難易度）はそれと密接な関係にある。

そこで所要時間と技術度との関係を把握するために診療項目を領域毎に日本歯科医学会の専門・認定分科会によって判定された技術度を付記し、これを歯科点数表の区分別に分類した。すなわち、A 初・再診料、B 医学管理等、C 在宅医療、D 検査、E 画像診断、F 投薬、G 注射、H リハビリテーション、I 処置、J 手術、K 麻酔、M 歯冠修復・欠損補綴、N 歯科矯正、および医科点数表の区分とした。また、調査項目の所要時間と保険点数を用いて1点あたりの時間と1分あたりの点数を計算した。表5は、歯科点数表の区分順、それぞれに分類された項目の中で単独で保険点数が設定されている項目を1点あたりの時間の小さい順に、その後、単独では保険点数が設定されていない項目を所要時間の小さい順に並べたものである。なお、技術度が付与されていない項目はこの表から除外した。

その結果、歯科点数表の区分毎に、所要時間の長短および技術度の関連が高い項目とそうでない項目のあることが判明した。

そのひとつは、技術度の設定に所要時間の長さが比較的比例しているもので、これは大部分の項目がこの傾向を有しているが、所要時間が長ければ技術度も高くなることを示している。

また、所要時間が短く（10分未満）ても技術度の高い項目（技術度D、E）もあった（例：在宅口腔機能評価、電氣的根管長測定、歯科エックス線検査シューラー法（左右）、SRP、再SRP、ポケット搔爬、歯髄温存療法、顎関節授動術、窩洞形成（両隣接面を含む）、両隣コンポジットレジン充填、矯正用

ろう着、装着フォースシステム、逆根充用根管充填など)。これは、その診療項目の達成のために高度な技術の修得を必要とする器材、あるいは専門知識を求められているために、結果として、所要時間が短くても技術度を高く判定している背景があったものと考えられた。

逆に、所要時間が長く（15分以上）ても技術度の低い項目（技術度 A、B）も散見された（例：初診、歯科衛生実地指導、訪問歯科衛生指導、咬合床の製作、各個トレー製作、咬合器装着調整、印象採得-マルチブラケット処置など）。これは患者の満足度との関係から技術度は低くても慎重な操作の必要な項目、あるいは患者の導入診査など患者との信頼関係の形成に時間が必要な項目、さらに、ひとつの項目ではあるがその処置中に診査診断、治療、チェアサイドにおける技工などの要素をいくつか兼ねている診療項目などが挙げられる。さらに歯科衛生士による歯科衛生実地指導は算定要件上 15 分以上の指導時間が必要であるのでやむを得ないと思われる。

この診療項目の技術度は、診療報酬の評価と大きな関係があると同時に、歯科診療技術の進歩、発展、拡大と共に変わっていく可能性のある因子である。したがって、後述するドクターフィー的要素の把握とあわせて常に検討し、歯科界全体のコンセンサスを得ておくべき因子といえよう。

3. 診療項目の所要時間と社会保険歯科診療報酬

診療項目の所要時間のみの調査である本調査で社会保険診療報酬に強く言及することは適切ではないと思われる。何故ならば社会保険診療報酬の算定には所要時間、技術度を含むドクターフィー的要素のほかにホスピタルフィー的要素とされる因子があり、これには歯科医院に働く医療従事者の人件費、診療器材、技工料、施設運営の必要経費などがある。とくに歯科診療の特性として大きな比率を占める材料費、技工費がかかっている。したがって社会保険診療報酬の分析にあたっては、ドクターフィー的要素の調査だけでなく、ホスピタルフィー的要素の調査も踏まえた総合的な分析でなければならないことは当然である。

1) 所要時間

上述の制約はあるものの、診療項目の所要時間という観点から、社会保険歯科診療報酬との関係を検討してみた。その方法論はいくつか考えられるが、2004 年度調査と同様に本調査の主要部分である所要時間に着目し、歯科診療報酬 1 点あたりの所要時間、あるいは、所要時間 1 分あたりの歯科診療報酬点数として算出してみた（表 5）。ここでは、調査がタイムスタディーであるので所要時間 1 分あたりの計算値を用いて、以降の考察を行った。

なお、周知のように保険診療報酬は技術料、製作料および材料料から構成されている。しかし本調査項目の保険点数がほとんど技術料のみであることから分析は各調査項目の保険点数のみで行った。

その結果、各歯科点数表の区分で所要時間 1 分あたりの保険診療報酬にかなりの差があることが分かった。調査件数が 1,000 以上の項目があれば 10 以下という非常に少ない項目もかなりあるため、単純な比較はできないが、100 件以上の件数で 1 分あたりの保険診療報酬が 5.0 以下の項目として、歯科衛生実地指導、在宅：治療（義歯の治療）、口腔内写真、根管貼薬（1、3 根）、P 処、う蝕処置、歯周治療の術後処置（P 基処を含む）、歯髄保護処置間接法、除去簡単、除去困難、浸潤麻酔、等があげられる。さらに歯科点数表の区分 M では鑄造歯冠修復の装着をはじめとして多くの項目が 5.0 以下であった。

この所要時間 1 分あたりの保険診療報酬をさらに検討するために、項目を評価の低いグループ（I 群）5 点未満（1 時間あたり約 3,000 円以下）、から 5 点ごとに評価の高いグループ（VII 群）30 点以上（1 時

間あたり約 18,000 円以上)までの 7 群に分け、それぞれの群における各領域の占める割合を検討した。すなわち、表 6-1 および付図は、各群の総数を分母とした比率を、表 6-2 および付図は、各領域の総数を分母とした比率を示している。歯科医師の大部分は、歯科医師一人の無床診療所という経営形態をとっているため、この収入から、さらに人件費や診療所の日常経費など差し引く経費があり、それらを考慮すると 2004 年度版と同様に I 群 (1 時間あたり約 3,000 円以下)、II 群と III 群 (1 時間あたり約 3,000 円から約 6,000 円) の項目では優遇されているとは考えにくいカテゴリーにあると位置付けたものである。

この基準で結果を見ると調査された 642 項目 (今回調査で 0 件の項目を除く) のうち、評価の低い I 群には 244 項目 (38.0%)、II 群には 119 項目 (18.5%)、III 群には 68 項目 (10.6%) が振り分けられた。すなわち、調査した項目の 67.1% が評価の低いカテゴリーに分類された。また、評価の低い I 群、II 群、III 群が、各領域の項目に占める比率を見てみると、保存修復で 79.7%、歯内治療で 73.6%、歯周治療で 69.3%、義歯で 89.6%、クラウンブリッジで 82.9%、在宅歯科診療で 72.5%、顎関節症・歯ぎしりで 72.2%、歯科麻酔で 84.6%、小児歯科で 72.5% であった。また、口腔外科で 37.6%、歯科矯正で 46.5%、歯科放射線で 30.8% であった。このように、多くの領域で診療項目の 70% 以上が評価の低い I～III 群に含まれていた。

2) 技術度

診療項目の技術度は、保険診療報酬を定めるための大きな要素となっている。そこで、前項でも所要時間 1 分あたりの保険診療報酬に応じて群分けした診療項目 (I 群～VII 群) を、技術度 (A-1～E-2) によって振り分けた (表 7)。

その結果、振り分けられた診療項目は 425 項目であった。その内訳は、技術度の A: 18 項目、B: 55 項目、C: 172 項目、D: 127 項目および E: 53 項目であった。内容をみると難易度の低い技術度 A、B については、評価の低い I 群 (所要時間 1 分あたりの保険診療報酬 5 点未満) が主体であったが、技術度 C から E にいたるまで、保険診療報酬の評価も高評価へと移行していた。しかし、歯科診療行為の中核を占める技術度 C、D では大多数は I～III 群の範囲にとどまっていた。他方、歯科診療項目中、最高度の難易度とされる技術度 E についても VII 群は 45.3% であった。

これらを総括すると歯科診療項目は、技術度を基準としてもその大半の評価は I～III 群にとどまり、2004 年度のタイムスタディー調査と同様に、診療項目の難易度を示す技術度は保険診療報酬の評価には反映されていないことが判明した。

3) 代表的症例の総所要時間と保険診療報酬評価 (人件費を加味した評価)

本調査は 2004 年度と同様に歯科診療項目のタイムスタディーという観点からなされた。その結果、歯科診療所、大学病院および研修歯科医、また患者年齢を 6 歳以上と 6 歳未満に分けての詳細な考察は行っているが、あくまでも個々の診療項目の比較に留まり、それを集合して成立する症例治療としての評価はなされていない。

そこで本調査の資料をさらに活用することを目的として、歯科診療の代表的な診療行為について総所要時間と保険診療報酬評価に人件費を加味して評価してみた (P91 参照)。

すなわち代表的症例として、1. 保存修復 (隣接コンポジットレジン充填)、2. 歯内治療 (根管充填 (加圧法) 3 根管以上)、3. 歯周治療 (フラップ手術 小臼歯)、4. 義歯 (咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯)、5. クラウンブリッジ (印象採得 寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)、6. 口腔外科 (臼歯抜歯手術) などを用いた。

その結果、保険点数×10/人件費の比率が、1. 隣接コンポジットレジン充填単独では 0.63 が、診療項目を統合して成立する一連の診療行為（症例）として評価すると 6 歳以上の患者では 0.40 となった。同様に 4. 咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯では単独が 0.77 で、一連の診療行為（症例）として評価すると 0.25 となり、さらに 5. 印象採得 寒天とアルギン酸印象材による連合印象法では、単独が 0.62 で、一連の診療行為（症例）として評価すると 0.23 となるなど、人件費を加味すると、保険点数は人件費の約 4 割から 2 割 5 分の低水準の評価となることが明らかとなった。

前述したように、このタイムスタディーのみで保険診療報酬の評価について強く言及することはできないが、歯科医師の稼働時間、人件費の両面から見ても保険診療報酬体系が不均衡になっていると思われる。

日本歯科医学会は、今後も、今回のような調査を定期的に継続して実施することで、歯科診療の実態を把握するための調査資料を蓄積し、中医協等関係方面における技術評価にかかる提案等に資する資料を提供していくとともに、歯科診療問題に積極的にかかわって行く必要がある。

おわりに

本調査の目的である歯科診療行為（外来）の診療項目のタイムスタディー調査という観点から歯科診療の実態の一部が明らかになってきた。稿中にも再三述べてきたとおり、本調査はタイムスタディーで得られた直接的なデータを中心に集計した資料である。この資料を基礎として、さらに多くの協議、調査にご活用頂ければ幸いである。

謝辞 稿を終わるに際し、年末の多忙な時期に自院および大学病院での業務を犠牲にして、本調査にご協力を頂いた調査員の方々に深謝申し上げます。

表1 調査診療機関数とその分布

1) 歯科診療所：216 診療機関

都道府県名	診療機関数	都道府県名	診療機関数
北海道	6	滋賀	4
青森	4	和歌山	4
岩手	4	奈良	4
秋田	4	京都	5
宮城	5	大阪	6
山形	4	兵庫	6
福島	4	岡山	5
茨城	5	鳥取	4
栃木	5	広島	5
群馬	4	島根	4
千葉	6	山口	4
埼玉	6	徳島	4
東京	6	香川	4
神奈川	6	愛媛	4
山梨	4	高知	4
長野	5	福岡	6
新潟	5	佐賀	4
静岡	5	長崎	4
愛知	6	大分	4
三重	4	熊本	4
岐阜	5	宮崎	4
富山	4	鹿児島	4
石川	4	沖縄	4
福井	4		

※診療機関数は H22 年 7 月末時点の日歯会員数より算出

1,000 名 以下	4 診療機関
1,001 名 以上 2,000 名 以下	5 診療機関
2,001 名 以上	6 診療機関

※各県該当診療機関数の内、1 診療機関は「在宅」項目の調査を主とした、「在宅療養支援歯科診療所」とする。

2) 大学病院：29 診療機関

大学病院名	大学病院名
北海道大学病院	新潟大学医歯学総合病院
北海道医療大学病院	日本歯科大学新潟病院
岩手医科大学附属病院	愛知学院大学歯学部附属病院
東北大学病院	朝日大学歯学部附属病院
奥羽大学歯学部附属病院	大阪大学歯学部附属病院
東京歯科大学千葉病院	大阪歯科大学附属病院
日本大学松戸歯学部付属病院	岡山大学病院
明海大学病院	広島大学病院
東京医科歯科大学歯学部附属病院	徳島大学病院
日本歯科大学附属病院	九州大学病院
日本大学歯学部付属歯科病院	九州歯科大学附属病院
昭和大学歯科病院	福岡歯科大学医科歯科総合病院
鶴見大学歯学部附属病院	長崎大学病院
神奈川歯科大学附属病院	鹿児島大学病院
松本歯科大学病院	

表2 調査票回収結果と回収・集計調査票数内訳

1) 調査票回収結果

	歯科診療所	大学病院
依頼診療機関数	216	29
提出診療機関数	208	29
未提出診療機関数	8	0
回収率	96%	100%

2) 回収・集計調査票数内訳

領域	臨床経験5年以上の歯科医師						研修歯科医 大学病院	全 体
	歯科診療所		大学病院		全 体			
	6歳以上の患者	6歳未満の患者	6歳以上の患者	6歳未満の患者	6歳以上の患者	6歳未満の患者		
①保存修復	554		627		1181		82	1263
	548	6	610	17	1158	23		
②歯内治療	554		636		1190		71	1261
	554	0	628	8	1182	8		
③歯周治療	555		667		1222		102	1324
	553	2	666	1	1219	3		
④義歯	587		690		1277		101	1378
	587	0	690	0	1277	0		
⑤クラウンブリッジ	557		637		1194		94	1288
	557	0	636	1	1193	1		
⑥口腔外科	412		717		1129		85	1214
	411	1	716	1	1127	2		
⑦在宅歯科診療	326		190		516		—	516
	326	0	190	0	516	0		
⑧顎関節症・はぎしり	60		494		554		—	554
	60	0	494	0	554	0		
⑨麻酔	3		615		618		—	618
	2	1	610	5	612	6		
⑩歯科矯正	10		677		687		—	687
	10	0	673	4	683	4		
⑪小児歯科	18		131		149		—	149
	15	3	70	61	85	64		
⑫歯科放射線(大学病院)	0		767		767		—	767
	0	0	749	18	749	18		
合 計	3636		6848		10484		535	11019
	3623	13	6732	116	10355	129		

表 3-1 診療項目と時間測定区分（保存修復）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
01-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
01-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
01-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
01-04	M006	概形印象（単純印象） アルジネート十咬合採得	-	B-2	*準備、印象採得、咬合採得に要した時間
01-05	D003	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	-	B-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
01-06	D003	スタディモデル診察・所見の記載	-	C-1	*診査・診断・所見の記載に要した時間
01-07	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
01-08	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
01-09	D	レーザーによるう蝕検査	-	D-1	器材準備からレーザー装置を用いたう蝕の診査・診断終了までに要した時間
01-10	K	表面麻酔	-	A-2	器材準備から奏効までに要した時間
01-11	K001	浸潤麻酔	30	B-2	
01-12	K000	伝達麻酔	42	C-2	
01-13	I019	除去 簡単（CR、AF、CK、ジャケット冠）	15	C-1	切削開始から除去完了までに要した時間
01-14	I019	除去 困難（FCK、前装冠、急性炎症のCK、切断）	30	C-2	
01-15	I000	う蝕処置	18	B-1	切削開始から処置完了までに要した時間
01-16	J073	歯牙破折片除去	30	B-2	麻酔を除く術式開始から止血確認までに要した時間
01-17	I001	歯髄保護処置間接法	25	B-2	覆髄剤準備から裏層終了までに要した時間
01-18	I001	歯髄保護処置直接法	120	C-2	
01-19	I001	歯髄温存療法	150	D-1	覆髄剤準備から処置終了までに要した時間
01-20	M001	窩洞形成（単純）	54	C-1	窩洞形成開始から処置終了までに要した時間
01-21	M001	窩洞形成（隣接面を含む）	80	C-2	
01-22	M001	窩洞形成（両隣接面を含む）	80	D-1	
01-23	M001	う蝕時無痛窩洞形成（レーザーによる）	40	D-1	器材準備から処置終了までに要した時間
01-24	M	歯肉圧排（歯肉排除）	-	B-2	1 歯に対する歯肉圧排（歯肉排除）に要した時間
01-25	M003	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	B-2	トレー試適、印象注入、印象完了までに要した時間
01-26	M003	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	C-1	
01-27	M003	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	C-1	
01-28	M003	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得（アルギン酸印象）	-	B-2	
01-29	M006	咬合採得	14	B-2	咬合採得の準備から完了までに要した時間
01-30	M	作業用模型製作	-	A-2	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
01-31	I	仮封	-	A-2	仮封材準備から仮封完了までに要した時間
01-32	I080	ラバーダム防湿	-	B-1	ラバーダム装着開始から、装着完了までに要した時間
01-33	I	隔壁処置	-	C-1	マトリックスの調整から装着までに要した時間
01-34	M	コンポジットレジン接着前処理	-	C-1	窩洞の接着処理終了までに要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
01-35	M009	単純アマルガム充填	100	C-1	アマルガム練和開始から填塞終了までに要した時間
01-36	M009	隣接アマルガム充填	148	D-1	
01-37	M009	単純グラスアイオノマー充填	100	C-1	グラスアイオノマーセメント練和開始から填塞終了までに要した時間
01-38	M009	隣接グラスアイオノマー充填	148	D-1	
01-39	M009	両隣グラスアイオノマー充填	148	D-1	
01-40	M009	単純コンポジットレジン充填	100	C-1	コンポジットレジン填塞終了までに要した時間
01-41	M009	隣接コンポジットレジン充填	148	D-2	
01-42	M009	両隣コンポジットレジン充填	148	D-2	
01-43	M	調整および仕上げ研磨	-	B-1	修復物の仕上げ研磨終了までに要した時間
01-44	M005	単純金パラインレー装着	45	B-2	仮封の除去から調整、歯面処理、装着、余剰セメントの除去までに要した時間
01-45	M005	隣接金パラインレー装着	45	C-1	
01-46	M005	両隣金パラインレー装着	45	C-2	
01-47	M005	単純レジンインレー装着	30	B-2	
01-48	M005	隣接レジンインレー装着	30	C-1	
01-49	M005	両隣レジンインレー装着	30	C-2	
01-50	M005	CKの再装着	45	C-1	当該歯の状態・咬合関係・適合度の点検、調整、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再確認までに要した時間
01-51	I	歯の漂白	-	D-2	器材準備からオフィス、ウオーキング、バイタルブリーチ等を終了するまでに要した時間
01-52	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
01-53	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間
01-54	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間
01-55	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
01-56	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
01-57	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
01-58	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
01-59	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間
01-60	B001-2	歯科衛生実地指導	80	A-2	15分以上の指導に加えて業務記録簿記載までに要した時間

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-2 診療項目と時間測定区分（歯内治療）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
02-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
02-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
02-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
02-04	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
02-05	医E200	歯科 X 線検査 コーンビーム CT	1050	E-1	
02-06	E000	歯科 X 線検査 標準型 根管充填確認	35	C-1	
02-07	E000	歯科 X 線検査 標準型 治療確認	35	C-1	
02-08	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
02-09	D	う蝕診査（視診、触診、打診）	-	B-2	器材準備から完了までに要した時間
02-10	D	麻酔診	-	C-1	局所麻酔注射準備から診断終了までに要した時間
02-11	D	歯髄電気診断	-	C-1	器材準備から診断終了までに要した時間
02-12	D	歯髄温度診	-	C-1	
02-13	K	表面麻酔	-	A-2	器材準備から奏効までに要した時間
02-14	K001	浸潤麻酔	30	B-2	
02-15	K000	伝達麻酔	42	C-2	
02-16	I019	除去 簡単（CR、AF、CK、ジャケット冠）	15	C-1	切削開始から除去完了までに要した時間
02-17	I019	除去 困難（FCK、前装冠、急性炎症のCK、切断）	30	C-2	
02-18	I019	除去（レジンコア、既製ポスト）	15	D-1	コア除去し始めてから、ポスト除去終了までに要した時間
02-19	I019	除去（メタルコア、鑄造ポスト）	50	D-2	
02-20	J005	歯肉息肉除去	-	C-1	麻酔処置を含まない、処置終了までに要した時間
02-21	I	隔壁処置	-	C-1	マトリックスの調整から装着までに要した時間
02-22	M001	穿孔部の保存的修復処置	154	D-2	麻酔処置を含まない、器材準備から穿孔部封鎖までに要した時間
02-23	I	髄腔開拡	-	C-2	麻酔処置を含まない。切削開始から完了までに要した時間
02-24	I080	ラバーダム防湿	-	B-1	ラバーダム装着開始から、装着完了までに要した時間
02-25	I005	抜髄 1 根	220	C-1	麻酔処置を含まない、髄腔開拡後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了までに要した時間
02-26	I005	抜髄 2 根	406	C-2	
02-27	I005	抜髄 3 根	570	D-1	
02-28	I005	抜髄 4 根	570	D-2	
02-29	I006	感染根管処置 1 根	130	C-2	ポスト等 除去後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了までに要した時間
02-30	I006	感染根管処置 2 根	276	D-1	
02-31	I006	感染根管処置 3 根	410	D-2	
02-32	I006	感染根管処置 4 根	410	E-1	
02-33	I021	根管内異物除去	150	E-1	器材準備から異物除去完了まで（感染根管処置の「内数」）に要した時間
02-34	D000	電氣的根管長測定法（1 根管）	30	C-1	器材準備から測定終了まで（抜髄、感染根管処置の「内数」）に要した時間
02-35	D000	電氣的根管長測定法（2 根管）	45	C-2	
02-36	D000	電氣的根管長測定法（3 根管）	60	D-1	
02-37	D000	電氣的根管長測定法（4 根管）	75	D-2	
02-38	I007	根管貼薬 1 根	20	C-1	単独で行った場合のみ：根管拡大後、貼薬、仮封直前までに要した時間
02-39	I007	根管貼薬 2 根	22	C-1	
02-40	I007	根管貼薬 3 根	30	C-2	
02-41	I007	根管貼薬 4 根	30	C-2	

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
02-42	D001	細菌簡易培養検査	60	C-2	器材準備から培養器搬入まで(根管貼葉処置の「内数」)に要した時間
02-43	I008	根管充填(糊剤充填)1根	68	C-1	器材準備から根管充填終了(仮封直前)までに要した時間
02-44	I008	根管充填(糊剤充填)2根	90	C-2	
02-45	I008	根管充填(糊剤充填)3根	110	D-1	
02-46	I008	根管充填(糊剤充填)4根	110	D-2	
02-47	I008	根管充填(加圧法)1根	186	C-2	
02-48	I008	根管充填(加圧法)2根	230	D-1	
02-49	I008	根管充填(加圧法)3根	274	D-2	
02-50	I008	根管充填(加圧法)4根	274	E-1	
02-51	I005	抜髄即充加圧1根	406	C-2	
02-52	I005	抜髄即充加圧2根	636	D-1	
02-53	I005	抜髄即充加圧3根	844	D-2	
02-54	I005	抜髄即充加圧4根	844	E-1	
02-55	I006	感根即充1根	198	C-2	
02-56	I006	感根即充2根	366	D-1	
02-57	I006	感根即充3根	520	D-2	
02-58	I006	感根即充4根	520	E-1	
02-59	I006	感根即充加圧1根	316	D-1	
02-60	I006	感根即充加圧2根	506	D-2	
02-61	I006	感根即充加圧3根	684	E-1	
02-62	I006	感根即充加圧4根	638	E-2	
02-63	I002	象牙質知覚過敏処置	40~50	C-1	器材準備から薬液塗布終了までに要した時間
02-64	I002	レーザーによる知覚過敏処置	-	D-1	器材準備からレーザー装置を用いて知覚過敏処置を完了するまでに要した時間
02-65	I004	失活歯髄切断	70	D-1	器材準備から処置完了までに要した時間
02-66	I004	生活歯髄切断	230	D-2	
02-67	I	仮封	-	A-2	仮封材準備から仮封完了までに要した時間
02-68	J	外科的歯内治療(マイクロスコープ使用を含む)	-	E-1	麻酔時間を含めずマイクロスコープを用いて外科的歯内治療開始から縫合、パック完了するまでに要した時間
02-69	E	マイクロスコープを使った検査、診査	-	D-2	マイクロスコープを用いて歯質の破折診断、根管探索、破折器具の確認・撤去、偶発事故への対応等に要した時間
02-70	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
02-71	B000-4	歯科疾患管理(文書交付有り)	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで(文書作成の時間を含む、術後説明は除く)に要した時間
02-72	B000-4	歯科疾患管理(文書交付無し)	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで(術後説明は除く)に要した時間
02-73	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
02-74	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
02-75	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
02-76	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
02-77	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間
02-78	B001-2	歯科衛生実地指導	80	A-2	15分以上の指導に加えて業務記録簿記載までに要した時間

表 3-3 診療項目と時間測定区分（歯周治療）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
03-01	A000	初診	218~270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
03-02	A002	再診	42~69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
03-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
03-04	M006	概形印象（単純印象） アルジネート十咬合採得	-	B-2	*準備、印象採得、咬合採得に要した時間
03-05	D003	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	-	B-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
03-06	D003	スタディモデル診察・所見の記載	-	C-1	*診査・診断・所見の記載に要した時間
03-07	D003-2	口腔内写真	10~50	B-1	撮影に要した時間（枚数、1枚当たりの時間も記入、保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に記入）
03-08	E000	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
03-09	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	
03-10	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
03-11	B004	機械的歯面清掃	60	A-2	器材準備から処置終了までに要した時間
03-12	D002	基本検査	50~200	C-1	
03-13	D002	精密検査	100~400	C-2	器材準備から実際の検査終了までに要した時間
03-14	D002	混合歯列期歯周検査	40	C-1	
03-15	D	歯周治療に関わる分析	-	C-2	*歯周組織検査、スタディモデル、X 線写真の分析に要した時間
03-16	D	歯周治療に関わる評価	-	C-2	*歯周組織検査、スタディモデル、X 線写真の評価に要した時間
03-17	D	治療計画立案	-	C-2	*歯周組織検査、スタディモデル、X 線写真の評価後、治療計画の立案までに要した時間
03-18	K	表面麻酔	-	A-2	
03-19	K001	浸潤麻酔	30	B-2	器材準備から奏効までに要した時間
03-20	K000	伝達麻酔	42	C-2	
03-21	I011	スケーリング 超音波スケーラーのみ	64	A-2	
03-22	I011	スケーリング 手用スケーラーのみ	64	B-2	
03-23	I011	スケーリング 超音波と手用の併用	64	B-2	器材準備から処置終了までに要した時間（ブロック数と 1 ブロックあたりの時間も記入）
03-24	I011	再スケーリング 超音波スケーラーのみ	32	A-2	
03-25	I011	再スケーリング 手用スケーラーのみ	32	B-2	
03-26	I011	再スケーリング 超音波と手用の併用	32	B-2	
03-27	I011	SRP 前歯	58	C-1	
03-28	I011	SRP 小臼歯	62	C-2	
03-29	I011	SRP 大臼歯	68	D-1	
03-30	I011	再 SRP 前歯	29	C-1	
03-31	I011	再 SRP 小臼歯	31	C-2	
03-32	I011	再 SRP 大臼歯	34	D-1	器材準備から処置終了までに要した時間（歯数と 1 歯あたりの時間も記入）
03-33	I011	ポケット搔爬（PCur） 前歯	58	C-2	
03-34	I011	ポケット搔爬（PCur） 小臼歯	62	D-1	
03-35	I011	ポケット搔爬（PCur） 大臼歯	68	D-2	
03-36	I011	再ポケット搔爬（PCur） 前歯	29	C-2	
03-37	I011	再ポケット搔爬（PCur） 小臼歯	31	D-1	
03-38	I011	再ポケット搔爬（PCur） 大臼歯	34	D-2	
03-39	I010	P 処	10	A-2	準備から術後の注意事項説明、薬剤注入までに要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲	
03-40	J013-2	膿瘍切開	180	C-1	器材準備から術後の注意事項説明、止血確認、消毒までに要した時間	
03-41	I014	暫間固定簡単なもの（エナメルボンドシステム）	300	C-1	器材の準備から終了までに要した時間	
03-42	I014	暫間固定簡単なもの（線結紮法）	330	D-1		
03-43	I014	暫間固定簡単なもの（レジン連続冠）	330	C-2	麻酔から形成、レジン連結冠製作、セットまでに要した時間	
03-44	I014	暫間固定困難なもの（エナメルボンドシステム）	500	C-1	器材の準備から終了までに要した時間	
03-45	I014	暫間固定困難なもの（線結紮法）	530	D-1		
03-46	I014	暫間固定困難なもの（レジン連続冠）	530	C-2	麻酔から形成、レジン連結冠製作、セットまでに要した時間	
03-47	I000-2	咬合調整	40~60	C-1	削合開始から処置終了までに要した時間（歯数も記入）	
03-48	I014-2	暫間固定の修理	70	C-2	修理開始から終了までに要した時間	
03-49	I020	暫間固定の除去	30	C-1	器材の準備から除去終了までに要した時間	
03-50	I017	歯ざしりに対するナイトガード	1650	D-1	器材の準備から印象採得、技工操作*からセットまでに要した時間	
03-51	J063	ポケット搔爬術 前歯	75	C-2	器材準備から処置終了までに要した時間（歯数と1歯あたりの時間も記入）	
03-52	J063	ポケット搔爬術 小臼歯	75	D-1		
03-53	J063	ポケット搔爬術 大臼歯	75	D-2		
03-54	J063	新付着術 前歯	150	C-2		
03-55	J063	新付着術 小臼歯	150	D-1		
03-56	J063	歯肉切除術 前歯	300	D-1		
03-57	J063	歯肉切除術 小臼歯	300	D-2		
03-58	J063	歯肉切除術 大臼歯	300	E-1		
03-59	J063	フラップ手術 前歯	600	E-1		
03-60	J063	フラップ手術 小臼歯	600	E-1		
03-61	J063	フラップ手術 大臼歯	600	E-2		
03-62	J063-2	骨移植を併用 生体材料	1780	E-2		器材準備から自家骨採取、移植終了までに要した時間
03-63	J063	歯周組織再生誘導手術（吸収性膜）	730	E-2		器材準備から誘導膜準備、調整から固定までに要した時間
03-64	J063	歯周組織再生誘導 1次手術（非吸収性膜）	730	E-2		器材準備から麻酔を除く術式開始から止血確認までに要した時間
03-65	J063	歯周組織再生誘導 2次手術（非吸収性膜）	300	E-2		
03-66	J001	ヘミセクション（分割抜歯）	470	D-2		
03-67	J000-2	歯根分割搔爬術（歯根分離）	260	D-2	器材準備から処置終了までに要した時間	
03-68	J064	歯肉歯槽粘膜外科手術 他：術式名記入	600~2820	E-2		
03-69	I001-3	術後処置（P基処を含む）	10	A-2		
03-70	I011-2	歯周病安定期治療	300	C-2	器材準備から処置終了までに要した時間	
03-71	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間	
03-72	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養に必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間	
03-73	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養に必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間	
03-74	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養に必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間	
03-75	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間	
03-76	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間	
03-77	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間	
03-78	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間	
03-79	B001-2	歯科衛生実地指導	80	A-2	15分以上の指導に加えて業務記録簿記載までに要した時間	

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-4 診療項目と時間測定区分（義歯）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
04-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
04-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
04-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
04-04	I000-2	旧義歯の診察・検査・前処置・咬合調整（1装置）	-	C-1	視診、咬合調整、床部の適合性検査、調整完了までに要した時間（複数回の場合はその都度計測する）
04-05	D	咀嚼機能検査（咬合力、摂取可能食品等）	-	C-1	検査の準備から検査結果が出るまでに要した時間
04-06	D	咀嚼機能検査（プレスケール、顎運動等）	-	D-1	
04-07	E	X線検査指示書作成	-	B-2	X線検査指示書作成に要した時間
04-08	I022	有床義歯床下粘膜調整処置（Tコンデ）（1装置）	110	C-2	処置完了までに要した時間（複数回の場合はその都度計測する）
04-09	M006	概形印象（単純印象） アルジネート十咬合採得	-	B-2	*準備、印象採得、咬合採得に要した時間
04-10	D003	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	-	B-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
04-11	D003	スタディモデル診察・所見の記載	-	C-1	*模型を使用しての診査・診断、その内容のカルテ記載までに要した時間
04-12	I000-2	鉤歯調整・鉤対歯調整（歯数記録）	40	C-1	鉤歯調整および鉤対歯調整に要した時間
04-13	M	各個トレー製作	-	B-2	前もって個人トレーを製作するのに要した技工時間 *技工操作
04-14	M003	最終印象 連合印象（1装置）	225	D-1	トレーの試適、（筋形成）、印象採得完了までに要した時間
04-15	M003	最終印象 特殊印象（1装置）	265	E-1	ろう義歯による咬合圧印象で、準備から印象採得、模型変換完了までに要した時間
04-16	M003	最終印象 作業用模型製作（1装置）	-	B-2	*技工室における石膏注入完了までに要した時間
04-17	M003	義歯のための対合歯列の印象採得	-	B-2	印象採得から印象の撤去までに要した時間
04-18	M000	補綴時診断	100	C-2	所要時間は、患者説明および診療録記載とし、チェアサイド外の操作時間は、模型上の診察、修正および設計等とする。
04-19	M006	咬合採得 咬合床の製作（1装置）	-	B-2	*作業用模型上での設計・咬合床製作から完成までに要した時間
04-20	M006	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 1～14歯（1装置）	55～185	C-1	チェアサイドにおける不適合部位の調整、咬合堤の添削、各種基準線の表示に要した時間、チェアサイド外の操作時間は技工室での準備から操作完了までに要した時間
04-21	M006	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯（1装置）	280	C-2	
04-22	D009	顎運動関連検査 ゴシックアーチ	380	D-2	咬合器装着後、描記装置の設置、描記操作および中心咬合位の確認（下顎模型の再装着）に要した時間、チェアサイド外の操作時間は技工室での準備から操作完了までに要した時間
04-23	D009	顎運動関連検査 チェックバイト	380	D-1	前準備、フェースボウトランスファー、チェックバイト採得を行い、上下顎歯列模型を調節性咬合器に付着して顎路調節までに要した合計時間（日を異にした場合であっても、それぞれの所要時間を合計する）注意：調節性咬合器を使用する場合は「a」とする*一部技工操作
04-24	M	技工指示書の記載	-	B-2	技工指示書の記載完了までに要した時間
04-25	M005	咬合器装着・調整	-	B-2	*技工室における操作の準備から完了までに要した時間。調節性咬合器の場合は「b」

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
04-26	M	人工歯選択 (1 装置)	-	B-2	*人工歯選択のチェアサイドと技工室における準備から完了までに要した時間
04-27	M007	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 1~14 歯 (1 装置)	40~100	C-1	仮義歯の試適・調整に要した時間
04-28	M007	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 総義歯 (1 装置)	190	C-2	
04-29	M	リマウント 咬合器上での調整	-	D-1	*義歯の掘り出しから咬合器上での調整完了までに要した時間
04-30	M005	完成義歯の装着・調整 1~14 歯 (1 装置)	60~120	C-2	完成義歯の装着及び義歯の咬合調整等を合算した時間
04-31	M005	完成義歯の装着・調整 総義歯 (1 装置)	230	C-2	
04-32	M003	義歯修理・床適合用印象採得 (1 装置)	40~225	C-1	修理用の印象採得完了までに要した時間
04-33	M006	義歯修理・床適合用咬合採得	55~280	C-1	修理用の咬合採得完了までに要した時間
04-34	M029	義歯修理・床適合用技工指示書記載	20	B-2	修理用の技工指示書の記入に要した時間
04-35	M029	義歯修理 1~14 歯 (1 装置)	250~280	C-1	*修理、装着までに要した時間。Imp・BTを伴う場合は「b」とする
04-36	M029	義歯修理 総義歯 (1 装置)	335	C-1	
04-37	M030	床適合 (直接法) 1~14 歯 (1 装置)	265~660	D-1	直接法による床裏装の操作完了、装着までに要した時間
04-38	M030	床適合 (直接法) 総義歯 (1 装置)	980	D-2	
04-39	M030	床適合 (間接法) 1~14 歯 (1 装置)	265~660	D-1	*間接法による床裏装の操作完了、装着までに要した時間
04-40	M030	床適合 (間接法) 総義歯 (1 装置)	980	D-2	
04-41	B013	新製有床義歯管理 (義管 A)	150	B-2	義歯の取り扱い等の指導と咬合調整等を合算した時間
04-42	B013	有床義歯管理 (義管 B)	70	B-1	
04-43	B013	有床義歯長期管理 (義管 C)	60	B-1	
04-44	B013-2	有床義歯調整管理 (義調)	30	B-1	
04-45	A	術後指導 (義管・義調算定しないとき)	-	B-1	診療毎の処置・指導内容、指示書などの記載に要した時間
04-46	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
04-47	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
04-48	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
04-49	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-5 診療項目と時間測定区分（クラウンブリッジ）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
05-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
05-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
05-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
05-04	M006	概形印象（単純印象） アルジネート十咬合採得	-	B-2	*準備、印象採得、咬合採得に要した時間
05-05	D003	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	-	B-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
05-06	D003	スタディモデル診察・所見の記載	-	C-1	*模型を使用しての診査・診断、その内容のカルテ記載までに要した時間
05-07	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
05-08	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
05-09	K	表面麻酔	-	A-2	器材準備から奏効までに要した時間
05-10	K001	浸潤麻酔	30	B-2	
05-11	K000	伝達麻酔	42	C-2	
05-12	I019	除去 簡単（CR、AF、CK、ジャケット冠）	15	C-1	切削開始から除去完了までに要した時間
05-13	I019	除去 困難（FCK、前装冠、急性炎症のCK、切断）	30	C-2	
05-14	I019	除去（レジンコア、既製ポスト）	15	D-1	コア除去し始めてから、ポスト除去終了までに要した時間
05-15	I019	除去（メタルコア、鑄造ポスト）	50	D-2	
05-16	I000	う蝕処置	18	B-1	切削開始から処置完了までに要した時間
05-17	I001	歯髄保護処置間接法	25	B-2	覆髄剤準備から裏層終了までに要した時間
05-18	I001	歯髄保護処置直接法	120	C-2	
05-19	M002-2	メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	20	C-2	メタルコアのための削除形成、印象採得の完了までに要した時間（咬合採得を行った場合も含む）
05-20	M002	メタルコア 大臼歯 装着	30	C-1	完成支台築造物の試適・調整後、セメントによる装着完了までに要した時間
05-21	M002	メタルコア 小臼歯・前歯 装着	30	C-1	
05-22	M002	支台築造 その他コア大臼歯用	126	C-1	スクリューピン等の試適、装着、レジン等の充填、支台形態の修正までに要した時間
05-23	M002	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	126	C-1	
05-24	M	歯冠形成の前準備（1歯の歯肉圧排）	-	B-1	歯肉圧排の開始から効果発現までに要した時間
05-25	M001	生活歯の歯冠形成（3/4冠・4/5冠）	790	D-1	支台歯形成の完了までに要した時間（複数回にまたがるときは合計）
05-26	M001	生活歯の歯冠形成（前装鑄造冠）	790	D-1	
05-27	M001	生活歯の歯冠形成（全部鑄造冠、ジャケット冠）	300	C-2	
05-28	M001	失活歯の歯冠形成（前装鑄造冠）	630	C-2	
05-29	M001	失活歯の歯冠形成（全部鑄造冠、ジャケット冠）	160	C-1	
05-30	M003	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	B-2	トレー試適、印象注入、印象完了までに要した時間
05-31	M003	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	C-1	
05-32	M	各個人トレー製作	-	B-2	前もって個人トレーを製作するのに要した技工時間 *技工操作
05-33	M003	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	C-1	トレー試適、印象注入、印象完了までに要した時間
05-34	M003	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得（アルギン酸印象）	-	B-2	
05-35	M006	咬合採得	14	B-2	咬合採得の準備から完了までに要した時間
05-36	M000	補綴時診断	100	C-2	所要時間は、患者説明および診療録記載とし、チェアサイド外の操作時間は、模型上の診察、修正および設計等とする。

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
05-37	M	作業用模型製作	-	A-2	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
05-38	M003-2	テンポラリークラウン（既製冠の調整）	30	B-2	支台形成後、暫間被覆冠を製作に要した時間 *一部技工操作
05-39	M003-2	テンポラリークラウン（各個調整冠の調整）	30	C-1	
05-40	M003-2	テンポラリークラウンの仮着	-	B-1	仮着、余剰仮着材の除去までに要した時間
05-41	M003-2	テンポラリークラウンの撤去・歯面清掃	-	A-2	暫間被覆冠の除去、支台歯の清掃に要した時間
05-42	M005-1	鑄造歯冠修復（インレーを除く）、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	45	C-1	補綴物の試適・調整後、セメント合着・余剰セメント除去までの時間
05-43	M005	その他の歯冠修復物の装着	30	C-1	内面清掃、咬合調整、余剰セメントの除去までの時間
05-44	M005	クラウンの仮着	-	C-1	補綴物の試適・調整後、セメント合着・余剰セメント除去までの時間
05-45	M009	前装冠の修理（コンポジットレジン）	70	C-1	コンポジットレジンを用いた修理に要した時間
05-46	M009	前装冠の修理（人工歯）	70	C-1	人工歯を用いた修理に要した時間
05-47	M005	クラウンの再装着	45	C-1	支台歯・咬合関係・適合度の点検、調整、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再確認までに要した時間
05-48	M005	その他の歯冠修復物の再装着（帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK）	30	C-1	
05-49	M005	ブリッジの再装着	40~80	C-2	各支台歯の形成終了後、平行性を確認し修正を完了した時間
05-50	M001	ブリッジ形成の平行修正（印象・模型製作含む）	50~100	C-2	
05-51	M	各個トレー製作	-	B-2	前もって個人トレーを製作するのに要した技工時間 *技工操作
05-52	M003	印象採得 ワンピースキャストブリッジ（寒天とアルギン酸印象材による連合印象法）	275~326	C-2	精密印象の準備からトレー試適、印象採得、印象トレーの撤去までに要した時間（石膏の硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
05-53	M003	印象採得 ワンピースキャストブリッジ（ラバー系印象材による連合印象法）	275~326	C-2	
05-54	M003	欠損補綴のための対咬歯印象採得（アルギン酸印象）	-	B-2	アルギン酸印象材で対咬歯の単純印象を行い、印象トレー撤去までに要した時間
05-55	M006	咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ、その他のブリッジ	70~140	C-2	咬合採得の準備から完了までに要した時間
05-56	M004	リテーナーの製作	100~300	C-2	リテーナー製作に要した時間 *一部技工操作
05-57	M004	リテーナーの仮着	-	B-2	リテーナーを仮着し、余剰セメントの除去完了までに要した時間
05-58	M004	リテーナーの撤去・歯面清掃	-	B-2	リテーナーを撤去して、歯面清掃完了までに要した時間
05-59	D009	顎運動関連検査 チェックバイト	380	D-1	前準備、フェースボウトランスファー、チェックバイト採得を行い、上下顎歯列模型を調節性咬合器に付着して顎路調節までに要した合計時間（日を異にした場合であっても、それぞれの所要時間を合計する）注意：調節性咬合器を使用する場合は「a」とする*一部技工操作
05-60	M008	ワンピースキャストブリッジの試適	40~80	C-2	必要な内面調整、咬合調整、シェード確認、その他の確認の終了までに要した時間
05-61	M005	ワンピースキャストブリッジの装着	150~300	C-2	試適、装着、余剰セメントの除去、咬合関係の再点検を完了するまでに要した時間
05-62	M005	ブリッジの仮着	40~80	C-2	ブリッジの仮着を行い、仮着後の余剰セメント除去までに要した時間
05-63	I	仮着ブリッジの撤去・歯面清掃	-	B-2	仮着ブリッジを撤去して、歯面清掃完了までに要した時間
05-64	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
05-65	M	技工指示書の記載	-	B-2	技工指示書の記載完了までに要した時間
05-66	M000-2	維持管理に関する指導・文書作成	100~440	B-1	補綴物による機能維持や清掃管理に必要な指導を行った時間
05-67	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
05-68	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間
05-69	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
05-70	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
05-71	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
05-72	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
05-73	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-6 診療項目と時間測定区分（口腔外科）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (手術は止血確認まで)	
06-01	A000	初診	218~270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間	
06-02	A002	再診	42~69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間	
06-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）	
06-04	E000	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアーサイド外の時間に入力）	
06-05	E000	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	C-2		
06-06	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2		
06-07	医E200	歯科 X 線検査 コーンビーム CT	1050	E-1		
06-08	E	X 線検査指示書作成	-	B-2		X 線検査指示書作成に要した時間
06-09	医D215	超音波検査（頭頸部）	350	D-1		患者誘導、検査・所見記載に要する時間（現像や保存に関わる時間はチェアーサイド外の時間に記入）
06-10	K	表面麻酔	-	A-2		器材準備から奏効までに要した時間
06-11	K001	浸潤麻酔	30	B-2		
06-12	K000	伝達麻酔	42	C-2		
06-13	J000	乳歯抜歯手術	130	C-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間	
06-14	J000	前歯抜歯手術	150	C-2		
06-15	J000	臼歯抜歯手術	260	D-1		
06-16	J000	難抜歯操作（切開、骨削除を含む）	470	D-1		
06-17	J000	埋伏抜歯操作（骨削除を含む） 骨性埋伏歯（智歯以外）	1050	E-1		
06-18	J000	埋伏抜歯操作（骨削除を含む） 下顎水平埋伏智歯	1150	E-1		
06-19	J000	埋伏抜歯操作（骨削除を含む） 下顎完全埋伏智歯	1150	E-1		
06-20	J000	埋伏抜歯操作（骨削除を含む） 上顎完全埋伏智歯	1050	E-1		
06-21	J003	歯根嚢胞摘出・抜歯 普通抜歯の場合	800	D-2		
06-22	J003	歯根嚢胞摘出・抜歯 難抜歯の場合	800	E-1		
06-23	J003	歯根嚢胞摘出・抜歯 歯冠大	800	D-2		
06-24	J003	歯根嚢胞摘出・抜歯 拇指頭大	1350	E-1		
06-25	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 歯冠大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	1750	D-2		
06-26	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 拇指頭大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	2025	E-1		
06-27	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管拡大・貼薬	1750	E-1		器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管拡大から貼薬終了まで）
06-28	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管充填（正根充）	1750	E-1		器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管拡大終了から根管充填終了まで）
06-29	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管形成	1750	E-2		器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管充填終了時から根尖根管形成まで）
06-30	J004	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管充填	1750	E-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根尖根管形成終了時から逆根充終了まで）	
06-31	J004	歯根端切除単独	1350	D-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間	
06-32	J004	歯根端切除単独 根管拡大・貼薬	1350	D-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管拡大から貼薬終了まで）	
06-33	J004	歯根端切除単独 根管充填（正根充）	1350	D-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管拡大終了から根管充填終了まで）	
06-34	J004	歯根端切除単独 逆根充用根管形成	1350	E-1	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根管充填終了時から根尖根管形成まで）	
06-35	J004	歯根端切除単独 逆根充用根管充填	1350	E-1	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間（根尖根管形成終了時から逆根充終了まで）	
06-36	J013	口腔内消炎手術 智歯周囲炎の歯肉弁切除等	120	C-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間	
06-37	J013	萌出遅延（困難）時の開窓 粘膜下	120	D-1		

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (手術は止血確認まで)	
06-38	J043-1	萌出遅延(困難)時の開窓 骨内	2820	D-2	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間	
06-39	J013	口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	180	C-1		
06-40	J013	口腔内消炎手術 歯槽膿瘍(骨膜下膿瘍、口蓋膿瘍等)	230	C-2		
06-41	J013	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 1/3 顎未満	750	D-1		
06-42	J013	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 1/3 顎以上	2600	D-2		
06-43	J013	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 全顎	5700	E-1		
06-44	J014	口底膿瘍切開術	700	D-2		
06-45	J000-2	歯根分割搔爬術(歯根分離)	260	D-2		
06-46	J002	抜歯窩再搔爬術	130	C-2		
06-47	J006	歯槽骨整形手術(1 歯相当につき)	110	D-1		
06-48	J006	骨瘤除去手術(1 歯相当につき)	110	D-1		
06-49	J048	口腔外消炎手術(骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2 cm 未満のもの	180	D-2		
06-50	J048	口腔外消炎手術(骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2 以上 5 cm 未満のもの	300	E-1		
06-51	J048	口腔外消炎手術(骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 5 cm 以上のもの	750	E-2		
06-52	J073	口腔内軟組織異物(人工物)除去手術 簡単なもの	30	C-2		
06-53	J073	口腔内軟組織異物(人工物)除去手術 困難なもの 浅在性のもの	680	D-2		
06-54	J073	口腔内軟組織異物(人工物)除去手術 困難なもの 深在性のもの	1290	E-1		
06-55	J008	歯肉、歯槽部腫瘍手術(エプーリスを含む) 軟組織に限局するもの	600	D-1		
06-56	J008	歯肉、歯槽部腫瘍手術(エプーリスを含む) 硬組織に及ぶもの	1300	D-2		
06-57	J077	顎関節脱臼非観血的整復術(片側)	410	D-1		
06-58	J065	歯槽骨折折非観血的整復術	680~1300	D-2		
06-59	J066	歯槽骨折折観血的整復術	1300~2700	E-1		
06-60	I014	暫間固定(外傷性歯の脱臼等)	530	C-2		
06-61	M005	顎間固定術	30	D-2		
06-62	J004-2	歯の再植術(外傷性)	1300	D-2		
06-63	J004-3	歯の移植術	1300	E-2		
06-64	J010	顎堤形成術 簡単なもの(1 顎につき)	3000	D-2		
06-65	J010	顎堤形成術 困難なもの(1/2 顎未満)	4000	E-1		
06-66	J010	顎堤形成術 困難なもの(1/2 顎以上)	6500	E-2		
06-67	J084	創傷処理(口腔内縫合術) 長径 5 cm 未満(小深)	1250	D-1		
06-68	J084	創傷処理(口腔内縫合術) 長径 5 cm 以上 10 cm 未満(中深)	1680	D-2		
06-69	J084	創傷処理(口腔内縫合術) 長径 5 cm 未満(小浅)	470	C-2		
06-70	J084	創傷処理(口腔内縫合術) 長径 5 cm 以上 10 cm 未満(中浅)	850	D-2		
06-71	J027	頬、口唇、舌小帯形成術	560	D-1		
06-72	J047	腐骨除去手術 歯槽部に限局するもの	600	D-2		
06-73	J047	腐骨除去手術 顎骨(片側 1/3 未満)	1300	E-1		
06-74	J047	腐骨除去手術 顎骨(片側 1/3 以上)	3420	E-2		
06-75	J044	顎嚢胞開窓術	2040	E-1		
06-76	I009	ドレーン挿入(術後処置とドレーン挿入)	22	C-1		
06-77	A	術後説明	-	B-2		術後説明に要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (手術は止血確認まで)
06-78	A	口腔外科に関わるその他処置（モニター等）	-	C-1	開始から終了までの所要時間を記入する。手術時間には加算せず、この項目単独として記載。また、備考欄に必要があった理由を記載する。
06-79	医D417	口腔軟組織試験採取術	400	D-1	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間
06-80	J063-3	顎骨組織試験採取術	2300	E-1	
06-81	J080	顎関節授動術	5620～17550	E-1	器材の準備から手術（バンピングマニピュレーション操作）、止血確認、片づけまでの時間
06-82	J080	徒手的授動術（バンピングを併用した場合）	990	D-2	
06-83	医H002	開口訓練	165	C-2	器材の準備から操作、片づけまでの時間
06-84	G004	点滴注射	47～95	C-2	器材の準備から操作、片づけまでの時間（ただし、点滴注射中の時間は含まず）
06-85	G007	関節腔内注射	80	D-2	器材の準備から操作、片づけまでの時間
06-86	I000-2	咬合調整	40～60	C-1	削合開始から処置終了までに要した時間、歯数も記入
06-87	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間
06-88	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間
06-89	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
06-90	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
06-91	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
06-92	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
06-93	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間
06-94	I028	術後専門的口腔衛生処置	80	A-2	器材の準備から処置、片づけまでに要した時間

表 3-7 診療項目と時間測定区分（在宅歯科診療）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲	
07-01	C	在宅：移動（往路）	-	A-1	歯科医院をでて、到着までに要した時間	
07-02	C000	在宅：機器の設置	830	A-2	到着してから、移動式ユニット等の設置までに要した時間	
07-03	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間	
07-04	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間	
07-05	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）	
07-06	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）	
07-07	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間	
07-08	M001	在宅：治療（CR）	111～176	D-2	器材準備から終了までに要した時間	
07-09	I005	在宅：治療（抜髄 即根充あり）	288～680	E-1		
07-10	I005	在宅：治療（抜髄 即根充なし）	200～570	D-2		
07-11	I006	在宅：治療（感染根管処置 即根充あり）	198～520	E-2		
07-12	I006	在宅：治療（感染根管処置 即根充なし）	130～410	E-1		
07-13	I011-1	在宅：治療（スケーリング）	64	C-1		
07-14	B000	在宅：治療（機械的歯面清掃のみ）	60	B-2		
07-15	M001	在宅：治療（支台歯形成）	160～790	D-2		
07-16	M005	在宅：治療（クラウンの装着）	45	D-1		
07-17	M006	在宅：治療（義歯の印象）	225～265	E-1		
07-18	M006	在宅：治療（義歯の咬合採得）	55～280	D-2		
07-19	M005	在宅：治療（義歯の装着）	60～230	D-2		
07-20	M029	在宅：治療（義歯の修理）	250～335	C-2		
07-21	B013-2	在宅：治療（義歯の調整）	30～150	C-2		
07-22	J000	在宅：治療（前歯抜歯手術）	150	D-1		
07-23	J000	在宅：治療（臼歯抜歯手術）	260	D-2		
07-24	J013	在宅：治療（切開排膿）	180～230	D-1		
07-25	C	在宅：治療（その他）	-	D-2		治療（その他）に要した時間
07-26	H001	在宅：治療（摂食機能訓練） 内視鏡嚥下検査なし	185	E-1		治療（摂食機能訓練）に要した時間
07-27	H001	在宅：治療（摂食機能訓練） 内視鏡嚥下検査あり	785	E-2		
07-28	C001-3	在宅：歯科疾患在宅管理用文書作成・指導	140	C-2	歯科疾患在宅管理用文書作成し、指導に要した時間	
07-29	C001-3	在宅：口腔機能評価（口腔機能管理加算）	50	D-1	口腔機能評価に要した時間	
07-30	B	在宅：術後指導	-	C-1	術後の指導に要した時間	
07-31	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間	
07-32	C	在宅：診療にかかった総時間	-	-	機器の設置後から機器の撤収開始まで	
07-33	C002	地域医療連携用文書作成・連絡	300	C-2	地域医療連携用文書作成・連絡に要した時間	
07-34	C001	訪問歯科衛生指導	120～360	A-2	歯科衛生士による指導に要した時間	
07-35	C001-4	在宅患者歯科治療総合医療管理用文書作成・連絡	90～232	C-2	在宅患者歯科治療総合医療管理用文書作成・連絡に要した時間	
07-36	C007	在宅患者連携指導用文書作成・連絡	900	C-2	在宅患者連携指導用文書作成・連絡に要した時間	
07-37	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間	
07-38	C008	在宅患者緊急時等カンファレンス	200	E-1	在宅患者緊急時等カンファレンスに要した時間	
07-39	C	在宅：機器の撤収	-	A-2	移動式ユニット等の撤収、出発までに要した時間	
07-40	C	在宅：移動（復路）	-	A-1	出発してから歯科医院に到着するまでに要した時間	

表 3-8 診療項目と時間測定区分（顎関節症・はぎしり）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
08-01	A000	初診	218~270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
08-02	A002	再診	42~69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
08-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
08-04	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影（顎関節 4 分割撮影含む）	360	D-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
08-05	E000	歯科 X 線検査 シューラー法（左右）	720	D-2	
08-06	医E200	歯科 X 線検査 コーンビーム CT	1050	E-1	
08-07	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
08-08	M006	概形印象（単純印象） アルジネート十咬合採得	-	B-2	*準備、印象採得、咬合採得に要した時間
08-09	D003	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	-	B-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
08-10	D003	スタディモデル診察・所見の記載	-	C-1	*模型を使用しての診査・診断、その内容のカルテ記載までに要した時間
08-11	D009	顎運動検査（MMG/Ptg）	380	D-2	設営・検査・記録・分析までに要した時間
08-12	医D239-1	筋電図検査	340	D-2	
08-13	D	心理検査等の分析・評価	110	D-1	ユニット上での回答時間、分析、評価に要した時間
08-14	H002	マイオモニター	80	C-2	設営から終了までに要した時間
08-15	M003	床副子印象採得	40	C-1	床副子印象採得に要した時間
08-16	I017	床副子咬合採得	-	C-2	床副子咬合採得に要した時間
08-17	M	作業用模型製作	-	A-2	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
08-18	M	技工指示書の記載	-	B-2	技工指示書の記載完了までに要した時間
08-19	M005	床副子（困難なもの）装着・調整	30	D-1	床副子（困難なもの）装着・調整に要した時間
08-20	I017-2	歯ぎしり咬合床（アクチバートル式以外）装着・調整	150	D-1	歯ぎしり咬合床（アクチバートル式以外）装着・調整に要した時間
08-21	I017-2	歯ぎしり咬合床（アクチバートル式）装着・調整	150	D-1	歯ぎしり咬合床（アクチバートル式）装着・調整に要した時間
08-22	I017-2	咬合挙上床副子調整（咬合調整）	-	C-2	咬合挙上床副子調整（咬合調整）に要した時間
08-23	I017-2	咬合挙上床副子調整（レジン添加）	220	D-1	咬合挙上床副子調整（レジン添加）に要した時間
08-24	I000-2	咬合調整	40~60	C-1	削合開始から処置終了までに要した時間、歯数も記入
08-25	H	理学療法等	-	C-2	理学療法、運動療法、マニピュレーション等に要した時間
08-26	J080	顎関節授動術	5620~17550	E-1	器材の準備から手術（パンピングマニピュレーション操作）、止血確認、片づけまでの時間
08-27	J080	徒手的授動術（パンピングを併用した場合）	990	D-2	
08-28	医H002	開口訓練	165	C-2	器材の準備から操作、片づけまでの時間
08-29	G007	関節腔内注射	80	D-2	
08-30	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
08-31	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間
08-32	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間
08-33	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
08-34	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
08-35	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
08-36	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
08-37	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-9 診療項目と時間測定区分（歯科麻酔）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (診療録記載はそれぞれの行為に含む)
09-01	A	麻酔に関わる術前説明	-	C-2	麻酔に関わる術前説明に要した時間
09-02	K002	吸入鎮静法（導入）	70	C-2	吸入の開始から終了までに要した時間（手術時間は含まない。）
09-03	K002	吸入鎮静法（麻酔管理）	-	C-2	
09-04	K002	吸入鎮静法（解除）	-	C-2	
09-05	K003	静脈内鎮静法（導入）	120	D-2	薬剤投与開始から鎮静管理終了までに要した時間（手術時間は含まない。）
09-06	K003	静脈内鎮静法（麻酔管理）	-	D-2	
09-07	K003	静脈内鎮静法（解除）	-	D-2	
09-08	A	麻酔に関わる回復時間	-	C-2	麻酔終了後から帰宅可能と判断するまでに要した時間
09-09	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
09-10	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
09-11	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
09-12	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
09-13	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間

表 3-10 診療項目と時間測定区分（歯科矯正）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (装置などの製作は直接歯科医師（技工士）が 関わった時間とする)
10-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
10-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
10-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
10-04	N003	歯科矯正セファログラム	300	D-2	患者誘導、撮影に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
10-05	N000	歯科矯正診断科	1500	E-2	各種検査の施行、治療計画書の作成、内容説明に要した時間（分析（セファロ分析含む）はチェアサイド外の操作時間に入力）
10-06	N001	顎口腔機能診断科	2300	E-2	
10-07	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
10-08	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	
10-09	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
10-10	N004	模型調整（1組につき） 平行模型	500	C-1	*石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定）
10-11	N004	模型調整（1組につき） 予測模型	300	D-1	
10-12	N004	模型調整（1組につき） 顎態模型	700	D-1	
10-13	N005	動的処置	250	C-2	処置完了までに要した時間
10-14	N006	印象採得（1装置につき） マルチブラケット装置	40	B-2	*印象操作から石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定） 模型製作までに要した時間
10-15	N006	印象採得（1装置につき） その他の装置 印象採得が簡単なもの	143	B-2	*印象操作から石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定） 模型製作までに要した時間（先天異常が軟組織に局限している場合）
10-16	N006	印象採得（1装置につき） その他の装置 印象採得が困難なもの	265	C-2	*印象操作から石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定） 模型製作までに要した時間（先天異常が硬組織に及ぶ場合もしくは顎変形症）
10-17	N006	印象採得（1装置につき） その他の装置 印象採得が著しく困難なもの	400	D-1	*印象操作から石膏注入、模型調整に要した時間（硬化時間を除く、診療スタッフが関わる時間に限定） 模型製作までに要した時間（上記であって、顎の拡大の必要がある場合または残孔の状態にある場合）
10-18	N007	咬合採得（1装置につき） 簡単なもの	70	B-2	咬合採得完了までに要した時間
10-19	N007	咬合採得（1装置につき） 困難なもの	140	C-1	咬合採得完了までに要した時間（先天異常が硬組織に及ぶ場合もしくは顎変形症の場合であって、顎の拡大の必要がある場合）
10-20	N007	咬合採得（1装置につき） 構成咬合	400	C-2	咬合採得完了までに要した時間
10-21	M	技工指示書の記載	-	B-2	技工指示書の記載完了までに要した時間
10-22	N008	装着 装置（1装置につき） 可撤式装置	300	C-2	装置装着に要した時間
10-23	N008	装着 装置（1装置につき） 固定式装置	400	C-2	
10-24	N008	装着 帯環（1個につき）	80	D-2	
10-25	N008	装着 ダイレクトボンドブラケット（1個につき）	100	D-2	
10-26	N008	装着 フォースシステム	400	D-1	
10-27	N009	撤去（1個につき） 帯環	30	C-1	帯環、ダイレクトボンドブラケット1個の撤去到に要した時間
10-28	N009	撤去（1個につき） ダイレクトボンドブラケット	60	C-1	
10-29	N010	セパレイティング（1箇所につき）	40	C-1	セパレイティング1箇所に要した時間
10-30	N011	結紮（1顎1回につき）	50	C-1	マルチブラケット装置の結紮に要した時間
10-31	N012	床装置（1装置につき） 簡単なもの	1500	C-2	床装置製作に要した時間（顎の狭窄を伴わない場合に装着する装置）
10-32	N012	床装置（1装置につき） 複雑なもの	2000	D-1	床装置製作に要した時間（上記以外または残孔の状態にある場合）
10-33	N013	リトラクター（1装置につき）	2000	C-2	リトラクター製作に要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (装置などの製作は直接歯科医師(技工士)が 関わった時間とする)
10-34	N013	リトラクター・スライディングプレート を製作	3500	C-2	リトラクター・スライディングプレート 製作に要した時間
10-35	N014	プロトラクター (1 装置につき)	2000	C-2	プロトラクター製作に要した時間
10-36	N015	拡大装置 (1 装置につき)	2500	C-2	拡大装置製作に要した時間
10-37	N015	拡大装置・スケレントタイプの場合	3000	C-2	拡大装置・スケレントタイプ製作に 要した時間
10-38	N016	アクチバトール (FKO) (1 装置につき)	3000	C-2	アクチバトール製作に要した時間
10-39	N017	リンガルアーチ 簡単なもの	1500	C-2	リンガルアーチ製作に要した時間 (顎の 狭窄を伴わない場合に装着する装置)
10-40	N017	リンガルアーチ 複雑なもの	2500	D-1	リンガルアーチ製作に要した時間 (上記 以外または残孔の状態にある場合)
10-41	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 1 3 装置目までの場合	600	E-1	マルチブラケット装置製作に要した時間
10-42	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 1 4 装置目以降の場合	250	E-1	
10-43	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 2 2 装置目までの場合	800	E-1	
10-44	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 2 3 装置目以降の場合	250	E-1	
10-45	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 3 2 装置目までの場合	1000	E-1	
10-46	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 3 3 装置以降の場合	300	E-1	
10-47	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 4 2 装置目までの場合	1200	E-1	
10-48	N018	マルチブラケット装置(1 装置につき) ステップ 4 3 装置目以降の場合	300	E-1	
10-49	N019	保定装置 (1 装置につき) プレート タイプリテーナー	1500	C-2	
10-50	N019	保定装置 (1 装置につき) メタル リテーナー	6000	C-2	
10-51	N019	保定装置 (1 装置につき) スプリング リテーナー	1500	C-2	
10-52	N019	保定装置 (1 装置につき) リンガル アーチ	1500	C-2	
10-53	N019	保定装置 (1 装置につき) リンガル バー	2500	C-2	
10-54	N019	保定装置 (1 装置につき) ツース ポジションナー	3000	D-2	
10-55	N020	鈎 (1 個につき) 簡単なもの	90	C-2	鈎製作に要した時間
10-56	N020	鈎 (1 個につき) 複雑なもの (アダ ムス鈎)	160	D-1	
10-57	N021	帯環 (1 個につき)	200	C-2	帯環 1 個の製作、装着に要した時間
10-58	N022	ダイレクトボンドブラケット (1 個に つき)	200	C-2	ダイレクトボンドブラケット 1 個の 装着に要した時間
10-59	N023	フック (1 個につき)	70	C-1	装着に要した時間
10-60	N024	弾線 (1 本につき)	160	C-1	
10-61	N025	トルキングアーチ (1 本につき)	350	E-1	
10-62	N026	附加装置 (1 箇所につき) パワー チェーン	20	C-1	製作・装着に要した時間
10-63	N026	附加装置 (1 箇所につき) コイル スプリング	20	C-1	
10-64	N026	附加装置 (1 箇所につき) ピグ テイル	20	C-1	
10-65	N026	附加装置 (1 箇所につき) アップ ライトスプリング	40	C-2	
10-66	N026	附加装置 (1 箇所につき) エラス ティクス	20	A-2	
10-67	N027	矯正用ろう着 (1 箇所につき)	60	D-2	
10-68	N028	床装置修理 (1 装置につき)	200	C-2	床装置修理に要した時間
10-69	I000-2	ストリッピング (1 装置につき)	40	D-1	ストリッピングに要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (器材の準備から片づけまでの時間を含む) (装置などの製作は直接歯科医師(技工士)が 関わった時間とする)
10-70	N002	歯科矯正管理科	240	D-1	治療計画の点検・修正経過模型の製作および過去のものとの対比、療養上必要な指導に要した時間
10-71	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
10-72	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
10-73	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
10-74	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
10-75	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間

*印：技工室における技工操作が必要な項目

表 3-11 診療項目と時間測定区分（小児歯科）

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
11-01	A000	初診	218～270	B-2	受付事務、基本セットの準備・初診行為（問診、診査、バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
11-02	A002	再診	42～69	B-1	基本セットの準備・再診行為（バイタル測定、診断及びインフォームドコンセントを含む）に要した時間
11-03	A	領収書、明細書の発行	-	A-1	領収書、明細書の発行に要した時間（初診、再診の時間に入れない）
11-04	E000	歯科 X 線検査 小児型	48	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
11-05	E000	歯科 X 線検査 標準型	41～45	C-1	
11-06	E000	歯科 X 線検査 咬翼法	55	C-1	
11-07	E000	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	C-2	
11-08	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	
11-09	E	X 線検査指示書作成	-	B-2	X 線検査指示書作成に要した時間
11-10	I002-2	乳幼児う蝕薬物塗布処置（1 口腔 1 回につき）	40	B-1	薬物塗布準備から完了まで（調査票に歯数記載を）に要した時間
11-11	I003	初期う蝕小窩裂溝填塞処置（歯面清掃も含む）	120	B-2	器材準備から処置完了までに要した時間
11-12	J005	歯肉息肉除去	-	C-1	麻酔処置を含まない、処置終了までに要した時間
11-13	K	表面麻酔	-	A-2	器材準備から奏効までに要した時間
11-14	K001	浸潤麻酔	30	B-2	
11-15	K000	伝達麻酔	42	C-2	
11-16	I004	生活歯髄切断	230	D-2	器材準備から処置完了までに要した時間
11-17	I004	失活歯髄切断	70	D-1	
11-18	D002-3	混合歯列期歯周検査 乳歯列期	40	C-1	器材準備から実際の検査に要した時間
11-19	D002-3	混合歯列期歯周検査 混合歯列期	40	C-1	
11-20	J000	乳歯抜歯手術	130	C-2	器材準備から抜歯完了までに要した時間
11-21	I014	外傷歯の固定	530	D-2	器材準備から固定の準備、前処置、完了までに要した時間
11-22	J013	萌出遅延（困難）時の開窓 粘膜下	120	D-1	器材準備から開窓完了までに要した時間
11-23	J043-1	萌出遅延（困難）時の開窓 骨内	2820	D-2	
11-24	J027	頬、口唇、舌小帯形成術	560	D-1	器材準備から切開、手術完了までに要した時間
11-25	M016	乳歯金属冠製作	229	D-1	器材準備から製作完了までに要した時間
11-26	M014	光重合型複合レジン冠	429	D-1	
11-27	M	技工指示書の記載	-	B-2	技工指示書の記載完了までに要した時間
11-28	I080	ラバーダム防湿	-	B-1	ラバーダム装着開始から、装着完了までに要した時間
11-29	D	レーザーによるう蝕検査	-	D-1	器材準備からレーザー装置を用いたう蝕の診査・診断終了までに要した時間
11-30	I019	除去 簡単（CR、AF、CK、ジャケット冠）	15	C-1	切削開始から除去完了までに要した時間
11-31	I000	う蝕処置	18	B-1	切削開始から処置完了までに要した時間
11-32	M001	窩洞形成（単純）	54	C-1	窩洞形成開始から処置終了までに要した時間
11-33	M001	窩洞形成（隣接面を含む）	80	C-2	
11-34	M001	窩洞形成（両隣接面を含む）	80	D-1	
11-35	I	隔壁処置	-	C-1	マトリックスの調整から装着までに要した時間
11-36	M	コンポジットレジンの接着前処理	-	C-1	窩洞の接着処理終了までに要した時間

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲
11-37	M009	隣接グラスアイオノマー充填	148	D-1	グラスアイオノマーセメント練和開始から填塞終了までに要した時間
11-38	M009	両隣グラスアイオノマー充填	148	D-1	
11-39	M009	単純コンポジットレジン充填	100	C-1	コンポジットレジン填塞終了までに要した時間
11-40	M009	隣接コンポジットレジン充填	148	D-2	
11-41	M	調整および仕上げ研磨	-	B-1	修復物の仕上げ研磨終了までに要した時間
11-42	D	う蝕診査（視診、触診、打診）	-	B-2	器材準備から完了までに要した時間
11-43	I005	抜髄 3 根	570	D-1	麻酔処置を含まない、髄腔開拡後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了までに要した時間
11-44	I006	感染根管処置 1 根	130	C-2	ポスト等 除去後、根管長測定、根管拡大・形成、根管貼薬終了までに要した時間
11-45	I007	根管貼薬 3 根	30	C-2	単独で行った場合のみ：根管拡大後、貼薬、仮封直前までに要した時間
11-46	I008	根管充填（糊剤充填）3 根	110	D-1	器材準備から根管充填終了（仮封直前）までに要した時間
11-47	I008	根管充填（加圧法）2 根	230	D-1	
11-48	I	仮封	-	A-2	仮封材準備から仮封完了までに要した時間
11-49	B004	機械的歯面清掃	60	A-2	器材準備から処置終了までに要した時間
11-50	I011	SRP 前歯	58	C-1	器材準備から処置終了までに要した時間（歯数と 1 歯あたりの時間も記入）
11-51	J000	臼歯抜歯手術	260	D-1	器材の準備から手術、止血確認、片づけまでに要した時間
11-52	M005	顎間固定術	30	D-2	
11-53	B000-4	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（文書作成の時間を含む、術後説明は除く）に要した時間
11-54	B000-4	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	口腔、補綴物、歯周疾患などについて療養上必要な指導を終了するまで（術後説明は除く）に要した時間
11-55	B	歯管未算定時の指導管理	-	B-1	
11-56	A	術後説明	-	B-2	術後説明に要した時間
11-57	B	対診書、報告書作成	-	C-1	対診書、報告書作成に要した時間
11-58	B009	診療情報提供書作成	250	C-1	診療情報提供書作成に要した時間
11-59	F400	処方箋作成	68	B-2	処方箋作成に要した時間
11-60	A	診療録記載	-	B-1	診療毎の処置・指導内容などの記載に要した時間
11-61	B001-2	歯科衛生実地指導	80	A-2	15 分以上の指導に加えて業務記録簿記載までに要した時間

表 3-12 診療項目と時間測定区分（歯科放射線（大学病院））

項目番号	歯科点数表の区分	診療項目	保険点数	技術度	時間計測範囲 (放射線科受付事務、ファイル、IP、 撮影室の準備に要した時間を含む)
12-01	E000	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
12-02	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	
12-03	E000	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影 (顎関節 4 分割撮影含む)	360	D-1	
12-04	E000	歯科 X 線検査 咬翼法	55	C-1	
12-05	E000	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	C-2	
12-06	医E200	歯科 X 線検査 コーンビーム CT	1050	E-1	
12-07	E000	歯科 X 線検査 口外法 (PA 法)	150	D-2	
12-08	E000	歯科 X 線検査 口外法 (Waters 法)	150	D-2	
12-09	E000	歯科 X 線検査 シューラー法 (左右)	720	D-2	
12-10	N003	歯科矯正セファログラム	300	D-2	患者誘導、撮影に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
12-11	E000	歯科 X 線検査 その他の口外法	150	D-2	患者誘導、撮影・読像・所見記載に要した時間（現像や保存に関わる時間はチェアサイド外の時間に入力）
12-12	医E200	CT 検査 (16 列未満)	1270	E-2	
12-13	医E202	MRI 検査 (1.5T 未満)	1450	E-2	

表 4-1-1 領域別診療項目の所要時間の臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者）（保存修復）

項目番号	診療項目	歯科診療所						大学病院						全体					
		保険点数	技術度	件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間		
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
	保存修復			548			610			1158									
01-01	初診	218~270	B-2	106	10.7	6.3	9	0	29	12.9	8.0	10	1	135	11.1	6.7	10	1	
01-02	再診	42~69	B-1	436	4.1	2.5	3	0	501	5.7	3.8	5	1	937	4.9	3.4	5	1	
01-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	505	2.9	2.2	2	0	11	3.5	1.9	3	0	516	2.9	2.2	2	0	
01-04	概形印象（単純印象）アルジネート+咬合採得	—	B-2	1	16.0	0.0	16	0	1	18.0	0.0	18	0	2	17.0	1.0	17	0	
01-05	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	—	B-1	1	4.0	0.0	4	0	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	0	
01-06	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	1	4.0	0.0	4	0	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	0	
01-07	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	127	5.6	3.1	5	0	38	7.6	5.3	6.5	0	165	6.0	3.8	5	0	
01-08	X 線検査指示書作成	—	B-2	4	4.0	3.5	2.5	0	22	1.7	1.6	1	0	26	2.0	2.2	1	0	
01-09	レーザーによるう蝕検査	—	D-1	6	2.8	0.7	3	0	1	16.0	0.0	16	0	7	4.7	4.7	3	0	
01-10	表面麻酔	—	A-2	161	2.3	2.1	2	0	127	2.4	1.6	2	0	288	2.3	1.9	2	0	
01-11	深淵麻酔	30	B-2	251	5.4	3.2	5	0	183	5.0	3.0	4	0	434	5.2	3.1	5	0	
01-12	伝達麻酔	42	C-2	7	5.0	1.7	6	0	3	8.0	5.0	5	0	10	5.9	3.4	5.5	0	
01-13	除去 簡単 (CR、AF、CK、ジャケット冠)	15	C-1	100	2.8	2.3	2	0	108	3.7	2.2	3	0	208	3.3	2.3	3	0	
01-14	除去 困難 (FCK、前装冠、急性炎症の CK、切断)	30	C-2	3	4.0	0.8	4	0	5	5.6	2.9	4	0	8	5.0	2.4	4	0	
01-15	う蝕処置	18	B-1	114	4.3	3.0	4	0	219	7.0	5.3	5	0	333	6.1	4.8	5	0	
01-16	歯牙破折片除去	30	B-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
01-17	歯髄保護処置間接法	25	B-2	65	4.8	3.7	4	0	50	7.1	5.2	5	0	115	5.8	4.6	5	0	
01-18	歯髄保護処置直接法	120	C-2	5	14.8	10.2	15	0	3	6.7	2.4	5	0	8	11.8	9.1	7.5	0	
01-19	歯髄温存療法	150	D-1	2	8.5	1.5	8.5	0	4	6.0	4.2	4.5	0	6	6.8	3.7	6	0	
01-20	窩洞形成（単純）	54	C-1	88	4.0	2.7	3	0	109	4.6	4.6	3	0	197	4.3	3.9	3	0	
01-21	窩洞形成（隣接面を含む）	80	C-2	235	6.9	4.8	5	0	204	6.2	4.0	5	1	439	6.6	4.5	5	1	
01-22	窩洞形成（両隣接面を含む）	80	D-1	62	7.3	4.6	6	0	57	7.7	5.4	7	0	119	7.5	5.0	6	0	
01-23	う蝕時無痛窩洞形成（レーザーによる）	40	D-1	5	13.0	4.1	15	0	3	5.7	5.2	3	0	8	10.3	5.8	13	0	
01-24	歯肉圧排（歯肉排除）	—	B-2	22	3.4	1.6	3	0	42	3.0	1.8	3	0	64	3.1	1.7	3	0	
01-25	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	B-2	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0	
01-26	印象採得 歯冠修復のための顎天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	C-1	145	6.2	3.5	5	0	34	5.9	2.6	5	0	179	6.1	3.3	5	0	
01-27	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	C-1	4	6.3	3.4	5	0	23	9.6	3.4	9	0	27	9.1	3.6	8	0	
01-28	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得（アルギン酸印象）	—	B-2	110	3.8	1.7	3	0	49	4.4	2.1	4	0	159	4.0	1.8	4	0	
01-29	咬合採得	14	B-2	135	1.9	1.3	2	0	56	2.4	1.1	2	0	191	2.1	1.2	2	0	
01-30	作業用模型製作	—	A-2	44	8.8	8.0	7	0	16	12.3	8.2	9	0	60	9.8	8.2	7.5	0	
01-31	仮封	—	A-2	146	2.8	1.7	2	0	69	4.9	4.4	3	0	215	3.5	3.0	3	0	
01-32	ラバーダム防湿	—	B-1	3	1.7	0.5	2	0	50	4.3	2.3	3.5	0	53	4.1	2.4	3	0	
01-33	隔壁処置	—	C-1	39	2.0	1.7	1	0	124	2.6	2.1	2	0	163	2.5	2.0	2	0	

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
01-34	コンボジットレジン接着前処理	—	C-1	179	1.9	1.1	2	0	331	2.4	1.3	2	0	510	2.2	1.3	2	0
01-35	単純アマルガム充填	100	C-1	1	5.0	0.0	5	0	2	2.0	1.0	2	0	3	3.0	1.6	3	0
01-36	隣接アマルガム充填	148	D-1	1	15.0	0.0	15	0	0	—	—	—	0	1	15.0	0.0	15	0
01-37	単純グラスファイオノマー充填	100	C-1	2	1.5	0.5	1.5	0	4	6.8	2.5	5.5	0	6	5.0	3.2	5	0
01-38	隣接グラスファイオノマー充填	148	D-1	1	6.0	0.0	6	0	10	7.5	5.9	6	0	11	7.4	5.7	6	0
01-39	同隣グラスファイオノマー充填	148	D-1	2	9.5	1.5	9.5	0	1	10.0	0.0	10	0	3	9.7	1.2	10	0
01-40	単純コンボジットレジン充填	100	C-1	89	5.0	3.2	4	0	159	6.0	4.6	5	0	248	5.7	4.2	5	0
01-41	隣接コンボジットレジン充填	148	D-2	150	6.9	4.5	5	0	196	7.6	5.1	6	1	346	7.3	4.9	6	1
01-42	同隣コンボジットレジン充填	148	D-2	33	8.8	5.9	8	0	38	9.6	6.4	8	1	71	9.2	6.2	8	1
01-43	調整および仕上げ研磨	—	B-1	219	3.3	2.0	3	0	379	5.8	4.4	5	2	598	4.9	3.9	4	2
01-44	単純金ハラインレール装層	45	B-2	3	17.7	1.9	19	0	4	23.3	14.0	21	0	7	20.9	11.0	19	0
01-45	隣接金ハラインレール装層	45	C-1	66	18.0	8.4	17	0	36	20.3	9.1	19	0	102	18.8	8.7	17	0
01-46	同隣金ハラインレール装層	45	C-2	20	21.0	9.8	20	0	18	26.7	15.4	22.5	0	38	23.7	13.1	20	0
01-47	単純レジンインレー装層	30	B-2	0	—	—	—	0	1	25.0	0.0	25	0	1	25.0	0.0	25	0
01-48	隣接レジンインレー装層	30	C-1	2	11.0	1.0	11	0	9	16.6	15.9	7	0	11	15.5	14.5	10	0
01-49	同隣レジンインレー装層	30	C-2	0	—	—	—	0	3	16.3	11.1	10	0	3	16.3	11.1	10	0
01-50	CKの再装層	45	C-1	12	15.2	7.3	13.5	0	10	14.1	8.1	13.5	0	22	14.7	7.7	13.5	0
01-51	歯の漂白	—	D-2	0	—	—	—	0	10	39.1	25.0	30	0	10	39.1	25.0	30	0
01-52	術後説明	—	B-2	381	2.3	1.8	2	0	453	3.2	2.5	3	1	834	2.8	2.3	2	1
01-53	歯科疾患管理(文書交付有り)	110	B-1	90	6.9	4.4	5.5	0	90	5.3	7.2	3	0	180	6.1	6.1	5	0
01-54	歯科疾患管理(文書交付無し)	110	B-1	43	3.3	2.7	2	0	67	4.0	5.0	2	0	110	3.8	4.2	2	0
01-55	歯管未定時の指層管理	—	B-1	24	3.0	2.7	2	0	22	2.9	1.2	3	0	46	2.9	2.1	3	0
01-56	対診書、報告書作成	—	C-1	1	3.0	0.0	3	0	2	3.0	1.0	3	0	3	3.0	0.8	3	0
01-57	診療情報提供書作成	250	C-1	3	6.7	2.4	5	0	0	—	—	—	0	3	6.7	2.4	5	0
01-58	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	—	0	2	2.5	0.5	2.5	0	2	2.5	0.5	2.5	0
01-59	診療録記載	—	B-1	492	3.3	2.4	3	0	526	3.9	2.3	3	0	1018	3.6	2.4	3	0
01-60	歯科衛生実地指導	80	A-2	19	20.0	5.8	20	—	9	42.4	15.1	50	—	28	27.2	14.3	20.5	—

表 4-1-2 領域別診療項目の所要時間の臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者) (歯内治療)

項目番号	診療項目	歯科診療所						大学病院						全体					
		保険点数	技術度	件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間		
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値				
	歯内治療			554			628				1182								
02-01	初診	218~270	B-2	97	13.1	8.3	11	0	36	16.0	12.7	12.5	0	133	13.9	9.8	11	0	
02-02	再診	42~69	B-1	451	4.3	2.8	4	1	547	5.9	3.7	5	0	998	5.2	3.4	5	1	
02-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	508	2.9	2.1	2	0	11	6.4	4.0	5	0	519	3.0	2.2	2	0	
02-04	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	163	6.0	3.3	5	0	70	10.3	10.4	8	0	233	7.3	6.6	5	0	
02-05	歯科 X 線検査 コービンーム CT	1050	E-1	3	7.3	4.0	5	0	2	17.5	2.5	17.5	0	5	11.4	6.1	13	0	
02-06	歯科 X 線検査 標準型 根管充填確認	35	C-1	111	5.7	3.2	5	0	77	9.7	5.8	8	0	188	7.3	4.9	6	0	
02-07	歯科 X 線検査 標準型 治療確認	35	C-1	57	4.8	1.9	5	1	53	7.6	5.3	7	0	110	6.2	4.2	5	1	
02-08	X 線検査指示書作成	—	B-2	17	2.6	1.5	3	0	101	1.8	0.9	2	0	118	1.9	1.0	2	0	
02-09	う蝕検査 (視診、触診、打診)	—	B-2	56	2.8	1.9	3	0	98	2.5	1.9	2	0	154	2.6	1.9	2	0	
02-10	麻酔	—	C-1	6	4.8	3.6	4	0	0	—	—	—	0	6	4.8	3.6	4	0	
02-11	歯髄電気診断	—	C-1	9	3.1	1.5	3	0	17	3.4	1.8	3	0	26	3.3	1.7	3	0	
02-12	歯髄温度診	—	C-1	10	2.0	1.2	2	0	9	1.4	0.7	1	0	19	1.7	1.0	1	0	
02-13	表面麻酔	—	A-2	135	2.5	2.2	2	0	41	2.2	1.2	2	0	176	2.4	2.0	2	0	
02-14	浸潤麻酔	30	B-2	184	6.0	3.2	5	0	78	5.0	2.8	5	0	262	5.7	3.1	5	0	
02-15	伝達麻酔	42	C-2	21	7.1	4.0	6	0	1	7.0	0.0	7	0	22	7.1	4.0	6	0	
02-16	除去 簡単 (CR、AF、OK、ジャケット冠)	15	C-1	104	3.3	2.2	3	0	46	3.7	2.7	3	0	150	3.5	2.3	3	0	
02-17	除去 困難 (FCK、前装冠、急性炎症の CK、切断)	30	C-2	34	6.3	3.5	5	0	44	4.8	3.1	3.5	0	78	5.5	3.4	5	0	
02-18	除去 (レジンコア、既製ポスト)	15	D-1	2	7.0	1.0	7	0	5	7.8	4.2	5	0	7	7.6	3.6	6	0	
02-19	除去 (メタルコア、鋳造ポスト)	50	D-2	25	13.0	7.3	12	1	43	11.3	8.0	10	0	68	12.0	7.8	10	1	
02-20	歯肉息肉除去	—	C-1	2	4.0	1.0	4	0	5	4.2	1.2	5	0	7	4.1	1.1	5	0	
02-21	隔壁処置	—	C-1	4	8.3	3.9	8	0	18	12.3	6.5	10.5	0	22	11.5	6.3	10	0	
02-22	穿孔部の保存的修復処置	154	D-2	1	2.0	0.0	2	0	8	13.6	12.5	10.5	0	9	12.3	12.3	9	0	
02-23	髄腔開放	—	C-2	103	4.7	3.4	4	0	95	4.6	4.8	3	0	198	4.7	4.1	4	0	
02-24	ラバーダム防湿	—	B-1	41	2.7	1.6	2	0	290	2.7	1.5	2	1	331	2.7	1.5	2	1	
02-25	抜髄 1 根	220	C-1	50	11.7	4.8	10.5	0	31	14.7	7.3	15	0	81	12.9	6.1	12	0	
02-26	抜髄 2 根	406	C-2	30	15.7	10.0	12.5	0	15	18.4	7.1	20	0	45	16.6	9.2	16	0	
02-27	抜髄 3 根	570	D-1	84	22.0	9.9	20	0	32	22.9	11.0	20	1	116	22.3	10.2	20	1	
02-28	抜髄 4 根	570	D-2	9	20.4	4.4	20	0	2	35.0	0.0	35	0	11	23.1	6.9	20	0	
02-29	感染根管処置 1 根	130	C-2	32	13.3	6.4	12	0	67	19.2	8.4	18	0	99	17.3	8.3	16	0	
02-30	感染根管処置 2 根	276	D-1	17	15.4	8.8	15	0	31	21.1	11.4	20	0	48	19.0	10.9	16	0	
02-31	感染根管処置 3 根	410	D-2	48	23.2	21.5	18	0	106	23.2	12.5	22	5	154	23.2	15.9	21	5	
02-32	感染根管処置 4 根	410	E-1	5	14.6	4.5	17	0	10	27.0	14.1	28.5	1	15	22.9	13.2	18	1	
02-33	根管内異物除去	150	E-1	1	3.0	0.0	3	0	8	13.4	12.0	8	0	9	12.2	11.8	3	0	
02-34	電氣的根管長測定法 (1 根管)	30	C-1	61	2.8	1.6	3	0	75	3.8	2.9	3	0	136	3.3	2.4	3	0	
02-35	電氣的根管長測定法 (2 根管)	45	C-2	35	4.7	3.7	4	0	24	7.0	7.8	4	0	59	5.6	5.8	4	0	
02-36	電氣的根管長測定法 (3 根管)	60	D-1	89	5.4	4.5	4	0	78	7.5	7.5	5	1	167	6.4	6.2	5	1	
02-37	電氣的根管長測定法 (4 根管)	75	D-2	12	6.7	9.6	3	0	11	9.1	6.7	6	0	23	7.8	8.4	5	0	

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
02-38	根管粘薬 1 根	20	C-1	53	8.6	7.6	6	1	81	8.2	7.4	5	0	134	8.4	7.5	6	1
02-39	根管粘薬 2 根	22	C-1	25	5.8	3.8	5	0	26	9.8	7.8	9	1	51	7.8	6.5	5	1
02-40	根管粘薬 3 根	30	C-2	88	11.4	7.4	10	0	125	12.9	12.3	10	0	213	12.3	10.6	10	0
02-41	根管粘薬 4 根	30	C-2	9	6.2	4.5	6	0	10	21.1	12.7	22.5	0	19	14.1	12.2	7	0
02-42	細菌培養検査	60	C-2	11	3.2	1.6	3	0	5	13.2	8.2	12	0	16	6.3	6.7	4	0
02-43	根管充填 (糊剤充填) 1 根	68	C-1	5	7.8	4.5	8	0	10	16.5	10.5	14	0	15	13.6	9.9	10	0
02-44	根管充填 (糊剤充填) 2 根	90	C-2	6	9.5	3.7	9.5	0	2	12.0	6.0	12	0	8	10.1	4.5	9.5	0
02-45	根管充填 (糊剤充填) 3 根	110	D-1	10	10.8	6.0	9	0	6	17.5	15.2	12.5	0	16	13.3	11.0	10	0
02-46	根管充填 (糊剤充填) 4 根	110	D-2	2	11.5	4.5	11.5	0	2	16.5	6.5	16.5	0	4	14.0	6.1	13	0
02-47	根管充填 (加圧法) 1 根	186	C-2	40	11.0	8.1	8.5	0	51	15.0	6.5	15	0	91	13.2	7.5	11	0
02-48	根管充填 (加圧法) 2 根	230	D-1	17	13.3	5.3	14	0	11	14.8	4.6	15	0	28	13.9	5.1	15	0
02-49	根管充填 (加圧法) 3 根	274	D-2	51	13.3	7.2	14	0	44	20.7	10.3	20	0	95	16.7	9.5	15	0
02-50	根管充填 (加圧法) 4 根	274	E-1	2	17.0	1.0	17	0	9	19.9	12.4	16	0	11	19.4	11.3	16	0
02-51	抜髄即充加圧 1 根	406	C-2	6	23.0	8.7	22	0	6	27.2	12.2	26	0	12	25.1	10.8	26	0
02-52	抜髄即充加圧 2 根	636	D-1	1	28.0	0.0	28	0	0	—	—	—	0	1	28.0	0.0	28	0
02-53	抜髄即充加圧 3 根	844	D-2	5	23.0	7.4	22	0	0	—	—	—	0	5	23.0	7.4	22	0
02-54	抜髄即充加圧 4 根	844	E-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-55	感根即充 1 根	198	C-2	0	—	—	—	0	1	19.0	0.0	19	0	1	19.0	0.0	19	0
02-56	感根即充 2 根	366	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-57	感根即充 3 根	520	D-2	0	—	—	—	0	2	28.5	0.5	28.5	0	2	28.5	0.5	28.5	0
02-58	感根即充 4 根	520	E-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-59	感根即充加圧 1 根	316	D-1	1	8.0	0.0	8	0	3	29.0	7.9	25	0	4	23.8	11.4	23.5	0
02-60	感根即充加圧 2 根	506	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-61	感根即充加圧 3 根	684	E-1	1	6.0	0.0	6	0	0	—	—	—	0	1	6.0	0.0	6	0
02-62	感根即充加圧 4 根	638	E-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-63	象牙質知覚過敏症処置	40~50	C-1	3	6.0	1.4	5	0	10	4.5	2.3	3.5	0	13	4.8	2.2	5	0
02-64	レーザーによる知覚過敏処置	—	D-1	0	—	—	—	0	2	4.5	0.5	4.5	0	2	4.5	0.5	4.5	0
02-65	失活歯髄切断	70	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-66	生活歯髄切断	230	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
02-67	仮封	—	A-2	420	2.3	1.7	2	1	550	4.3	7.9	3	1	970	3.4	6.1	2	2
02-68	外科的歯内治療 (マイクロスコープ使用を含む)	—	E-1	0	—	—	—	0	5	59.4	21.1	48	0	5	59.4	21.1	48	0
02-69	マイクロスコープを使った検査、診査	—	D-2	3	5.7	3.1	4	0	57	16.1	15.3	10	3	60	15.6	15.1	10	3
02-70	術後説明	—	B-2	413	2.8	2.2	2	0	497	3.4	2.4	3	0	910	3.1	2.3	2	0
02-71	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	79	6.1	3.6	5	0	68	3.9	2.1	4	0	147	5.1	3.2	5	0
02-72	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	35	3.4	2.4	3	0	48	2.0	1.1	2	0	83	2.6	1.9	2	0
02-73	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	14	3.9	2.9	4	0	15	2.7	1.5	2	0	29	3.3	2.4	2	0
02-74	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	7	4.9	2.5	5	0	7	4.9	2.5	5	0
02-75	診療情報提供書作成	250	C-1	2	8.5	3.5	8.5	0	8	6.5	4.2	5	0	10	6.9	4.1	5	0
02-76	処方箋作成	68	B-2	37	3.1	2.3	2	0	29	2.7	2.0	2	0	66	2.9	2.2	2	0
02-77	診療録記載	—	B-1	501	3.6	2.5	3	0	577	4.3	2.3	4	0	1078	4.0	2.4	3	0
02-78	歯科衛生実地指導	80	A-2	20	18.9	4.6	20	—	0	—	—	—	—	20	18.9	4.6	20	—

表 4-1-3 領域別診療項目の所要時間 (臨床経験 5 年以上の歯科医師 : 6 歳以上の患者) (歯周治療)

項目番号	診療項目	歯科診療所						大学病院						全体					
		技術度	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数		
				平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			
	歯周治療		553				666				1219								
03-01	初診	218~270	B-2	133	12.4	7.3	10	36	19.0	21.5	15	169	13.8	12.2	11	0	0		
03-02	再診	42~69	B-1	417	4.1	2.8	3	563	7.0	5.6	5	980	5.8	4.9	5	1	1		
03-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	507	2.9	2.2	2	35	6.6	4.0	5	542	3.1	2.6	2	0	0		
03-04	概形印象 (単純印象) アルジネート+咬合採得	—	B-2	27	5.6	3.0	5	11	12.1	7.4	10	38	7.5	5.6	5	0	0		
03-05	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	2	5.0	3.0	5	5	14.0	5.8	15	7	11.4	6.6	10	0	0		
03-06	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	20	6.6	3.5	5.5	2	25.0	5.0	25	22	8.2	6.5	6.5	0	0		
03-07	口腔内写真	10~50	B-1	41	5.6	4.1	5	62	9.9	5.9	8	103	8.2	5.7	6	0	0		
03-08	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	25	4.8	3.4	3	21	8.4	7.0	5	46	6.4	5.7	5	0	0		
03-09	歯科 X 線検査 バノラマ断層撮影	305	C-2	61	7.9	5.4	7	1	10.0	0.0	10	62	7.9	5.3	7.5	0	0		
03-10	X 線検査指示書作成	—	B-2	6	5.3	3.4	4	21	2.5	1.9	2	27	3.1	2.6	2	0	0		
03-11	機械的歯面清掃	60	A-2	131	8.5	5.3	8	241	10.1	5.9	10	372	9.6	5.7	9	0	0		
03-12	基本検査	50~200	C-1	189	8.0	4.6	7	87	10.2	6.8	8	276	8.7	5.5	7	0	0		
03-13	精密検査	100~400	C-2	72	10.0	6.6	10	113	14.4	6.5	14	185	12.7	6.9	11	1	1		
03-14	混合歯列期歯周検査	40	C-1	25	6.0	2.7	6	0	—	—	—	0	6.0	2.7	6	0	0		
03-15	歯周治療に関する分析	—	C-2	148	3.2	3.6	2	106	4.3	5.4	2	254	3.7	4.4	2	0	0		
03-16	歯周治療に関する評価	—	C-2	151	2.6	2.3	2	96	3.9	4.9	2	247	3.1	3.6	2	0	0		
03-17	治療計画立案	—	A-2	107	4.7	4.3	3	83	8.9	17.4	4	202	6.2	11.1	3	0	0		
03-18	表面麻酔	—	A-2	107	2.5	2.2	2	97	2.6	1.5	2	204	2.6	1.9	2	0	0		
03-19	浸潤麻酔	30	B-2	115	5.3	4.1	5	143	5.6	3.0	5	258	5.5	3.5	5	0	0		
03-20	伝達麻酔	42	C-2	3	6.0	2.9	5	2	5.0	0.0	5	5	5.6	2.3	5	0	0		
03-21	スケーリング 超音波スケラーのみ	64	A-2	111	6.8	5.2	5	128	4.2	4.6	3	239	5.4	5.1	4	0	0		
03-22	スケーリング 専用スケラーのみ	64	B-2	14	7.8	4.3	8	11	7.4	4.8	8	25	7.6	4.5	8	1	1		
03-23	スケーリング 超音波と手用の併用	64	B-2	128	7.8	5.2	6	92	8.1	7.4	6	160	7.8	5.7	6	0	0		
03-24	再スケーリング 超音波スケラーのみ	32	A-2	16	7.3	6.4	4.5	34	2.3	1.8	2	50	3.9	4.6	2.5	0	0		
03-25	再スケーリング 専用スケラーのみ	32	B-2	4	9.8	4.0	9.5	1	3.0	0.0	3	5	8.4	4.5	7	0	0		
03-26	再スケーリング 超音波と手用の併用	32	B-2	6	10.7	5.8	13	18	3.9	4.2	3	24	5.6	5.5	3	0	0		
03-27	SRP 前歯	58	C-1	53	11.1	12.0	5	60	5.9	4.9	5	113	8.3	9.3	5	0	0		
03-28	SRP 小臼歯	62	C-2	74	6.6	4.1	5	70	6.3	3.0	5	144	6.5	3.6	5	0	0		
03-29	SRP 大臼歯	68	D-1	85	10.5	8.2	8	69	8.3	3.7	7	154	9.5	6.7	8	0	0		
03-30	再 SRP 前歯	29	C-1	5	4.4	1.9	5	18	3.9	2.2	3	23	4.0	2.2	4	0	0		
03-31	再 SRP 小臼歯	31	C-2	11	13.8	14.3	6	16	5.2	3.6	4	27	8.7	10.4	4	0	0		
03-32	再 SRP 大臼歯	34	D-1	6	3.7	3.1	2.5	25	7.1	4.1	5	31	6.4	4.2	5	0	0		
03-33	ポケット掻爬 (PCur) 前歯	58	C-2	4	7.3	4.5	5	2	4.5	0.5	4.5	6	6.3	3.9	5	0	0		
03-34	ポケット掻爬 (PCur) 小臼歯	62	D-1	12	3.0	1.3	3	2	6.5	1.5	6.5	14	3.5	1.8	3	0	0		
03-35	ポケット掻爬 (PCur) 大臼歯	68	D-2	12	4.9	2.6	5	4	10.8	3.8	11.5	16	6.4	3.9	5	0	0		
03-36	再ポケット掻爬 (PCur) 前歯	29	C-2	9	6.9	5.2	5	0	—	—	—	0	6.9	5.2	5	0	0		
03-37	再ポケット掻爬 (PCur) 小臼歯	31	D-1	1	7.0	0.0	7	0	—	—	—	0	7.0	0.0	7	0	0		
03-38	再ポケット掻爬 (PCur) 大臼歯	34	D-2	9	15.0	14.3	6	1	8.0	0.0	8	10	14.3	13.8	7	0	0		

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
03-39	P処	10	A-2	83	2.5	2.2	2	0	101	4.6	4.9	3	0	184	3.7	4.0	2.5	0
03-40	膿瘍切開	180	C-1	14	7.4	3.7	6.5	0	6	9.0	4.7	7.5	0	20	7.9	4.1	6.5	0
03-41	暫間定簡單なもの(エナメルボンドシステム)	300	C-1	12	16.3	5.9	15	0	18	15.4	6.2	13.5	0	30	15.7	6.1	15	0
03-42	暫間定簡單なもの(線結紮法)	330	D-1	1	25.0	0.0	25	0	0	—	—	—	0	1	25.0	0.0	25	0
03-43	暫間定簡單なもの(レジン連続冠)	330	C-2	2	7.5	1.5	7.5	0	3	23.3	19.3	15	0	5	17.0	16.9	9	0
03-44	暫間定困難なもの(エナメルボンドシステム)	500	C-1	5	8.0	1.8	7	0	1	40.0	0.0	40	0	6	13.3	12.0	8	0
03-45	暫間定困難なもの(線結紮法)	530	D-1	2	17.5	4.5	17.5	0	0	—	—	—	0	2	17.5	4.5	17.5	0
03-46	暫間定困難なもの(レジン連続冠)	530	C-2	1	16.0	0.0	16	0	1	30.0	0.0	30	0	2	23.0	7.0	23	0
03-47	咬合調整	40~60	C-1	30	6.5	8.2	5	0	46	6.9	5.0	5	0	76	6.8	6.5	5	0
03-48	暫間定の修理	70	C-2	2	13.5	1.5	13.5	0	7	17.0	6.5	15	0	9	16.2	6.0	15	0
03-49	暫間定の除去	30	C-1	11	11.4	6.1	14	0	1	2.0	0.0	2	0	12	10.6	6.4	12	0
03-50	歯ざりに対するナイトガード	1650	D-1	2	27.5	17.5	27.5	0	4	52.0	15.3	52.5	0	6	43.8	19.8	47.5	0
03-51	ボケット掻爬術 前歯	75	C-2	3	24.0	13.0	30	0	0	—	—	—	0	3	24.0	13.0	30	0
03-52	ボケット掻爬術 小臼歯	75	D-1	2	4.5	0.5	4.5	0	0	—	—	—	0	2	4.5	0.5	4.5	0
03-53	ボケット掻爬術 大臼歯	75	D-2	3	7.3	2.6	6	0	0	—	—	—	0	3	7.3	2.6	6	0
03-54	新付着術 前歯	150	C-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-55	新付着術 小臼歯	150	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-56	歯肉切除術 前歯	300	D-1	1	8.0	0.0	8	0	0	—	—	—	0	1	8.0	0.0	8	0
03-57	歯肉切除術 小臼歯	300	D-2	2	4.5	1.5	4.5	0	0	—	—	—	0	2	4.5	1.5	4.5	0
03-58	歯肉切除術 大臼歯	300	E-1	2	5.0	1.0	5	0	0	—	—	—	0	2	5.0	1.0	5	0
03-59	フラップ手術 前歯	600	E-1	7	18.0	7.7	15	0	23	29.9	18.9	25	0	30	27.1	17.6	20	0
03-60	フラップ手術 小臼歯	600	E-1	7	12.3	1.8	12	0	41	28.8	14.8	25	0	48	26.4	14.9	20	0
03-61	フラップ手術 大臼歯	600	E-2	9	16.3	3.6	15	0	40	35.7	16.8	31.5	0	49	32.2	17.0	30	0
03-62	骨移植を併用 生体材料	1780	E-2	0	—	—	—	0	2	20.0	10.0	20	0	2	20.0	10.0	20	0
03-63	歯周組織再生誘導手術(吸収性膜)	730	E-2	1	57.0	0.0	57	0	6	56.7	45.2	32.5	0	7	56.7	41.9	35	0
03-64	歯周組織再生誘導1次手術(非吸収性膜)	730	E-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-65	歯周組織再生誘導2次手術(非吸収性膜)	300	E-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-66	ハミセクション(分割抜歯)	470	D-2	0	—	—	—	0	5	42.4	20.7	40	0	5	42.4	20.7	40	0
03-67	歯根分割掻爬術(歯根分離)	260	D-2	43	3.1	2.4	3	1	2	45.0	30.0	45	0	45	5.0	11.0	3	1
03-68	歯肉歯槽膿腫外科手術 他:術式名記入	600~2820	E-2	0	—	—	—	0	7	66.0	50.6	51	0	7	66.0	50.6	51	0
03-69	術後処置(P基底を含む)	10	A-2	111	1.9	1.1	2	0	84	3.3	3.9	2	0	195	2.5	2.8	2	0
03-70	歯周病安定期治療	300	C-2	54	5.5	7.0	2	0	21	19.0	12.8	18	0	75	9.3	10.8	3	0
03-71	術後説明	—	B-2	300	3.2	2.4	3	0	233	4.1	3.0	3	0	533	3.6	2.7	3	0
03-72	歯科疾患管理(文書交付有り)	110	B-1	207	7.2	5.3	6	1	254	6.6	5.4	5	0	461	6.9	5.3	5	1
03-73	歯科疾患管理(文書交付無し)	110	B-1	41	4.4	2.9	4	0	108	5.3	5.1	4	0	149	5.0	4.6	4	0
03-74	歯管未算定時の指書管理	—	B-1	15	3.9	2.5	4	0	23	4.2	2.4	3	0	38	4.1	2.5	3.5	0
03-75	対診書、報告書作成	—	C-1	1	3.0	0.0	3	0	9	3.8	1.9	3	0	10	3.7	1.8	3	0
03-76	診療情報提供書作成	250	C-1	8	3.1	2.0	3	0	6	6.3	6.3	5	0	14	4.5	4.7	3	0
03-77	処方箋作成	68	B-2	72	3.7	3.1	3	0	82	3.1	2.4	2	0	154	3.4	2.7	3	0
03-78	診療録記載	—	B-1	452	4.3	4.0	3	0	542	5.0	3.0	5	0	994	4.7	3.5	4	0
03-79	歯科衛生実地指導	80	A-2	108	22.4	6.0	21.5	—	67	23.7	8.8	23	—	175	22.9	7.3	22	—

表 4-1-4 領域別診療項目の所要時間の臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者（義歯）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所					大学病院					全体				
				件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値	
	義歯			587				690			1277							
04-01	初診	218~270	B-2	65	10.8	7.3	8	18	13.0	9.2	10.5	0	83	11.3	7.8	8	0	
04-02	再診	42~69	B-1	517	4.0	2.9	3	615	5.1	5.1	5	2	1132	4.6	4.3	4	2	
04-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	557	2.9	2.2	2	17	3.8	1.4	5	0	574	2.9	2.2	2	0	
04-04	旧義歯の診察・検査・検査・前処置・咬合調整（1 装置）	—	C-1	139	6.0	5.8	5	146	7.0	6.2	5	3	285	6.5	6.0	5	3	
04-05	咀嚼機能検査（咬合力、摂取可能食品等）	—	C-1	3	2.0	0.8	2	3	6.7	3.9	5	0	6	4.3	3.6	3	0	
04-06	咀嚼機能検査（アレスケール、顎運動等）	—	D-1	0	—	—	—	1	20.0	0.0	20	0	1	20.0	0.0	20	0	
04-07	X 線検査指示書作成	—	B-2	2	22.5	21.5	22.5	8	3.0	1.7	2.5	0	10	6.9	12.5	2.5	0	
04-08	有床義歯床下粘膜調整処置（T コンデ）（1 装置）	110	C-2	27	23.7	15.0	21	24	17.5	8.8	16.5	1	51	20.7	12.8	19	1	
04-09	概形印象（単純印象） アルジネート咬合採得	—	B-2	12	11.6	7.9	11.5	37	15.8	8.3	15	1	49	14.8	8.4	15	1	
04-10	スタディモデル製作（石膏注入、模型調整）	—	B-1	11	13.2	14.0	5	20	16.6	10.0	15	0	31	15.4	11.7	10	0	
04-11	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	11	7.2	6.2	5	12	11.3	5.4	12	0	23	9.3	6.1	10	0	
04-12	鉤歯調整・鉤歯調整（歯数記録）	40	C-1	36	2.3	1.4	2	37	4.5	2.9	3	0	73	3.4	2.5	3	0	
04-13	各個トレー製作	—	B-2	19	19.6	9.4	20	36	32.2	19.1	27.5	0	55	27.9	17.5	20	0	
04-14	最終印象 連合印象（1 装置）	225	D-1	97	13.1	8.5	12	88	31.1	16.0	30	1	185	21.6	15.5	18	1	
04-15	最終印象 特殊印象（1 装置）	265	E-1	8	17.3	6.6	15	2	29.0	1.0	29	0	10	19.6	7.6	18	0	
04-16	最終印象 作業用模型製作（1 装置）	—	B-2	31	7.1	8.0	5	19	20.1	13.0	15	0	50	12.0	12.0	6.5	0	
04-17	義歯のための対合歯列の印象採得	—	B-2	61	5.0	2.7	5	34	6.7	2.6	6	0	95	5.6	2.8	5	0	
04-18	補綴時診断	100	C-2	101	5.6	4.5	4	60	13.6	16.2	10	0	161	8.6	11.2	5	0	
04-19	咬合採得 咬合床の製作（1 装置）	—	B-2	40	20.9	13.0	21	29	40.2	27.5	32	0	69	29.0	22.5	27	0	
04-20	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 1~14 歯（1 装置）	55~185	C-1	41	13.6	10.7	12	59	24.5	12.9	23	0	100	20.1	13.2	18.5	0	
04-21	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯（1 装置）	280	C-2	39	19.3	14.9	17	36	32.0	20.9	27.5	3	75	25.4	19.1	20	4	
04-22	顎運動関連検査 コシクアーチ	380	D-2	5	32.0	16.6	30	6	53.8	24.6	43	0	11	43.9	23.9	40	1	
04-23	顎運動関連検査 チェックバイト	380	D-1	7	19.7	12.9	15	4	18.5	5.6	18.5	0	11	19.3	10.8	15	0	
04-24	技工指示書の記載	—	B-2	130	2.9	2.3	2	146	5.1	3.8	5	0	276	4.1	3.4	3	0	
04-25	咬合装置・調整	—	B-2	18	13.9	8.6	10.5	13	33.8	13.6	30	0	31	22.2	14.7	20	0	
04-26	人工歯選択（1 装置）	—	B-2	38	4.4	6.9	2.5	47	4.4	3.7	3	0	85	4.4	5.4	3	0	
04-27	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 1~14 歯（1 装置）	40~100	C-1	30	9.4	5.9	8	38	14.7	9.9	13	1	68	12.4	8.8	10.5	1	
04-28	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 総義歯（1 装置）	190	C-2	22	14.4	12.8	7.5	21	25.0	19.5	16	0	43	19.6	17.2	15	0	
04-29	リマウント 咬合器上での調整	—	D-1	7	25.3	5.5	25	1	95.0	0.0	95	0	8	34.0	23.6	25	0	
04-30	完成義歯の装着・調整 1~14 歯（1 装置）	60~120	C-2	99	20.3	10.3	20	59	27.1	13.2	25	0	158	22.9	11.9	20	1	
04-31	完成義歯の装着・調整 総義歯（1 装置）	230	C-2	39	19.5	15.0	15	31	33.6	16.3	30	1	70	25.8	17.1	20	1	
04-32	義歯修理・床適合用印象採得（1 装置）	40~225	C-1	25	9.9	9.6	5	8	10.0	7.0	8	0	33	9.9	9.0	6	0	
04-33	義歯修理・床適合用咬合採得	55~280	C-1	25	3.8	2.4	3	6	13.8	20.8	5	0	31	5.7	10.2	3	0	

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数			
04-34	義歯修理・床適合用技工指示書記載	20	B-2	18	3.2	1.5	3	0	5	3.2	1.3	3	0	23	3.2	1.5	3	0
04-35	義歯修理 1~14 歯 (1 装置)	250~280	C-1	61	28.7	16.5	24	0	60	31.8	15.8	30	0	121	30.3	16.2	26	0
04-36	義歯修理 総義歯 (1 装置)	335	C-1	25	26.0	14.4	21	0	14	31.4	18.9	27	0	39	27.9	16.4	26	0
04-37	床適合 (直接法) 1~14 歯 (1 装置)	265~660	D-1	14	30.4	12.3	27	0	20	30.4	11.2	30	0	34	30.4	11.7	29	0
04-38	床適合 (直接法) 総義歯 (1 装置)	980	D-2	14	32.4	13.1	28.5	0	13	32.5	8.7	30	0	27	32.4	11.2	30	0
04-39	床適合 (間接法) 1~14 歯 (1 装置)	265~660	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
04-40	床適合 (間接法) 総義歯 (1 装置)	980	D-2	2	185.5	5.5	185.5	0	1	45.0	0.0	45	0	3	138.7	66.4	180	0
04-41	新製有床義歯管理 (義管 A)	150	B-2	132	5.9	5.0	5	0	73	9.4	7.9	6	0	205	7.2	6.4	5	0
04-42	有床義歯管理 (義管 B)	70	B-1	130	8.0	7.7	5	0	176	15.9	11.7	14	3	306	12.5	10.9	10	3
04-43	有床義歯長期管理 (義管 C)	60	B-1	2	5.0	0.0	5	0	34	15.6	13.8	15	1	36	15.1	13.7	15	1
04-44	有床義歯調整管理 (義管)	30	B-1	23	10.5	6.8	10	0	36	17.4	10.0	16.5	1	59	14.7	9.5	13	1
04-45	術後指導 (義管・義調整しないとき)	—	B-1	76	3.2	2.8	2	0	37	5.0	3.1	4	0	113	3.8	3.0	3	0
04-46	対診書、報告書作成	—	C-1	6	3.5	1.6	3	0	3	4.0	0.0	4	0	9	3.7	1.3	3	0
04-47	診療情報提供書作成	250	C-1	22	2.2	1.4	2	0	9	6.4	6.3	2	1	31	3.5	4.1	2	1
04-48	処方箋作成	68	B-2	1	2.0	0.0	2	0	4	3.5	1.5	3.5	0	5	3.2	1.5	2	0
04-49	診療録記載	—	B-1	550	3.7	2.8	3	0	604	4.6	2.8	4	0	1154	4.1	2.9	3	0

表 4-1-5 領域別診療項目の所要時間の臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者) (クラウンブリッジ)

項目番号	診療項目	歯科診療所						大学病院						全体					
		保険点数	技術度	件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数	
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値		
	クラウンブリッジ			557			636				1193								
05-01	初診	218~270	B-2	17	8.1	5.4	7	0	14	26.6	18.8	22.5	0	31	16.4	16.1	9	0	
05-02	再診	42~69	B-1	537	4.0	2.8	3	0	581	5.7	4.4	5	0	1118	4.9	3.8	4	0	
05-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	530	2.9	2.1	2	0	33	5.8	2.9	5	0	563	3.1	2.2	2	0	
05-04	概形印象 (単純印象) アルジネート+咬合採得	—	B-2	5	6.6	4.1	5	0	23	11.9	6.5	10	0	28	10.9	6.5	10	0	
05-05	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	2	13.5	6.5	13.5	0	11	12.9	6.3	10	0	13	13.0	6.4	10	0	
05-06	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	1	10.0	0.0	10	0	7	33.9	46.7	10	0	8	30.9	44.4	10	0	
05-07	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	30	5.5	2.3	5	0	16	12.1	7.2	10	0	46	7.8	5.6	6	0	
05-08	X 線検査指示書作成	—	B-2	0	—	—	—	0	8	2.0	1.2	2	0	8	2.0	1.2	2	0	
05-09	表面麻酔	—	A-2	55	2.5	2.1	2	0	50	2.6	1.4	2	0	105	2.6	1.8	2	0	
05-10	浸潤麻酔	30	B-2	73	6.1	3.9	5	0	83	5.6	2.6	5	0	156	5.8	3.3	5	0	
05-11	伝達麻酔	42	C-2	2	5.0	1.0	5	0	0	—	—	—	0	2	5.0	1.0	5	0	
05-12	除去 簡単 (CR、AF、CK、ジャケット冠)	15	C-1	24	3.1	1.7	3	0	10	7.6	4.1	6	0	34	4.4	3.4	4	0	
05-13	除去 困難 (FCK、前装冠、急性炎症のCK、切断)	30	C-2	45	4.6	2.5	5	0	51	9.0	10.1	6	0	96	6.9	7.8	5	0	
05-14	除去 (レジンコア、既製ボスト)	15	D-1	1	8.0	0.0	8	0	6	7.2	3.6	6	0	7	7.3	3.4	6	0	
05-15	除去 (メタルコア、鑄造ボスト)	50	D-2	6	13.8	8.8	9.5	0	15	17.5	7.8	15	1	21	16.5	8.2	13	1	
05-16	う蝕処置	18	B-1	33	4.2	2.2	4	0	23	8.0	4.3	9	0	56	5.8	3.7	5	0	
05-17	歯髄保護処置間接法	25	B-2	11	4.6	3.7	3	0	5	8.2	2.6	8	0	16	5.8	3.8	5	0	
05-18	歯髄保護処置直接法	120	C-2	0	—	—	—	0	2	29.5	20.5	29.5	0	2	29.5	20.5	29.5	0	
05-19	メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	20	C-2	34	16.6	8.0	16	0	59	24.5	10.8	24	1	93	21.6	10.6	20	1	
05-20	メタルコア 大臼歯 装着	30	C-1	54	7.5	3.2	7	0	27	13.1	5.6	13	0	81	9.4	4.9	8	0	
05-21	メタルコア 小臼歯・前歯 装着	30	C-1	68	8.4	4.3	7	0	42	12.8	6.4	12	0	110	10.1	5.6	10	0	
05-22	支台築造 その他コア大臼歯用	126	C-1	22	11.1	5.1	10	0	28	17.5	11.6	12.5	0	50	14.7	9.9	12	0	
05-23	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	126	C-1	37	9.7	6.7	8	0	35	16.2	8.8	16	0	72	12.8	8.4	10	0	
05-24	歯冠形成の前準備 (1 歯の歯肉圧排)	—	B-1	56	4.2	2.5	4	0	56	5.1	3.6	4.5	0	112	4.7	3.1	4	0	
05-25	生活歯の歯冠形成 (3/4 冠・4/5 冠)	790	D-1	9	8.3	5.9	5	0	9	12.9	7.3	10	0	18	10.6	7.0	9.5	0	
05-26	生活歯の歯冠形成 (前装鑄造冠)	790	D-1	36	12.5	8.5	10	0	29	16.2	8.8	15	0	65	14.2	8.8	12	0	
05-27	生活歯の歯冠形成 (全部鑄造冠、ジャケット冠)	300	C-2	41	10.7	5.9	10	0	54	14.2	9.0	11	0	95	12.7	8.0	10	0	
05-28	失活歯の歯冠形成 (前装鑄造冠)	630	C-2	75	9.5	5.6	8	0	56	11.2	7.2	10	1	131	10.2	6.4	9	1	
05-29	失活歯の歯冠形成 (全部鑄造冠、ジャケット冠)	160	C-1	150	8.8	5.3	8	0	134	11.7	7.3	10	0	284	10.2	6.5	10	0	
05-30	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	B-2	11	6.5	6.5	3	0	19	4.9	2.6	4	0	30	5.5	4.5	4	0	
05-31	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	C-1	186	6.6	4.3	5	0	42	7.2	3.6	6	0	228	6.7	4.2	6	0	
05-32	各個トレー製作	—	B-2	1	2.0	0.0	2	0	10	29.0	17.4	25	0	11	26.5	18.3	20	0	
05-33	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	C-1	7	9.9	5.9	8	0	97	13.6	8.0	12	0	104	13.4	7.9	12	0	
05-34	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得 (アルギン酸印象)	—	B-2	118	4.1	1.7	4	0	86	4.7	2.1	5	0	204	4.3	1.9	4	0	
05-35	咬合採得	14	B-2	187	2.4	1.5	2	0	112	3.1	2.1	3	0	299	2.6	1.8	2	0	

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
05-36	補綴時診断	100	C-2	81	6.5	5.7	5	0	32	6.1	5.0	5	0	113	6.4	5.5	5	0
05-37	作業用模型製作	—	A-2	97	7.6	6.3	5	0	21	14.5	12.5	10	0	118	8.8	8.2	6	0
05-38	テンポラリークラウン (既製冠の調整)	30	B-2	49	9.7	6.8	7	0	66	14.9	7.2	15	0	115	12.7	7.5	12	0
05-39	テンポラリークラウン (各個調整冠の調整)	30	C-1	76	11.6	7.5	10	0	186	13.3	8.1	12	0	262	12.8	8.0	11	0
05-40	テンポラリークラウンの仮着	—	B-1	121	3.8	2.0	4	0	284	4.6	4.0	5	0	405	4.4	3.6	4	0
05-41	テンポラリークラウンの撤去・歯面清掃	—	A-2	81	2.9	2.1	2	0	211	3.6	2.7	3	0	292	3.4	2.6	3	0
05-42	鍍歯冠修復 (インレーを除く)・歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	45	C-1	122	19.6	8.0	18	0	93	21.5	8.7	20	0	215	20.4	8.4	19	0
05-43	その他の歯冠修復物の装着	30	C-1	6	14.7	6.3	15	1	5	15.2	8.4	15	0	11	14.9	7.3	15	1
05-44	クラウンの仮着	—	C-1	2	12.5	10.5	12.5	0	20	19.5	14.0	16	0	22	18.9	13.9	16	0
05-45	前装冠の修理 (コンボジットレジン)	70	C-1	1	29.0	0.0	29	0	3	28.3	7.5	23	0	4	28.5	6.5	26	0
05-46	前装冠の修理 (人工歯)	70	C-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
05-47	クラウンの再装着	45	C-1	12	16.3	7.8	14.5	0	9	17.2	8.8	14	0	21	16.7	8.2	14	0
05-48	その他の歯冠修復物の再装着 (帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)	30	C-1	1	6.0	0.0	6	0	0	—	—	—	0	1	6.0	0.0	6	0
05-49	ブリッジの再装着	40~80	C-2	1	16.0	0.0	16	0	3	15.0	5.0	12	0	4	15.3	4.3	14	0
05-50	ブリッジ形成の平行修正 (印象・模型製作含む)	50~100	C-2	58	6.5	11.4	3	0	14	5.8	4.5	4.5	0	72	6.4	10.4	3	0
05-51	各個トレ製作	—	B-2	2	10.5	4.5	10.5	0	11	32.4	26.1	25	0	13	29.0	25.3	20	0
05-52	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (寒天とアルギン酸印材による連合印象法)	275~326	C-2	70	10.9	6.9	8.5	0	6	12.3	9.2	8.5	0	76	11.1	7.1	8.5	0
05-53	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (ラバー系印材による連合印象法)	275~326	C-2	2	8.0	3.0	8	0	17	21.9	14.6	17	0	19	20.4	14.5	15	0
05-54	欠損補綴のための咬歯印象採得 (アルギン酸印象)	—	B-2	59	5.6	4.1	5	0	18	5.1	2.0	5	0	77	5.4	3.7	5	0
05-55	咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ、その他のブリッジ	70~140	C-2	57	3.7	4.0	3	0	18	3.6	2.2	3	0	75	3.7	3.6	3	0
05-56	リテーナーの製作	100~300	C-2	87	20.0	12.1	15	0	53	25.6	13.6	20	0	140	22.2	13.0	18	0
05-57	リテーナーの仮着	—	B-2	96	5.1	2.7	5	0	77	5.5	3.1	5	0	173	5.3	2.9	5	0
05-58	リテーナーの撤去・歯面清掃	—	B-2	48	3.7	2.1	3	0	80	5.3	4.4	5	0	128	4.7	3.8	4	0
05-59	顎運動関連検査 チェックバイト	380	D-1	5	21.0	20.1	16	0	3	3.0	0.0	3	0	8	14.3	18.1	6.5	0
05-60	ワンピースキャストブリッジの試着	40~80	C-2	30	14.8	7.8	14.5	0	31	25.6	12.9	25	0	61	20.3	12.0	18	0
05-61	ワンピースキャストブリッジの装着	150~300	C-2	76	21.6	13.3	18	1	46	25.7	14.9	22	1	122	23.1	14.1	20	2
05-62	ブリッジの仮着	40~80	C-2	3	12.3	6.5	13	0	15	7.1	5.1	5	0	18	7.9	5.7	5.5	0
05-63	仮着ブリッジの撤去・歯面清掃	—	B-2	9	6.3	3.4	6	0	13	6.1	4.0	5	0	22	6.2	3.7	5	0
05-64	術後説明	—	B-2	308	2.3	1.6	2	0	257	3.6	2.8	3	0	565	2.9	2.3	2	0
05-65	技工指示書の記載	—	B-2	171	2.7	2.5	2	0	124	3.2	2.0	3	0	295	2.9	2.3	2	0
05-66	維持管理に関する指導・文書作成	100~440	B-1	154	3.3	2.2	3	0	91	3.1	1.9	3	0	245	3.2	2.1	3	0
05-67	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	47	5.3	4.7	4	0	29	3.3	1.7	3	0	76	4.5	3.9	4	0
05-68	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	36	4.0	4.1	3	0	11	2.4	1.2	2	0	47	3.6	3.7	3	0
05-69	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	11	1.8	1.0	1	0	13	5.6	3.3	5	0	24	3.9	3.2	2.5	0
05-70	対診書、報告書作成	—	C-1	2	3.0	0.0	3	0	3	4.0	0.0	4	0	5	3.6	0.5	4	0
05-71	診療情報提供書作成	250	C-1	7	2.4	1.8	1	0	11	2.6	2.5	2	0	18	2.6	2.2	2	0
05-72	処方箋作成	68	B-2	1	3.0	0.0	3	0	3	6.3	0.9	7	0	4	5.5	1.7	6	0
05-73	診療録記載	—	B-1	509	3.5	2.5	3	0	599	4.1	2.3	4	0	1108	3.8	2.4	3	0

表 4-1-6 領域別診療項目の所要時間の臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者）（口腔外科）

項目番号	診療項目	歯科診療所					大学病院					全体							
		件数	技術度	保険点数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	技術度	保険点数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	平均値	標準偏差	中央値
	口腔外科	411						716							1127				
06-01	初診		B-2	218~270	12.7	7.4	11	204			27.2	21.7	20	0	282	23.2	19.9	18	0
06-02	再診		B-1	42~69	5.0	3.6	4	490			15.3	26.0	9	0	823	11.1	20.8	6	0
06-03	領収書、明細書の発行		A-1	—	3.2	2.4	3	54			17.3	8.2	17.5	0	430	4.9	6.0	3	1
06-04	歯科 X 線検査 標準型		C-1	41~45	6.2	3.5	5	65			16.6	9.3	17	0	182	9.9	8.0	7	0
06-05	歯科 X 線検査 オクルーガル		C-2	55	—	—	—	19			18.5	12.0	15	0	19	18.5	12.0	15	0
06-06	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影		C-2	305	8.6	4.5	7.5	64			17.3	9.2	18.5	0	100	14.2	8.9	14	0
06-07	歯科 X 線検査 コーンビーム CT		E-1	1050	—	—	—	2			53.0	7.0	53	0	2	53.0	7.0	53	0
06-08	X 線検査指示書作成		B-2	—	4.2	3.2	2	116			5.1	6.8	3	0	122	5.0	6.6	3	0
06-09	超音波検査 (頭頸部)		D-1	350	—	—	—	6			40.8	14.0	35	0	6	40.8	14.0	35	0
06-10	表面麻酔		A-2	—	2.6	1.7	2	260			3.6	2.2	3	0	519	3.1	2.0	3	0
06-11	浸潤麻酔		B-2	30	6.4	3.5	5	558			5.7	3.5	5	0	922	6.0	3.5	5	0
06-12	伝達麻酔		C-2	42	7.2	4.0	7	176			6.1	3.5	5	0	230	6.4	3.6	5	0
06-13	乳歯抜歯手術		C-2	130	2.8	1.2	3	4			10.5	6.4	10	1	10	5.9	5.6	3	1
06-14	前歯抜歯手術		C-2	150	13.0	10.5	11	12			13.6	9.6	10	0	63	13.1	10.4	10	0
06-15	臼歯抜歯手術		D-1	260	14.2	8.0	13	72			16.3	12.3	15	0	251	14.8	9.4	14	0
06-16	難抜歯操作 (切開、骨削除を含む)		D-1	470	29.0	12.7	25	37			28.4	14.1	27	1	86	28.7	13.3	25.5	4
06-17	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 骨性埋伏歯 (智歯以外)		E-1	1050	—	—	—	9			30.4	14.4	30	0	9	30.4	14.4	30	0
06-18	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 下顎水平埋伏智歯		E-1	1150	37.1	14.2	36.5	165			37.9	18.3	35	2	197	37.8	17.7	35	3
06-19	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 下顎完全埋伏智歯		E-1	1150	35.0	12.8	36	45			42.6	22.9	40	1	49	42.0	22.3	40	1
06-20	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 上顎完全埋伏智歯		E-1	1050	43.7	10.7	45	12			32.1	11.3	29	1	15	34.4	12.1	30	1
06-21	歯根嚢胞摘出・抜歯 普通抜歯の場合		D-2	800	16.0	9.8	12	19			19.7	21.4	12	0	49	17.5	15.5	12	0
06-22	歯根嚢胞摘出・抜歯 難抜歯の場合		E-1	800	19.5	9.7	17.5	2			24.5	19.5	24.5	0	8	20.8	13.1	17.5	0
06-23	歯根嚢胞摘出・抜歯 歯冠大		D-2	800	22.5	2.5	22.5	4			42.8	28.1	40.5	0	6	36.0	24.9	23.5	0
06-24	歯根嚢胞摘出・抜歯 拇指頭大		E-1	1350	—	—	—	5			47.8	28.2	44	0	5	47.8	28.2	44	0
06-25	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 歯冠大歯根嚢胞摘出・歯根端切除		D-2	1750	45.3	21.9	38	18			46.1	25.5	40	0	22	45.9	24.9	40	0
06-26	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 拇指頭大歯根嚢胞摘出・歯根端切除		E-1	2025	—	—	—	11			54.7	27.6	40	0	11	54.7	27.6	40	0
06-27	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管拡大・貼薬		E-1	1750	—	—	—	3			19.0	14.5	13	0	3	19.0	14.5	13	0
06-28	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管充填 (正根充)		E-1	1750	—	—	—	3			11.3	5.3	11	0	3	11.3	5.3	11	0
06-29	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管形成		E-2	1750	—	—	—	9			5.2	2.1	5	0	9	5.2	2.1	5	0
06-30	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管充填		E-2	1750	—	—	—	10			11.0	8.8	6	0	10	11.0	8.8	6	0
06-31	歯根端切除単独		D-2	1350	39.3	21.7	25	3			50.7	10.2	45	0	6	45.0	17.9	43.5	0
06-32	歯根端切除単独 根管拡大・貼薬		D-2	1350	—	—	—	0			—	—	—	0	0	—	—	—	0
06-33	歯根端切除単独 根管充填 (正根充)		D-2	1350	13.0	0.0	13	0			—	—	—	0	1	13.0	0.0	13	0

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
06-34	歯根端切除単独 逆根充用根管形成	1350	E-1	0	—	—	—	2	2.5	0.5	2.5	0	2	2.5	0.5	2.5	0	
06-35	歯根端切除単独 逆根充用根管充填	1350	E-1	0	—	—	—	2	8.5	3.5	8.5	0	2	8.5	3.5	8.5	0	
06-36	口腔内消炎手術 智歯周囲炎の歯肉弁切除等	120	C-2	4	9.5	2.6	10	0	—	—	—	0	4	9.5	2.6	10	0	
06-37	萌出遅延 (困難) 時の開窓 粘膜下	120	D-1	0	—	—	—	2	23.0	4.0	23	0	2	23.0	4.0	23	0	
06-38	萌出遅延 (困難) 時の開窓 骨内	2820	D-2	1	20.0	0.0	20	5	39.0	24.0	30	0	6	35.8	23.0	30	0	
06-39	口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	180	C-1	18	8.9	5.0	8	4	20.0	7.5	16	0	22	10.9	7.0	11.5	0	
06-40	口腔内消炎手術 歯槽膿瘍 (骨膜下膿瘍、口蓋膿瘍等)	230	C-2	4	7.3	2.5	7	0	20.8	10.3	15	0	24	18.5	10.7	15	0	
06-41	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 1/3 顎未満	750	D-1	0	—	—	—	6	39.3	17.4	41.5	0	6	39.3	17.4	41.5	0	
06-42	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 1/3 顎以上	2600	D-2	0	—	—	—	1	9.0	0.0	9	0	1	9.0	0.0	9	0	
06-43	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 全顎	5700	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-44	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 全顎	700	D-2	0	—	—	—	2	9.0	4.0	9	0	2	9.0	4.0	9	0	
06-45	歯根分割掻爬術 (歯根分離)	260	D-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-46	抜歯窩再掻爬術	130	C-2	0	—	—	—	3	43.3	24.6	40	0	3	43.3	24.6	40	0	
06-47	歯槽骨整形手術 (1 歯相当につき)	110	D-1	6	14.0	7.3	11.5	0	4	18.3	6.1	19	0	10	15.7	7.2	13.5	0
06-48	骨瘤除去手術 (1 歯相当につき)	110	D-1	1	56.0	0.0	56	4	37.5	10.9	35	0	5	41.2	12.2	35	0	
06-49	口腔外消炎手術 (骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2 cm 未満のもの	180	D-2	0	—	—	—	2	29.0	19.0	29	0	2	29.0	19.0	29	0	
06-50	口腔外消炎手術 (骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2 以上 5 cm 未満のもの	300	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-51	口腔外消炎手術 (骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 5 cm 以上のもの	750	E-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-52	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 簡単なもの	30	C-2	0	—	—	—	1	69.0	0.0	69	0	1	69.0	0.0	69	0	
06-53	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 浅在性のもの	680	D-2	0	—	—	—	3	16.3	9.7	10	0	3	16.3	9.7	10	0	
06-54	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 困難なもの	1290	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-55	歯肉、歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む) 軟組織に局限するもの	600	D-1	1	20.0	0.0	20	0	31.8	24.6	25	0	22	31.2	24.1	24	0	
06-56	歯肉、歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む) 硬組織に及ぶもの	1300	D-2	0	—	—	—	5	40.0	22.0	37	0	5	40.0	22.0	37	0	
06-57	顎関節脱臼非腫血的整復術 (片側)	410	D-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-58	歯槽骨骨折非腫血的整復術	680~1300	D-2	0	—	—	—	2	22.5	7.5	22.5	1	2	22.5	7.5	22.5	1	
06-59	歯槽骨骨折非腫血的整復術	1300~2700	E-1	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	0	
06-60	暫間固定 (外傷性歯の脱臼等)	530	C-2	2	26.0	11.0	26	0	7	29.0	11.5	30	2	9	28.3	11.5	30	2
06-61	顎間固定術	30	D-2	0	—	—	—	6	58.5	35.2	52.5	0	6	58.5	35.2	52.5	0	
06-62	歯の再植術 (外傷性)	1300	D-2	0	—	—	—	3	23.3	4.7	20	1	3	23.3	4.7	20	1	
06-63	歯の移植術	1300	E-2	0	—	—	—	9	108.3	56.1	120	0	9	108.3	56.1	120	0	
06-64	顎堤形成術 簡単なもの (1 顎につき)	3000	D-2	0	—	—	—	1	38.0	0.0	38	0	1	38.0	0.0	38	0	
06-65	顎堤形成術 困難なもの (1/2 顎未満)	4000	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-66	顎堤形成術 困難なもの (1/2 顎以上)	6500	E-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
06-67	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径 5 cm 未満 (小深)	1250	D-1	1	6.0	0.0	6	0	3	18.3	8.5	15	0	4	15.3	9.1	12.5	0

表 4-1-1-7 領域別診療項目の所要時間 (臨床経験 5 年以上の歯科医師 : 6 歳以上の患者) (在宅歯科診療)

項目番号	診療項目	歯科診療所					大学病院					全体							
		技術度	保険点数	件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間						
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値				
	在宅歯科診療			326			190			516									
07-01	在宅：移動 (往路)	—	—	A-1	326	13.8	8.8	12	2	190	27.4	16.3	27	0	516	18.8	13.8	15	2
07-02	在宅：機器の設置	830	830	A-2	310	4.8	3.7	4	0	189	11.4	9.2	10	0	499	7.3	7.1	5	0
07-03	初診	218~270	68	B-2	68	9.9	6.8	10	2	35	20.3	14.4	15	0	103	13.4	11.2	10	2
07-04	再診	42~69	244	B-1	244	4.1	2.6	3	11	139	6.8	6.6	5	0	383	5.1	4.7	4	11
07-05	領収書、明細書の発行	—	195	A-1	195	3.2	3.4	2	0	26	2.1	1.0	2	0	221	3.1	3.2	2	0
07-06	歯科 X 線検査 標準型	41~45	14	C-1	14	5.6	4.1	4.5	0	18	20.7	10.0	18.5	0	32	14.1	10.9	9.5	0
07-07	X 線検査指示書作成	—	0	B-2	0	—	—	—	0	3	3.3	1.2	3	0	3	3.3	1.2	3	0
07-08	在宅：治療 (CR)	111~176	28	D-2	28	14.4	7.7	15	1	14	24.4	12.2	21.5	1	42	17.7	10.5	18	2
07-09	在宅：治療 (抜髄 即根充あり)	288~680	0	E-1	0	—	—	—	0	1	35.0	0.0	35	0	1	35.0	0.0	35	0
07-10	在宅：治療 (抜髄 即根充なし)	200~570	5	D-2	5	20.0	3.2	20	0	0	—	—	—	0	5	20.0	3.2	20	0
07-11	在宅：治療 (感染根管処置 即根充あり)	198~520	4	E-2	4	12.3	9.4	12.5	0	0	—	—	—	0	4	12.3	9.4	12.5	0
07-12	在宅：治療 (感染根管処置 即根充なし)	130~410	14	E-1	14	13.1	6.8	14	1	1	15.0	0.0	15	0	15	13.2	6.6	15	1
07-13	在宅：治療 (スケーリング)	64	36	C-1	36	11.2	6.7	11	2	23	13.9	7.1	12	2	59	12.2	7.0	12	4
07-14	在宅：治療 (機械的歯面清掃のみ)	60	13	B-2	13	9.5	8.7	5	2	21	14.1	11.5	11	0	34	12.3	10.8	11	2
07-15	在宅：治療 (支台歯形成)	160~790	9	D-2	9	22.2	17.0	22	1	2	68.5	20.5	68.5	0	11	30.6	25.1	23	1
07-16	在宅：治療 (クラウンの装着)	45	6	D-1	6	16.0	2.2	15	1	2	62.5	28.5	62.5	0	8	27.6	24.7	16.5	1
07-17	在宅：治療 (義歯の印象)	225~265	25	E-1	25	17.4	7.5	16	2	7	38.1	30.1	24	0	32	21.9	17.8	17	2
07-18	在宅：治療 (義歯の咬合採得)	55~280	21	D-2	21	15.5	6.6	16	1	4	30.8	23.5	27	0	25	18.0	12.5	16	1
07-19	在宅：治療 (義歯の装着)	60~230	18	D-2	18	32.6	31.9	23.5	1	7	42.9	26.2	22	0	25	35.5	30.7	22	1
07-20	在宅：治療 (義歯の修理)	250~335	34	C-2	34	25.6	16.0	25	0	8	28.1	4.6	30	0	42	26.1	14.6	26	0
07-21	在宅：治療 (義歯の調整)	30~150	108	C-2	108	14.7	8.9	15	0	28	27.7	21.6	21	0	136	17.4	13.6	16	0
07-22	在宅：治療 (前歯抜歯手術)	150	6	D-1	6	11.2	4.7	11.5	1	4	15.0	9.0	16.5	0	10	12.7	7.0	14	1
07-23	在宅：治療 (臼歯抜歯手術)	260	8	D-2	8	12.1	4.0	12.5	0	7	18.1	7.9	20	0	15	14.9	6.8	15	0
07-24	在宅：治療 (切開排膿)	180~230	1	D-1	1	5.0	0.0	5	0	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0
07-25	在宅：治療 (その他)	—	60	D-2	60	10.5	7.2	10	8	27	13.2	6.4	15	1	87	11.3	7.1	10	9
07-26	在宅：治療 (摂食機能訓練) 内視鏡嚥下検査なし	185	14	E-1	14	28.0	6.5	30	4	17	29.6	7.1	31	0	31	28.9	6.9	30	4
07-27	在宅：治療 (摂食機能訓練) 内視鏡嚥下検査あり	785	1	E-2	1	26.0	0.0	26	0	55	25.8	12.7	22	0	56	25.8	12.6	22	0
07-28	在宅：歯科疾患在宅管理用文書作成・指導	140	113	C-2	113	5.9	4.9	5	0	112	5.4	3.4	4.5	0	225	5.7	4.3	5	0
07-29	在宅：口腔機能評価 (口腔機能管理加算)	50	40	D-1	40	3.6	2.4	3	4	4	7.0	3.1	7.5	0	44	3.9	2.6	3	4
07-30	在宅：術後指導	—	87	C-1	87	3.8	3.8	3	0	37	3.8	2.3	3	0	124	3.8	3.4	3	0
07-31	診療録記載	—	270	B-1	270	4.6	3.4	4	0	146	8.8	6.2	7	0	416	6.1	5.0	5	0
07-32	在宅：診療にかかった総時間	—	184	—	184	34.4	16.2	30	0	124	46.0	21.1	41	0	308	39.1	19.2	34	0
07-33	地域医療連携用文書作成・連絡	300	5	C-2	5	13.0	6.1	15	0	21	15.9	6.7	20	0	26	15.3	6.7	16	0
07-34	訪問歯科衛生指導	120~360	111	A-2	111	20.0	6.3	20	0	36	21.0	8.4	22.5	0	147	20.2	6.9	21	0
07-35	在宅患者歯科治療総合医療管理用文書作成・連絡	90~232	3	C-2	3	5.3	0.5	5	0	11	1.8	0.4	2	0	14	2.6	1.5	2	0
07-36	在宅患者連携指導用文書作成・連絡	900	21	C-2	21	4.9	3.2	4	0	12	5.8	6.9	2	0	33	5.2	4.9	4	0
07-37	処方箋作成	68	3	B-2	3	1.7	0.9	1	0	7	3.0	0.5	3	0	10	2.6	0.9	3	0
07-38	在宅患者緊急時等カンファレンス	200	0	E-1	0	—	—	—	0	9	12.4	7.7	12	0	9	12.4	7.7	12	0
07-39	在宅：機器の搬入	—	295	A-2	295	5.0	4.9	4	0	185	11.4	8.4	10	0	480	7.4	7.2	5	0
07-40	在宅：移動 (復路)	—	310	A-1	310	14.0	9.1	12	0	190	26.2	15.3	26	0	500	18.7	13.2	15	0

表 4-1-8 領域別診療項目の所要時間(臨床経験 5 年以上の歯科医師 : 6 歳以上の患者)(顎関節症・はぎしり)

項目番号	診療項目	歯科診療所						大学病院						全体					
		保険点数	技術度	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値		
	顎関節症・はぎしり			60				494					554						
08-01	初診	218~270	B-2	12	14.9	7.0	15	27.3	18.9	25	27.3	18.9	25	26.3	18.6	22	0		
08-02	再診	42~69	B-1	48	6.6	4.7	5	13.9	13.7	10	13.9	13.7	10	13.0	13.1	9	2		
08-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	60	3.8	2.9	3	8.1	14.5	5	8.1	14.5	5	4.5	6.7	3	0		
08-04	歯科 X 線検査 (パノラマ断層撮影 (顎関節 4 分割撮影含む))	360	D-1	9	10.7	7.3	9	14.9	14.3	10	14.9	14.3	10	14.4	13.7	10	0		
08-05	歯科 X 線検査 (シュラー法 (左右))	720	D-2	0	—	—	—	5.5	4.6	3	5.5	4.6	3	5.5	4.6	3	0		
08-06	歯科 X 線検査 (コーンビーム CT)	1050	E-1	0	—	—	—	3.0	0.0	3	3.0	0.0	3	3.0	0.0	3	0		
08-07	X 線検査指示書作成	—	B-2	2	3.5	0.5	3.5	2.8	1.5	3	2.8	1.5	3	2.9	1.5	3	0		
08-08	概形印象 (単純印象) アルジネート+咬合採得	—	B-2	3	12.7	4.9	12	14.9	9.5	12	14.9	9.5	12	14.7	9.1	12	0		
08-09	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	3	15.7	10.5	12	9.9	7.4	5	9.9	7.4	5	11.1	8.5	6	0		
08-10	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	3	16.7	16.5	5	8.2	5.8	5	8.2	5.8	5	9.8	9.5	5	0		
08-11	顎運動検査 (MMG/Ptg)	380	D-2	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0		
08-12	筋電図検査	340	D-2	0	—	—	—	42.0	0.0	42	42.0	0.0	42	42.0	0.0	42	0		
08-13	心理検査等の分析・評価	110	D-1	0	—	—	—	11.0	6.3	10	11.0	6.3	10	11.0	6.3	10	0		
08-14	マイオモニタ	80	C-2	2	31.5	10.5	31.5	29.7	6.0	30	29.7	6.0	30	29.8	6.3	30	0		
08-15	床副子印象採得	40	C-1	16	9.7	4.4	10.5	11.0	4.9	9.5	11.0	4.9	9.5	10.6	4.8	10	0		
08-16	床副子咬合採得	—	C-2	9	7.6	7.7	3	4.3	3.3	3	4.3	3.3	3	5.4	5.4	3	1		
08-17	作業用模型製作	—	A-2	5	11.8	6.1	12	10.1	8.6	5	10.1	8.6	5	10.6	7.9	5	0		
08-18	技工指示書の記載	—	B-2	9	3.1	1.7	3	3.6	1.5	3	3.6	1.5	3	3.5	1.6	3	0		
08-19	床副子 (困難なもの) 装着・調整	30	D-1	9	27.7	13.9	30	25.9	12.1	25	25.9	12.1	25	26.2	12.4	25	0		
08-20	はぎしり咬合床 (アクチバートル式以外) 装着・調整	150	D-1	17	22.5	17.8	18	22.8	15.2	21	22.8	15.2	21	22.7	16.3	19	0		
08-21	はぎしり咬合床 (アクチバートル式) 装着・調整	150	D-1	0	—	—	—	12.3	10.4	10	12.3	10.4	10	12.3	10.4	10	0		
08-22	咬合拳上床副子調整 (咬合調整)	—	C-2	3	12.3	3.1	14	15.6	10.3	15	15.6	10.3	15	15.4	10.1	15	0		
08-23	咬合拳上床副子調整 (レジン添加)	220	D-1	13	19.1	9.7	18	21.0	11.3	19	21.0	11.3	19	20.7	11.0	19	0		
08-24	咬合調整	40~60	C-1	2	4.0	0.0	4	7.1	4.0	5.5	7.1	4.0	5.5	6.8	3.9	5	0		
08-25	理学療法等	—	C-2	2	12.0	6.0	12	15.0	14.6	9.5	15.0	14.6	9.5	14.9	14.4	9.5	1		
08-26	顎関節授動術	5620~17550	E-1	1	20.0	0.0	20	8.5	3.5	8.5	8.5	3.5	8.5	12.3	6.1	12	0		
08-27	徒手授動術 (ハンピングを併用した場合)	990	D-2	1	10.0	0.0	10	38.3	27.0	25	38.3	27.0	25	4	31.3	26.4	19.5	0	
08-28	開口訓練	165	C-2	3	9.3	4.9	10	9.1	6.4	7.5	9.1	6.4	7.5	9.1	6.4	8	0		
08-29	関節腔内注射	80	D-2	0	—	—	—	15.0	0.0	15	15.0	0.0	15	15.0	0.0	15	0		
08-30	術後説明	—	B-2	35	4.9	3.2	5	7.2	7.6	5	7.2	7.6	5	6.8	7.0	5	0		
08-31	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	16	7.6	4.0	6.5	6.5	4.9	5	6.5	4.9	5	6.7	4.7	5	0		
08-32	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	6	4.3	2.9	3	9.5	11.2	5	9.5	11.2	5	8.8	10.7	5	0		
08-33	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	1	10.0	0.0	10	13.2	15.3	8	13.2	15.3	8	13.1	15.1	8	0		
08-34	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	6.7	3.5	5	6.7	3.5	5	6.7	3.5	5	0		
08-35	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	7.6	4.2	7	7.6	4.2	7	7.6	4.2	7	0		
08-36	処方箋作成	68	B-2	4	6.5	2.5	6.5	3.3	2.5	3	3.3	2.5	3	3.5	2.6	3	0		
08-37	診療録記載	—	B-1	58	6.1	5.5	4	6.0	4.5	5	6.0	4.5	5	6.0	4.6	5	0		

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	歯科診療所					大学病院					全体			
					症例 難易度 b 数	所要時間			件数	症例 難易度 b 数	所要時間			件数	所要時間		症例 難易度 b 数	
						平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差		中央値
10-36	拡大装置 (1 装置につき)	2500	C-2	1	124.0	0.0	124	0	9	44.1	34.1	40	0	10	52.1	40.3	40	0
10-37	拡大装置・スケレントタイプの場合	3000	C-2	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0
10-38	アクチハトール (FKO) (1 装置につき)	3000	C-2	0	—	—	—	0	1	255.0	0.0	255	0	1	255.0	0.0	255	0
10-39	リンガルアーチ 簡単なもの	1500	C-2	0	—	—	—	0	4	23.8	27.9	8.5	0	4	23.8	27.9	8.5	0
10-40	リンガルアーチ 複雑なもの	2500	D-1	0	—	—	—	0	4	27.5	24.9	15	0	4	27.5	24.9	15	0
10-41	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 1 3 装置目までの場合	600	E-1	0	—	—	—	0	65	13.4	12.4	10	1	65	13.4	12.4	10	—
10-42	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 1 4 装置目以降の場合	250	E-1	0	—	—	—	0	19	15.6	10.8	13	0	19	15.6	10.8	13	—
10-43	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 2 2 装置目までの場合	800	E-1	0	—	—	—	0	41	13.0	10.9	10	0	41	13.0	10.9	10	—
10-44	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 2 3 装置目以降の場合	250	E-1	0	—	—	—	0	30	16.9	14.1	13	1	30	16.9	14.1	13	—
10-45	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 3 2 装置目までの場合	1000	E-1	0	—	—	—	0	31	19.5	14.2	15	0	31	19.5	14.2	15	—
10-46	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 3 3 装置以降の場合	300	E-1	0	—	—	—	0	35	20.7	14.6	18	1	35	20.7	14.6	18	—
10-47	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 4 2 装置目までの場合	1200	E-1	0	—	—	—	0	42	19.6	13.1	20	1	42	19.6	13.1	20	—
10-48	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 4 3 装置目以降の場合	300	E-1	0	—	—	—	0	41	16.6	9.8	15	0	41	16.6	9.8	15	—
10-49	保定装置 (1 装置につき) プレートタイプリテーナー	1500	C-2	0	—	—	—	0	11	32.5	52.1	10	0	11	32.5	52.1	10	—
10-50	保定装置 (1 装置につき) メタルリテーナー	6000	C-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	—
10-51	保定装置 (1 装置につき) スプリングリテーナー	1500	C-2	0	—	—	—	0	4	80.0	71.4	70	0	4	80.0	71.4	70	—
10-52	保定装置 (1 装置につき) リンガルアーチ	1500	C-2	0	—	—	—	0	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	—
10-53	保定装置 (1 装置につき) リンガルバー	2500	C-2	0	—	—	—	0	1	19.0	0.0	19	0	1	19.0	0.0	19	—
10-54	保定装置 (1 装置につき) ツースポジションナー	3000	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	—
10-55	鈎 (1 個につき) 簡単なもの	90	C-2	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	—
10-56	鈎 (1 個につき) 複雑なもの (アダムス鈎)	160	D-1	0	—	—	—	0	3	8.3	2.4	10	0	3	8.3	2.4	10	—
10-57	帯環 (1 個につき)	200	C-2	0	—	—	—	0	30	10.8	7.9	9	0	30	10.8	7.9	9	—
10-58	ダイレクトボンディングブラケット (1 個につき)	200	C-2	1	7.0	0.0	7	0	44	5.5	3.9	5	1	45	5.6	3.9	5	—
10-59	フック (1 個につき)	70	C-1	0	—	—	—	0	27	2.7	2.2	2	0	27	2.7	2.2	2	—
10-60	弾線 (1 本につき)	160	C-1	2	7.5	2.5	7.5	0	3	9.3	3.3	10	0	5	8.6	3.1	10	—
10-61	トルキングアーチ (1 本につき)	350	E-1	0	—	—	—	0	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	—
10-62	附加装置 (1 箇所につき) ハワーチェイン	20	C-1	2	4.5	0.5	4.5	0	122	2.3	1.8	2	0	124	2.4	1.8	2	—
10-63	附加装置 (1 箇所につき) コイルスプリング	20	C-1	0	—	—	—	0	24	3.5	1.9	3.5	0	24	3.5	1.9	3.5	—
10-64	附加装置 (1 箇所につき) ビグテイル	20	C-1	0	—	—	—	0	27	3.5	2.3	4	0	27	3.5	2.3	4	—
10-65	附加装置 (1 箇所につき) アップライトスプリング	40	C-2	0	—	—	—	0	2	3.0	2.0	3	0	2	3.0	2.0	3	—
10-66	附加装置 (1 箇所につき) エラストイクス	20	A-2	0	—	—	—	0	62	3.1	3.1	2	0	62	3.1	3.1	2	—
10-67	矯正用ろう清 (1 箇所につき)	60	D-2	0	—	—	—	0	22	3.5	1.6	3	0	22	3.5	1.6	3	—
10-68	床装置修理 (1 装置につき)	200	C-2	0	—	—	—	0	4	13.8	9.6	10	1	4	13.8	9.6	10	—
10-69	ストリップング (1 装置につき)	40	D-1	1	10.0	0.0	10	0	3	8.3	4.9	9	0	4	8.8	4.3	9.5	—
10-70	歯科矯正管理科	240	D-1	1	28.0	0.0	28	0	560	11.7	15.2	10	11	561	11.8	15.2	10	—
10-71	術後説明	—	B-2	8	5.1	4.0	4	0	55	7.4	7.1	5	1	63	7.1	6.9	5	—
10-72	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	29	9.0	5.4	10	0	29	9.0	5.4	10	—
10-73	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	0	64	4.7	3.3	4.5	0	64	4.7	3.3	4.5	—
10-74	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	0	1	4.0	0.0	4	—
10-75	診療録記載	—	B-1	8	4.9	1.6	5	0	615	6.9	5.0	5	0	623	6.8	5.0	5	—

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数			
11-34	窩洞形成 (両隣接面を含む)	80	D-1	0	—	—	0	1	3.0	0.0	3	0	1	3.0	0.0	3	0	
11-35	隔壁処置	—	C-1	0	—	—	0	3	1.0	0.0	1	0	3	1.0	0.0	1	0	
11-36	コンボジットレジン接着前処理	—	C-1	0	—	—	0	5	1.4	0.5	1	0	5	1.4	0.5	1	0	
11-37	隣接グラスアイオノマー充填	148	D-1	0	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
11-38	両隣グラスアイオノマー充填	148	D-1	0	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0	
11-39	単純コンボジットレジン充填	100	C-1	0	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0	
11-40	隣接コンボジットレジン充填	148	D-2	0	—	—	0	6	5.0	4.2	3.5	0	6	5.0	4.2	3.5	0	
11-41	調整および仕上げ研磨	—	B-1	0	—	—	0	6	3.7	1.4	4	0	6	3.7	1.4	4	0	
11-42	う蝕診査 (視診、触診、打診)	—	B-2	0	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0	
11-43	抜髄 3 根	570	D-1	0	—	—	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	
11-44	感染根管処置 1 根	130	C-2	0	—	—	0	1	15.0	0.0	15	0	1	15.0	0.0	15	0	
11-45	根管粘薬 3 根	30	C-2	0	—	—	0	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	0	
11-46	根管充填 (糊剤充填) 3 根	110	D-1	0	—	—	0	1	15.0	0.0	15	0	1	15.0	0.0	15	0	
11-47	根管充填 (加圧法) 2 根	230	D-1	0	—	—	0	1	29.0	0.0	29	0	1	29.0	0.0	29	0	
11-48	仮封	—	A-2	0	—	—	0	3	2.7	1.7	2	0	3	2.7	1.7	2	0	
11-49	機械的歯面清掃	60	A-2	0	—	—	0	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	0	
11-50	SRP 前歯	58	C-1	0	—	—	0	1	4.0	0.0	4	1	1	4.0	0.0	4	1	
11-51	白歯抜歯手術	260	D-1	0	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0	
11-52	顎間固定術	30	D-2	0	—	—	0	1	20.0	0.0	20	1	1	20.0	0.0	20	1	
11-53	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	3	6.0	5.0	3	0	18	7.6	7.9	5	2	21	7.3	7.6	5	2
11-54	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	3	2.7	0.5	3	0	8	2.4	1.1	2	0	11	2.5	1.0	2	0
11-55	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	2	2.0	0.0	2	0	6	8.3	3.0	7	0	8	6.8	3.8	6.5	0
11-56	術後説明	—	B-2	10	1.7	1.5	1	0	53	4.7	4.3	3	0	63	4.3	4.1	3	0
11-57	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	0	1	20.0	0.0	20	0	1	20.0	0.0	20	0	
11-58	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	0	2	17.5	2.5	17.5	0	2	17.5	2.5	17.5	0	
11-59	処方箋作成	68	B-2	1	1.0	0.0	1	0	15	3.2	1.9	2	0	16	3.1	2.0	2	0
11-60	診療録記載	—	B-1	13	3.6	2.6	3	0	68	6.8	8.4	5	0	81	6.3	7.9	5	0
11-61	歯科衛生実地指導	80	A-2	2	20.5	2.5	20.5	2	37.5	7.5	37.5	4	2	29.0	10.2	26.5	4	2

表 4-1-12 領域別診療項目の所要時間(臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳以上の患者)(歯科放射線(大学病院))

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所					大学病院					全体								
				件数	所要時間 標準偏差	中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	症例 難易度 b 数							
	歯科放射線 (大学病院)			0				749				749				749						
12-01	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	0	—	—	0	203	7.0	5.0	6	2	203	7.0	5.0	6	2	203	7.0	5.0	6	2
12-02	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	0	—	—	0	197	10.4	6.2	9	2	197	10.4	6.2	9	2	197	10.4	6.2	9	2
12-03	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影 (顎関節 4 分割撮影含む)	360	D-1	0	—	—	0	45	10.4	6.4	9	0	45	10.4	6.4	9	0	45	10.4	6.4	9	0
12-04	歯科 X 線検査 咬翼法	55	C-1	0	—	—	0	2	2.5	1.5	2.5	0	2	2.5	1.5	2.5	0	2	2.5	1.5	2.5	0
12-05	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	C-2	0	—	—	0	17	8.4	4.8	9	0	17	8.4	4.8	9	0	17	8.4	4.8	9	0
12-06	歯科 X 線検査 コーンビーム CT	1050	E-1	0	—	—	0	38	42.2	26.4	34	0	38	42.2	26.4	34	0	38	42.2	26.4	34	0
12-07	歯科 X 線検査 口外法 (PA 法)	150	D-2	0	—	—	0	19	7.4	4.2	5	0	19	7.4	4.2	5	0	19	7.4	4.2	5	0
12-08	歯科 X 線検査 口外法 (Waters 法)	150	D-2	0	—	—	0	28	11.1	7.7	9	0	28	11.1	7.7	9	0	28	11.1	7.7	9	0
12-09	歯科 X 線検査 シューラー法 (左右)	720	D-2	0	—	—	0	23	7.0	4.1	6	0	23	7.0	4.1	6	0	23	7.0	4.1	6	0
12-10	歯科矯正セファログラム	300	D-2	0	—	—	0	32	6.4	5.8	6	0	32	6.4	5.8	6	0	32	6.4	5.8	6	0
12-11	歯科 X 線検査 その他の口外法	150	D-2	0	—	—	0	42	7.5	5.8	5.5	1	42	7.5	5.8	5.5	1	42	7.5	5.8	5.5	1
12-12	CT 検査 (16 列未満)	1270	E-2	0	—	—	0	141	43.4	19.4	40	9	141	43.4	19.4	40	9	141	43.4	19.4	40	9
12-13	MRI 検査 (1.5T 未満)	1450	E-2	0	—	—	0	90	69.2	24.5	64.5	9	90	69.2	24.5	64.5	9	90	69.2	24.5	64.5	9

表 4-2-1 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（保存修復）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体					
				件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値
	保存修復			6				17				23					
01-01	初診	218~270	B-2	1	10.0	0.0	10	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	0	0
01-02	再診	42~69	B-1	5	7.0	5.5	4	0	9	5.2	2.4	5	5.9	3.9	5	0	0
01-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	6	2.5	2.1	1.5	0	1	7.0	0.0	7	3.1	2.5	2	0	0
01-07	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	1	6.0	0.0	6	0	0	—	—	—	6.0	0.0	6	0	0
01-10	表面麻酔	—	A-2	1	5.0	0.0	5	0	2	2.5	0.5	2.5	3.3	1.2	3	0	0
01-11	浸潤麻酔	30	B-2	1	10.0	0.0	10	0	2	6.0	1.0	6	7.3	2.1	7	0	0
01-15	う蝕処置	18	B-1	0	—	—	—	0	6	3.7	2.8	3	3.7	2.8	3	0	0
01-17	歯髄保護処置間接法	25	B-2	0	—	—	—	0	2	1.0	0.0	1	1.0	0.0	1	0	0
01-19	歯髄温存療法	150	D-1	0	—	—	—	0	1	3.0	0.0	3	3.0	0.0	3	0	0
01-20	窩洞形成 (単純)	54	C-1	0	—	—	—	0	3	4.0	2.4	4	4.0	2.4	4	0	0
01-21	窩洞形成 (隣接面を含む)	80	C-2	2	7.5	4.5	7.5	0	10	4.8	2.0	4.5	5.3	2.8	4.5	0	0
01-22	窩洞形成 (両隣接面を含む)	80	D-1	0	—	—	—	0	1	2.0	0.0	2	2.0	0.0	2	0	0
01-32	ラバーダム防湿	—	B-1	0	—	—	—	0	5	2.2	0.7	2	2.2	0.7	2	0	0
01-33	隔壁処置	—	C-1	0	—	—	—	0	6	1.7	0.7	1.5	1.7	0.7	1.5	0	0
01-34	コンボジットレジンの接着前処理	—	C-1	2	6.0	4.0	6	0	16	2.6	1.4	2	2.9	2.1	2	0	0
01-37	単純グラスアイオノマー充填	100	C-1	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	4.0	0.0	4	0	0
01-38	隣接グラスアイオノマー充填	148	D-1	0	—	—	—	0	1	2.0	0.0	2	2.0	0.0	2	0	0
01-40	単純コンボジットレジン充填	100	C-1	1	7.0	0.0	7	0	5	3.0	1.1	3	3.7	1.8	3	0	0
01-41	隣接コンボジットレジン充填	148	D-2	4	12.8	6.9	14	0	10	3.5	3.5	2	6.1	6.3	3	0	0
01-42	両隣コンボジットレジン充填	148	D-2	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	4.0	0.0	4	0	0
01-43	調整および仕上げ研磨	—	B-1	3	3.3	1.7	4	0	15	2.3	0.8	2	2.5	1.1	2	0	0
01-48	隣接レジンインレー装着	30	C-1	1	9.0	0.0	9	0	0	—	—	—	9.0	0.0	9	0	0
01-52	術後説明	—	B-2	5	1.8	0.7	2	0	7	4.0	3.5	3	3.1	3.0	2	0	0
01-53	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	1	2.0	0.0	2	0	1	2.0	0.0	2	2.0	0.0	2	0	0
01-54	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	2	2.5	0.5	2.5	0	0	—	—	—	2.5	0.5	2.5	0	0
01-55	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	1	1.0	0.0	1	0	1	1.0	0.0	1	1.0	0.0	1	0	0
01-59	診療録記載	—	B-1	6	3.3	3.0	2	0	10	4.3	2.6	4	3.9	2.8	3	0	0

表 4-2-2 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（歯内治療）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体					
				件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値	症例 難易度 b 数	件数	所要時間 平均値	所要時間 標準偏差	所要時間 中央値
	歯内治療			0				8				8				8	
02-02	再診	42~69	B-1	0	—	—	—	7	12.6	15.6	8	7	12.6	15.6	8	1	1
02-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	0	—	—	—	2	9.0	1.0	9	2	9.0	1.0	9	0	0
02-04	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	1	10.0	0.0	10	0	0
02-07	歯科 X 線検査 標準型 治療確認	35	C-1	0	—	—	—	1	20.0	0.0	20	1	20.0	0.0	20	0	0
02-08	X 線検査指示書作成	—	B-2	0	—	—	—	2	4.0	2.0	4	2	4.0	2.0	4	0	0
02-09	う蝕診査（視診、触診、打診）	—	B-2	0	—	—	—	2	1.0	0.0	1	2	1.0	0.0	1	0	0
02-13	表面麻酔	—	A-2	0	—	—	—	1	3.0	0.0	3	1	3.0	0.0	3	0	0
02-14	浸潤麻酔	30	B-2	0	—	—	—	1	5.0	0.0	5	1	5.0	0.0	5	1	1
02-20	歯肉息肉除去	—	C-1	0	—	—	—	1	1.0	0.0	1	1	1.0	0.0	1	1	1
02-24	ラバーダム防湿	—	B-1	0	—	—	—	5	2.4	1.5	2	5	2.4	1.5	2	1	1
02-27	抜髄 3 根	570	D-1	0	—	—	—	1	20.0	0.0	20	1	20.0	0.0	20	1	1
02-29	感染根管処置 1 根	130	C-2	0	—	—	—	1	14.0	0.0	14	1	14.0	0.0	14	0	0
02-32	感染根管処置 4 根	410	E-1	0	—	—	—	2	10.0	6.0	10	1	10.0	6.0	10	1	1
02-38	根管貼薬 1 根	20	C-1	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	1	10.0	0.0	10	0	0
02-40	根管貼薬 3 根	30	C-2	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	1	10.0	0.0	10	0	0
02-41	根管貼薬 4 根	30	C-2	0	—	—	—	1	6.0	0.0	6	1	6.0	0.0	6	0	0
02-44	根管充填（糊剤充填）2 根	90	C-2	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	1	10.0	0.0	10	0	0
02-67	仮封	—	A-2	0	—	—	—	6	2.3	1.4	2	6	2.3	1.4	2	2	2
02-70	術後説明	—	B-2	0	—	—	—	5	4.4	2.0	5	5	4.4	2.0	5	0	0
02-71	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	0	—	—	—	2	15.0	10.0	15	2	15.0	10.0	15	0	0
02-72	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	0	—	—	—	1	1.0	0.0	1	1	1.0	0.0	1	0	0
02-76	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	—	2	4.0	1.0	4	2	4.0	1.0	4	0	0
02-77	診療録記載	—	B-1	0	—	—	—	7	5.0	6.2	3	7	5.0	6.2	3	0	0
02-78	歯科衛生実地指導	80	A-2	0	—	—	—	2	23.0	5.0	23	2	23.0	5.0	23	0	0

表 4-2-3 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（歯周治療）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	歯周治療			2				1				3									
03-01	初診	218~270	B-2	1	15.0	0.0	15	0	0.0	—	—	0	0	15.0	0.0	15	0				
03-02	再診	42~69	B-1	1	3.0	0.0	3	0	0	—	—	0	1	3.0	0.0	3	0				
03-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	2	3.0	2.0	3	0	0	—	—	0	2	3.0	2.0	3	0				
03-14	混合歯列期歯周検査	40	C-1	2	12.5	7.5	12.5	0	0	—	—	0	2	12.5	7.5	12.5	0				
03-15	歯周治療に関わる分析	—	C-2	2	5.5	4.5	5.5	0	0	—	—	0	2	5.5	4.5	5.5	0				
03-16	歯周治療に関わる評価	—	C-2	2	5.5	4.5	5.5	0	0	—	—	0	2	5.5	4.5	5.5	0				
03-17	治療計画立案	—	C-2	2	4.0	3.0	4	0	0	—	—	0	2	4.0	3.0	4	0				
03-24	再スケーリング 超音波スクレーラーのみ	32	A-2	1	3.0	0.0	3	0	0	—	—	0	1	3.0	0.0	3	0				
03-47	咬合調整	40~60	C-1	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0			
03-69	術後処置（P 基処を含む）	10	A-2	1	1.0	0.0	1	0	0	—	—	0	1	1.0	0.0	1	0				
03-71	術後説明	—	B-2	1	1.0	0.0	1	0	0	—	—	0	1	1.0	0.0	1	0				
03-73	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	1	3.0	0.0	3	0	0	—	—	0	1	3.0	0.0	3	0				
03-78	診療録記載	—	B-1	1	3.0	0.0	3	0	0	—	—	0	1	3.0	0.0	3	0				

表 4-2-4 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（義歯）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	義歯			0				0				0									

表 4-2-5 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（クラウンブリッジ）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数	件数	所要時間			症例難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	クラウンブリッジ			0				1				1									
05-27	生活歯の歯冠形成（全部鑄造冠、ジャケット冠）	300	C-2	0	—	—	—	0	1	7.0	0.0	7	0	1	7.0	0.0	7	0			
05-43	その他の歯冠修復物の装着	30	C-1	0	—	—	—	0	1	4.0	0.0	4	0	1	4.0	0.0	4	0			

表 4-2-6 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（口腔外科）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	口腔外科			1					1				2								
06-01	初診	218~270	B-2	1	11.0	0.0	11	0	0	—	—	—	1	11.0	0.0	11	0				
06-02	再診	42~69	B-1	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	1	5.0	0.0	5	0				
06-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	1	4.0	0.0	4	0	0	—	—	—	1	4.0	0.0	4	0				
06-04	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	1	4.0	0.0	4	0	0	—	—	—	1	4.0	0.0	4	0				
06-60	暫間固定（外傷性歯の脱臼等）	530	C-2	1	13.0	0.0	13	0	1	20.0	0.0	20	2	16.5	3.5	16.5	0				
06-77	術後説明	—	B-2	1	3.0	0.0	3	0	0	—	—	—	1	3.0	0.0	3	0				
06-87	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	1	6.0	0.0	6	0	0	—	—	—	1	6.0	0.0	6	0				
06-92	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	1	5.0	0.0	5	0				
06-93	診療録記載	—	B-1	1	5.0	0.0	5	0	1	10.0	0.0	10	2	7.5	2.5	7.5	0				

表 4-2-7 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（在宅歯科診療）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	在宅歯科診療			0					0				0								

表 4-2-8 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（顎関節症・はぎしり）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所						大学病院						全体					
				件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数	件数	所要時間			症例 難易度 b 数			
					平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値			平均値	標準偏差	中央値				
	顎関節症・はぎしり			0					0				0								

表 4-2-9 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（歯科麻酔）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
	歯科麻酔			1				5			6							
09-01	麻酔に関わる術前説明	—	C-2	1	10.0	0.0	10	0	5	6.8	6.9	3	0	6	7.3	6.4	6.5	0
09-02	吸入鎮静法（薄入）	70	C-2	0	—	—	—	0	2	2.5	1.5	2.5	0	2	2.5	1.5	2.5	0
09-03	吸入鎮静法（麻酔管理）	—	C-2	0	—	—	—	0	2	19.0	1.0	19	0	2	19.0	1.0	19	0
09-04	吸入鎮静法（解除）	—	C-2	0	—	—	—	0	2	2.5	0.5	2.5	0	2	2.5	0.5	2.5	0
09-05	静脈内鎮静法（薄入）	120	D-2	1	6.0	0.0	6	0	2	26.5	23.5	26.5	0	3	19.7	21.5	6	0
09-06	静脈内鎮静法（麻酔管理）	—	D-2	1	30.0	0.0	30	0	2	38.5	8.5	38.5	0	3	35.7	8.0	30	0
09-07	静脈内鎮静法（解除）	—	D-2	1	3.0	0.0	3	0	2	6.0	1.0	6	0	3	5.0	1.6	5	0
09-08	麻酔に関わる回復時間	—	C-2	1	30.0	0.0	30	0	3	38.3	47.2	8	0	4	36.3	41.0	19	0
09-09	術後説明	—	B-2	1	12.0	0.0	12	0	3	2.7	1.7	2	0	4	5.0	4.3	3.5	0
09-10	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	1	5.0	0.0	5	0	1	5.0	0.0	5	0
09-12	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	—	0	1	1.0	0.0	1	0	1	1.0	0.0	1	0
09-13	診療録記載	—	B-1	1	10.0	0.0	10	0	5	4.8	5.2	2	0	6	5.7	5.1	3	0

表 4-2-10 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（歯科矯正）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体						
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間					
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値			
	歯科矯正			0				4			4							
10-02	再診	42~69	B-1	0	—	—	—	0	4	4.0	1.0	4	0	4	4.0	1.0	4	0
10-13	動的処置	250	C-2	0	—	—	—	0	3	26.3	10.1	23	0	3	26.3	10.1	23	0
10-31	床装置（1 装置につき） 簡単なもの	1500	C-2	0	—	—	—	0	1	35.0	0.0	35	0	1	35.0	0.0	35	0
10-70	歯科矯正管理科	240	D-1	0	—	—	—	0	4	8.3	2.9	7.5	0	4	8.3	2.9	7.5	0
10-75	診療録記載	—	B-1	0	—	—	—	0	3	6.0	0.8	6	0	3	6.0	0.8	6	0

表 4-2-11 領域別診療項目の所要時間（臨床経験 5 年以上の歯科医師：6 歳未満の患者）（小児歯科）

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所				大学病院				全体								
				件数	所要時間			件数	所要時間			件数	所要時間							
					平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値					
11-01	小児歯科			3				61				64								
11-01	初診	218~270	B-2	2	12.5	2.5	12.5	0	8	28.0	13.9	27	1	10	24.9	13.9	25.5	1		
11-02	再診	42~69	B-1	1	5.0	0.0	5	0	51	7.6	5.5	6	1	52	7.6	5.4	6	1		
11-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	2	1.5	0.5	1.5	0	2	10.0	0.0	10	0	4	5.8	4.3	6	0		
11-04	歯科 X 線検査 小児型	48	C-1	1	5.0	0.0	5	0	10	13.6	7.5	14	2	11	12.8	7.5	13	2		
11-05	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	0	—	—	—	0	4	10.3	4.8	10.5	0	4	10.3	4.8	10.5	0		
11-08	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	0	—	—	—	0	1	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	0		
11-09	X 線検査指示書作成	—	B-2	1	4.0	0.0	4	0	10	3.2	1.8	2.5	0	11	3.3	1.7	3	0		
11-10	乳幼児う蝕薬物塗布処置（1 口腔 1 回につき）	40	B-1	1	4.0	0.0	4	0	2	3.5	1.5	3.5	0	3	3.7	1.2	4	0		
11-11	初期う蝕小窩溝溝溝塞処置（歯面清掃も含む）	120	B-2	1	10.0	0.0	10	0	3	11.7	6.9	12	0	4	11.3	6.1	11	0		
11-13	表面麻酔	—	A-2	1	2.0	0.0	2	0	34	2.4	1.0	3	3	35	2.4	1.0	3	3		
11-14	浸潤麻酔	30	B-2	2	2.0	0.0	2	0	33	3.7	2.4	3	4	35	3.6	2.3	3	4		
11-16	生活歯髄切断	230	D-2	0	—	—	—	0	6	19.0	7.0	15.5	2	6	19.0	7.0	15.5	2		
11-20	乳歯抜歯手術	130	C-2	1	2.0	0.0	2	0	4	11.3	5.4	12.5	0	5	9.4	6.1	10	0		
11-21	外傷歯の固定	530	D-2	1	15.0	0.0	15	0	1	5.0	0.0	5	0	2	10.0	5.0	10	0		
11-24	頬、口唇、舌小帯形成術	560	D-1	0	—	—	—	0	1	20.0	0.0	20	0	1	20.0	0.0	20	0		
11-25	乳歯金属冠製作	229	D-1	0	—	—	—	0	12	23.4	7.6	22	0	12	23.4	7.6	22	0		
11-26	光重合型複合レジン冠	429	D-1	0	—	—	—	0	4	27.0	18.0	17.5	0	4	27.0	18.0	17.5	0		
11-28	ラバーダム防湿	—	B-1	0	—	—	—	0	32	3.3	1.9	3	1	32	3.3	1.9	3	1		
11-30	除去 簡単（CR、AF、CK、ジャケット冠）	15	C-1	0	—	—	—	0	7	1.6	1.4	1	0	7	1.6	1.4	1	0		
11-32	窩洞形成（単純）	54	C-1	0	—	—	—	0	3	6.3	1.9	5	1	3	6.3	1.9	5	1		
11-33	窩洞形成（隣接面を含む）	80	C-2	0	—	—	—	0	11	4.4	2.1	3	0	11	4.4	2.1	3	0		
11-35	隔壁処置	—	C-1	0	—	—	—	0	9	1.0	0.0	1	0	9	1.0	0.0	1	0		
11-36	コンボジットレジンの接着前処理	—	C-1	0	—	—	—	0	13	1.5	0.6	1	1	13	1.5	0.6	1	1		
11-37	隣接グラスアイオノマー充填	148	D-1	0	—	—	—	0	2	6.0	1.0	6	0	2	6.0	1.0	6	0		
11-39	単純コンボジットレジン充填	100	C-1	0	—	—	—	0	2	3.5	0.5	3.5	1	2	3.5	0.5	3.5	1		
11-40	隣接コンボジットレジン充填	148	D-2	0	—	—	—	0	10	2.9	1.4	2	0	10	2.9	1.4	2	0		
11-41	調整および仕上げ研磨	—	B-1	0	—	—	—	0	14	4.2	1.3	5	0	14	4.2	1.3	5	0		
11-42	う蝕診査（補診、触診、打診）	—	B-2	0	—	—	—	0	1	2.0	0.0	2	0	1	2.0	0.0	2	0		
11-43	抜髄 3 根	570	D-1	0	—	—	—	0	2	17.5	2.5	17.5	0	2	17.5	2.5	17.5	0		
11-46	根管充填（糊剤充填） 3 根	110	D-1	0	—	—	—	0	2	6.0	4.0	6	0	2	6.0	4.0	6	0		
11-48	仮封	—	A-2	0	—	—	—	0	2	3.5	1.5	3.5	0	2	3.5	1.5	3.5	0		
11-53	歯科疾患管理（文書交付有り）	110	B-1	0	—	—	—	0	10	9.9	13.9	4	1	10	9.9	13.9	4	1		
11-54	歯科疾患管理（文書交付無し）	110	B-1	0	—	—	—	0	17	2.8	2.2	2	0	17	2.8	2.2	2	0		

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所			大学病院			全体						
				件数	所要時間		件数	所要時間		件数	所要時間					
					平均値	標準偏差		中央値	症例難易度 b 数		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
11-55	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	0	—	—	0	10.0	0.0	10	0	1	10.0	0.0	10	0
11-56	術後説明	—	B-2	1	10.0	0.0	0	4.4	3.4	3	0	49	4.6	3.5	3	0
11-57	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	0	12.5	2.5	12.5	0	2	12.5	2.5	12.5	0
11-58	診療情報提供書作成	250	C-1	1	1.0	0.0	1	8.5	4.4	7.5	0	5	7.0	4.9	5	0
11-59	処方箋作成	68	B-2	0	—	—	0	2.1	1.1	2	0	9	2.1	1.1	2	0
11-60	診療録記載	—	B-1	2	4.0	1.0	4	7.0	9.8	5	0	59	6.9	9.7	5	0

表 4-2-12 領域別診療項目の所要時間(臨床経験 5 年以上の歯科医師:6 歳未満の患者)(歯科放射線(大学病院))

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	歯科診療所			大学病院			全体						
				件数	所要時間		件数	所要時間		件数	所要時間					
					平均値	標準偏差		中央値	症例難易度 b 数		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
	歯科放射線(大学病院)			0	—	—	18	—	—	—	18	—	—	—	—	—
12-01	歯科 X 線検査 標準型	41~45	C-1	0	—	—	0	11.0	7.0	10	1	4	11.0	7.0	10	1
12-02	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	C-2	0	—	—	0	10.3	4.0	8.5	0	4	10.3	4.0	8.5	0
12-03	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影(顎関節 4 分割撮影含む)	360	D-1	0	—	—	0	7.0	0.0	7	0	1	7.0	0.0	7	0
12-04	歯科 X 線検査 咬翼法	55	C-1	0	—	—	0	7.3	3.2	6.5	0	6	7.3	3.2	6.5	0
12-05	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	C-2	0	—	—	0	9.0	0.0	9	0	1	9.0	0.0	9	0
12-10	歯科矯正セファログラム	300	D-2	0	—	—	0	6.0	2.9	5	1	3	6.0	2.9	5	1
12-11	歯科 X 線検査 その他の口外法	150	D-2	0	—	—	0	12.0	0.0	12	0	1	12.0	0.0	12	0

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者)【参考】				
					平均値	標準偏差	中央値	症例難易度b数	平均値	標準偏差	中央値	症例難易度b数	
01-46	両隣金バラインレー装着	45	C-2	6	40.5	19.5	40.5	0	18	26.7	15.4	22.5	0
01-47	単軸レジンインレー装着	30	B-2	0	—	—	—	0	1	25.0	0.0	25	0
01-48	隣接レジンインレー装着	30	C-1	1	49.0	0.0	49	0	9	16.6	15.9	7	0
01-49	両隣レジンインレー装着	30	C-2	2	32.0	2.0	32	0	3	16.3	11.1	10	0
01-50	CKの再装着	45	C-1	0	—	—	—	0	10	14.1	8.1	13.5	0
01-51	歯の漂白	—	D-2	0	—	—	—	0	10	39.1	25.0	30	0
01-52	術後説明	—	B-2	56	3.5	3.2	3	0	453	3.2	2.5	3	1
01-53	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	9	3.7	2.2	3	0	90	5.3	7.2	3	0
01-54	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	7	2.9	1.7	2	0	67	4.0	5.0	2	0
01-55	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	0	—	—	—	0	22	2.9	1.2	3	0
01-56	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	2	3.0	1.0	3	0
01-57	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
01-58	処方箋作成	68	B-2	1	2.0	0.0	2	0	2	2.5	0.5	2.5	0
01-59	診療録記載	—	B-1	76	6.0	4.5	5	0	526	3.9	2.3	3	0
01-60	歯科衛生実地指導	80	A-2	0	—	—	—	0.0	9	42.4	15.1	50	—

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者) 【参考】						
				件数	所要時間		件数	所要時間		症例 難易度 b数	中央値	標準偏差	中央値	標準偏差
					平均値	標準偏差		平均値	標準偏差					
02-46	根管充填 (糊剤充填) 4 根	110	D-2	0	—	—	—	2	16.5	6.5	16.5	0		
02-47	根管充填 (加圧法) 1 根	186	C-2	7	21.7	6.3	20	0	15.0	6.5	15	0		
02-48	根管充填 (加圧法) 2 根	230	D-1	2	12.5	4.5	12.5	0	14.8	4.6	15	0		
02-49	根管充填 (加圧法) 3 根	274	D-2	6	40.0	20.0	44.5	0	20.7	10.3	20	0		
02-50	根管充填 (加圧法) 4 根	274	E-1	0	—	—	—	0	19.9	12.4	16	0		
02-51	抜髄即充加圧 1 根	406	C-2	1	17.0	0.0	17	0	6	27.2	12.2	26	0	
02-52	抜髄即充加圧 2 根	636	D-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0		
02-53	抜髄即充加圧 3 根	844	D-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0		
02-54	抜髄即充加圧 4 根	844	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0		
02-55	感根即充 1 根	198	C-2	0	—	—	—	0	1	19.0	0.0	19	0	
02-56	感根即充 2 根	366	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	0		
02-57	感根即充 3 根	520	D-2	0	—	—	—	0	2	28.5	0.5	28.5	0	
02-58	感根即充 4 根	520	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0		
02-59	感根即充加圧 1 根	316	D-1	0	—	—	—	0	3	29.0	7.9	25	0	
02-60	感根即充加圧 2 根	506	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	0		
02-61	感根即充加圧 3 根	684	E-1	0	—	—	—	0	0	—	—	0		
02-62	感根即充加圧 4 根	638	E-2	0	—	—	—	0	0	—	—	0		
02-63	象牙質知覚過敏症処置	40~50	C-1	3	8.3	2.4	10	0	10	4.5	2.3	3.5	0	
02-64	レーザーによる知覚過敏処置	—	D-1	2	10.0	0.0	10	0	2	4.5	0.5	4.5	0	
02-65	失活歯髄切断	70	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	0	0	
02-66	生体歯髄切断	230	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	0	0	
02-67	仮封	—	A-2	62	5.7	10.3	3	0	550	4.3	7.9	3	1	
02-68	マイクロスコープを使った検査、診査	—	E-1	0	—	—	—	0	5	59.4	21.1	48	0	
02-69	マイクロスコープを使った検査、診査	—	D-2	1	5.0	0.0	5	0	57	16.1	15.3	10	3	
02-70	術後説明	—	B-2	55	4.0	2.7	3	0	497	3.4	2.4	3	0	
02-71	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	7	5.1	2.3	5	0	68	3.9	2.1	4	0	
02-72	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	6	1.7	0.7	1.5	0	48	2.0	1.1	2	0	
02-73	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	2	2.0	1.0	2	0	15	2.7	1.5	2	0	
02-74	対診書、報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	7	4.9	2.5	5	0	
02-75	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	0	8	6.5	4.2	5	0	
02-76	処方箋作成	68	B-2	3	1.7	0.9	1	0	29	2.7	2.0	2	0	
02-77	診療録記載	—	B-1	68	6.0	3.4	5	0	577	4.3	2.3	4	0	
02-78	歯科衛生実地指導	80	A-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0	

表 4-3-3 領域別診療項目の所要時間 (研修歯科医) (歯周治療)

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医			大学病院 (6歳以上の患者)【参考】			
					平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
03-01	歯周治療	218~270	B-2	102	25.0	2.0	25	19.0	21.5	15	0
03-02	初診	42~69	B-1	95	7.1	4.0	5	7.0	5.6	5	1
03-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	6	5.8	1.9	5	6.6	4.0	5	0
03-04	概形印象 (単純印象) アルジネート十咬合採得	—	B-2	2	15.0	10.0	15	12.1	7.4	10	0
03-05	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	1	10.0	0.0	10	5	14.0	15	0
03-06	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	2	5.0	0.0	5	25.0	5.0	25	0
03-07	口腔内写真	10~50	B-1	2	20.0	5.0	20	9.9	5.9	8	0
03-08	歯科 X線検査 標準型	41~45	C-1	3	2.7	1.7	2	8.4	7.0	5	0
03-09	歯科 X線検査 ハノラマ断層撮影	305	C-2	2	19.0	0.0	19	10.0	0.0	10	0
03-10	X線検査指示書作成	—	B-2	4	2.8	0.8	2.5	2.5	1.9	2	0
03-11	機械的歯面清掃	60	A-2	40	12.4	5.2	11.5	10.1	5.9	10	0
03-12	基本検査	50~200	C-1	18	12.1	7.1	10	10.2	6.8	8	0
03-13	精密検査	100~400	C-2	25	14.1	4.7	14	14.4	6.5	14	0
03-14	混合歯列期歯周病検査	40	C-1	0	—	—	—	—	—	—	0
03-15	歯周治療に関わる分析	—	C-2	11	3.7	3.1	2	106	4.3	5.4	2
03-16	歯周治療に関わる評価	—	C-2	15	5.0	4.8	4	96	3.9	4.9	2
03-17	治療計画立案	—	C-2	9	8.1	11.6	5	83	8.9	17.4	4
03-18	表面麻酔	—	A-2	11	3.3	1.4	3	97	2.6	1.5	2
03-19	浸潤麻酔	30	B-2	17	6.1	3.4	5	143	5.6	3.0	5
03-20	伝達麻酔	42	C-2	0	—	—	—	2	5.0	0.0	5
03-21	スケーリング 超音波スケラーのみ	64	A-2	36	3.9	3.5	2.5	128	4.2	4.6	3
03-22	スケーリング 専用スケラーのみ	64	B-2	0	—	—	—	11	7.4	4.8	8
03-23	スケーリング 超音波と手用の併用	64	B-2	2	3.5	0.5	3.5	32	8.1	7.4	6
03-24	再スケーリング 超音波スケラーのみ	32	A-2	12	4.3	3.8	2.5	34	2.3	1.8	2
03-25	再スケーリング 専用スケラーのみ	32	B-2	1	7.0	0.0	7	1	3.0	0.0	3
03-26	再スケーリング 超音波と手用の併用	32	B-2	2	12.0	8.0	12	18	3.9	4.2	3
03-27	SRP 前歯	58	C-1	13	8.8	5.0	7	60	5.9	4.9	5
03-28	SRP 小臼歯	62	C-2	12	10.3	4.5	10	70	6.3	3.0	5
03-29	SRP 大臼歯	68	D-1	17	15.1	10.1	12	69	8.3	3.7	7
03-30	再 SRP 前歯	29	C-1	1	3.0	0.0	3	18	3.9	2.2	3
03-31	再 SRP 小臼歯	31	C-2	3	5.0	0.8	5	16	5.2	3.6	4
03-32	再 SRP 大臼歯	34	D-1	5	6.6	1.9	7	25	7.1	4.1	5
03-33	ボケット掻爬 (PCur) 前歯	58	C-2	0	—	—	—	2	4.5	0.5	4.5
03-34	ボケット掻爬 (PCur) 小臼歯	62	D-1	0	—	—	—	2	6.5	1.5	6.5
03-35	ボケット掻爬 (PCur) 大臼歯	68	D-2	0	—	—	—	4	10.8	3.8	11.5
03-36	再ボケット掻爬 (PCur) 前歯	29	C-2	0	—	—	—	0	—	—	0
03-37	再ボケット掻爬 (PCur) 小臼歯	31	D-1	0	—	—	—	0	—	—	0
03-38	再ボケット掻爬 (PCur) 大臼歯	34	D-2	0	—	—	—	1	8.0	0.0	8
03-39	P 処	10	A-2	9	10.8	17.6	3	101	4.6	4.9	3
03-40	膿瘍切開	180	C-1	0	—	—	—	6	9.0	4.7	7.5
03-41	暫間固定簡単なもの (エナメルボンドシステム)	300	C-1	1	7.0	0.0	7	18	15.4	6.2	13.5
03-42	暫間固定簡単なもの (線結紮法)	330	D-1	0	—	—	—	0	—	—	0
03-43	暫間固定簡単なもの (レジン連結冠)	330	C-2	0	—	—	—	3	23.3	19.3	15
03-44	暫間固定困難なもの (エナメルボンドシステム)	500	C-1	0	—	—	—	1	40.0	0.0	40
03-45	暫間固定困難なもの (線結紮法)	530	D-1	0	—	—	—	0	—	—	0

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者) 【参考】				
					平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b数	平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b数	
03-46	暫間固定困難なもの (レジン連続冠)	530	C-2	0	—	—	—	0	1	30.0	0.0	30	0
03-47	咬合調整	40~60	C-1	3	13.3	8.6	13	0	46	6.9	5.0	5	0
03-48	暫間固定の修理	70	C-2	0	—	—	—	0	7	17.0	6.5	15	0
03-49	暫間固定の除去	30	C-1	0	—	—	—	0	1	2.0	0.0	2	0
03-50	歯ざしりに対するナイトガード	1650	D-1	0	—	—	—	0	4	52.0	15.3	52.5	0
03-51	ボケット掻爬術 前歯	75	C-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-52	ボケット掻爬術 小臼歯	75	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-53	ボケット掻爬術 大臼歯	75	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-54	新付着術 前歯	150	C-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-55	新付着術 小臼歯	150	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-56	歯肉切除術 前歯	300	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-57	歯肉切除術 小臼歯	300	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-58	歯肉切除術 大臼歯	300	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-59	フラップ手術 前歯	600	E-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-60	フラップ手術 小臼歯	600	E-1	0	—	—	—	0	23	29.9	18.9	25	0
03-61	フラップ手術 大臼歯	600	E-1	0	—	—	—	0	41	28.8	14.8	25	0
03-62	骨移植を併用 生体材料	600	E-2	0	—	—	—	0	40	35.7	16.8	31.5	0
03-63	歯周組織再生誘導手術 (吸収性膜)	1780	E-2	0	—	—	—	0	2	20.0	10.0	20	0
03-64	歯周組織再生誘導 1次手術 (非吸収性膜)	730	E-2	0	—	—	—	0	6	56.7	45.2	32.5	0
03-65	歯周組織再生誘導 2次手術 (非吸収性膜)	300	E-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-66	ハセクション (分割抜歯)	470	D-2	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
03-67	歯根分割掻爬術 (歯根分離)	300	E-2	0	—	—	—	0	5	42.4	20.7	40	0
03-68	歯肉歯槽粘膜炎外科手術 他：術式名記入	260	D-2	0	—	—	—	0	2	45.0	30.0	45	0
03-69	術後処置 (P 基処を含む)	600~2820	E-2	0	—	—	—	0	7	66.0	50.6	51	0
03-70	歯周病安定期治療	10	A-2	24	4.0	4.1	2	0	84	3.3	3.9	2	0
03-71	術後説明	300	C-2	0	—	—	—	0	21	19.0	12.8	18	0
03-72	歯科疾患管理 (文書交付有り)	—	B-2	34	4.0	3.4	3	0	233	4.1	3.0	3	0
03-73	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	31	8.3	9.0	5	0	254	6.6	5.4	5	0
03-74	歯管未算定時の指導管理	110	B-1	18	8.8	8.9	5.5	0	108	5.3	5.1	4	0
03-75	対診書、報告書作成	—	B-1	4	4.5	3.8	3.5	0	23	4.2	2.4	3	0
03-76	診療情報提供書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	9	3.8	1.9	3	0
03-77	処方箋作成	250	C-1	0	—	—	—	0	6	6.3	6.3	5	0
03-78	診療録記載	68	B-2	3	3.7	1.7	3	0	82	3.1	2.4	2	0
03-79	歯科衛生実地指導	—	B-1	96	7.2	4.5	6	0	542	5.0	3.0	5	0
03-79	歯科衛生実地指導	80	A-2	2	20.0	0.0	20	0.0	67	23.7	8.8	23	—

表 4-3-4 領域別診療項目の所要時間 (研修歯科医) (義歯)

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者) 【参考】					
				件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数	件数	所要時間 標準偏差	中央値	難易度 b 数		
04-01	義歯 初診	218~270	B-2	101	45.0	45	0	690	13.0	9.2	10.5	0	
04-02	再診	42~69	B-1	99	7.4	5	0	615	5.1	5.1	5	2	
04-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	3	4.3	0.9	5	17	3.8	1.4	5	0	
04-04	旧義歯の診察・検査・前処置・咬合調整 (1装置)	—	C-1	21	16.1	12.2	12	146	7.0	6.2	5	3	
04-05	咀嚼機能検査 (咬合力、摂取可能食品等)	—	C-1	0	—	—	0	3	6.7	3.9	5	0	
04-06	咀嚼機能検査 (アレスケール、顎運動等)	—	D-1	0	—	—	0	1	20.0	0.0	20	0	
04-07	X線検査指示書作成	—	B-2	0	—	—	0	8	3.0	1.7	2.5	0	
04-08	有床義歯床下粘膜調整処置 (Tコロンデ) (1装置)	110	C-2	3	21.7	1.2	22	24	17.5	8.8	16.5	1	
04-09	概形印象 (単純印象) アルジネート+咬合採得	—	B-2	8	21.9	17.7	15.5	0	37	15.8	8.3	15	
04-10	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	4	29.8	21.5	25.5	0	20	16.6	10.0	15	
04-11	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	1	34.0	0.0	34	0	12	11.3	5.4	12	0
04-12	歯調整・鉤対歯調整 (歯数記録)	40	C-1	6	15.2	13.6	11	0	37	4.5	2.9	3	0
04-13	各個トレー製作	—	B-2	5	48.0	21.4	42	0	86	32.2	19.1	27.5	0
04-14	最終印象 連合印象 (1装置)	225	D-1	16	60.0	35.1	61	0	88	31.1	16.0	30	1
04-15	最終印象 特殊印象 (1装置)	265	E-1	0	—	—	—	0	2	29.0	1.0	29	0
04-16	最終印象 作業用模型製作 (1装置)	—	B-2	2	26.0	21.0	26	0	19	20.1	13.0	15	0
04-17	義歯のための対合歯列の印象採得	—	C-2	3	4.7	0.5	5	0	34	6.7	2.6	6	0
04-18	補綴時診断	100	C-2	4	12.3	4.8	11	0	60	13.6	16.2	10	0
04-19	咬合採得 咬合床の製作 (1装置)	—	B-2	3	65.0	43.0	60	0	29	40.2	27.5	32	0
04-20	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 (1装置)	55~185	C-1	9	43.6	36.0	23	0	59	24.5	12.9	23	0
04-21	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯 (1装置)	280	C-2	0	—	—	—	0	36	32.0	20.9	27.5	3
04-22	顎運動関連検査 コシクアーチ	380	D-2	1	297.0	0.0	297	0	6	53.8	24.6	43	0
04-23	顎運動関連検査 チェックハイト	380	D-1	0	—	—	—	0	4	18.5	5.6	18.5	0
04-24	技工指示書の記載	—	B-2	16	4.9	4.1	4	0	146	5.1	3.8	5	0
04-25	咬合器装着・調整	—	B-2	0	—	—	—	0	13	33.8	13.6	30	0
04-26	人工歯選択 (1装置)	—	B-2	4	4.5	1.5	5	0	47	4.4	3.7	3	0
04-27	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 (1装置)	40~100	C-1	9	21.2	14.4	16	0	38	14.7	9.9	13	1
04-28	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 総義歯 (1装置)	190	C-2	2	23.0	2.0	23	0	21	25.0	19.5	16	0
04-29	リマウント 咬合器上での調整	—	D-1	0	—	—	—	0	1	95.0	0.0	95	0
04-30	完成義歯の装着・調整 (1~14歯) (1装置)	60~120	C-2	17	43.2	20.4	35	0	59	27.1	13.2	25	0
04-31	完成義歯の装着・調整 総義歯 (1装置)	230	C-2	3	77.7	58.2	38	0	31	33.6	16.3	30	1
04-32	義歯修理・床適合用印象採得 (1装置)	40~225	C-1	0	—	—	—	0	8	10.0	7.0	8	0
04-33	義歯修理・床適合用印象採得	55~280	C-1	0	—	—	—	0	6	13.8	20.8	5	0
04-34	義歯修理・床適合用技工指示書記載	20	B-2	0	—	—	—	0	5	3.2	1.3	3	0
04-35	義歯修理 (1~14歯) (1装置)	250~280	C-1	2	37.5	2.5	37.5	0	60	31.8	15.8	30	0
04-36	義歯修理 総義歯 (1装置)	335	C-1	0	—	—	—	0	14	31.4	18.9	27	0
04-37	床適合 (直接法) (1~14歯) (1装置)	265~660	D-1	3	40.7	6.1	45	0	20	30.4	11.2	30	0
04-38	床適合 (直接法) 総義歯 (1装置)	980	D-2	1	15.0	0.0	15	0	13	32.5	8.7	30	0
04-39	床適合 (間接法) (1~14歯) (1装置)	265~660	D-1	0	—	—	—	0	0	—	—	—	0
04-40	床適合 (間接法) 総義歯 (1装置)	980	D-2	0	—	—	—	0	1	45.0	0.0	45	0
04-41	新製有床義歯管理 (義管 A)	150	B-2	15	7.3	6.0	5	0	73	9.4	7.9	6	0
04-42	有床義歯管理 (義管 B)	70	B-1	19	20.4	10.9	20	0	176	15.9	11.7	14	3
04-43	有床義歯長期管理 (義管 C)	60	B-1	7	20.7	9.7	20	0	34	15.6	13.8	15	1
04-44	有床義歯調整管理 (義管)	30	B-1	12	17.3	10.7	17	0	36	17.4	10.0	16.5	1
04-45	術後指導 (義管・義調整しないとき)	—	B-1	5	4.0	4.0	2	0	37	5.0	3.1	4	0
04-46	対診書、報告書作成	—	C-1	1	10.0	0.0	10	0	3	4.0	0.0	4	0
04-47	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	0	9	6.4	6.3	2	1
04-48	処方箋作成	68	B-2	3	5.0	0.0	5	0	4	3.5	1.5	3.5	0
04-49	診療録記載	—	B-1	98	6.2	3.5	5	0	604	4.6	2.8	4	0

表 4-3-5 領域別診療項目の所要時間 (研修歯科医) (クラウンブリッジ)

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医			大学病院 (6歳以上の患者) 【参考】			
					平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	
05-01	クラウンブリッジ	218~270	B-2	94	3.0	0.0	3	26.6	18.8	22.5	0
05-02	初診	42~69	B-1	91	6.7	5.0	5	5.7	4.4	5	0
05-03	領収書、明細書の発行	—	A-1	5	4.4	0.8	5	5.8	2.9	5	0
05-04	概形印象 (単純印象) アルジネート十咬合採得	—	B-2	5	9.6	4.1	10	11.9	6.5	10	0
05-05	スタディモデル製作 (石膏注入、模型調整)	—	B-1	4	19.3	8.2	20	11	12.9	6.3	0
05-06	スタディモデル診察・所見の記載	—	C-1	1	10.0	0.0	10	33.9	46.7	10	0
05-07	歯科 X線検査 標準型	41~45	C-1	0	—	—	—	12.1	7.2	10	0
05-08	X線検査指示書作成	—	B-2	0	—	—	—	8	2.0	1.2	0
05-09	表面麻酔	—	A-2	7	2.1	0.6	2	5.0	1.4	2	0
05-10	浸潤麻酔	30	B-2	13	5.7	2.0	5	2.6	2.6	5	0
05-11	伝達麻酔	42	C-2	0	—	—	—	—	—	—	0
05-12	除去 簡単 (CR, AF, CK, ジャケット冠)	15	C-1	1	10.0	0.0	10	7.6	4.1	6	0
05-13	除去 困難 (FKC, 前装冠、急性炎症のCK、切断)	30	C-2	3	26.7	19.2	27	9.0	10.1	6	0
05-14	除去 (レジンコア、既製ポスト)	15	D-1	1	13.0	0.0	13	6	7.2	3.6	0
05-15	除去 (メタルコア、铸造ポスト)	50	D-2	1	30.0	0.0	30	15	17.5	7.8	1
05-16	う蝕処置	18	B-1	4	9.3	4.7	10	8.0	4.3	9	0
05-17	歯髄保護処置間接法	25	B-2	1	15.0	0.0	15	8.2	2.6	8	0
05-18	歯髄保護処置直接法	120	C-2	0	—	—	—	2	29.5	20.5	0
05-19	メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	20	C-2	11	46.5	27.7	45	24.5	10.8	24	1
05-20	メタルコア 大臼歯 装着	30	C-1	1	20.0	0.0	20	13.1	5.6	13	0
05-21	メタルコア 小臼歯 装着	30	C-1	4	19.3	8.9	18.5	42	12.8	6.4	0
05-22	支台築造 その他コア大臼歯用	126	C-1	3	21.0	7.1	17	28	17.5	11.6	0
05-23	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	126	C-1	3	59.0	47.2	52	35	16.2	8.8	0
05-24	歯冠形成の前準備 (1歯の歯肉圧排)	—	B-1	4	23.8	20.3	16.5	5.1	3.6	4.5	0
05-25	生活歯の歯冠形成 (3/4冠・4/5冠)	790	D-1	3	30.0	14.1	40	9	12.9	7.3	0
05-26	生活歯の歯冠形成 (前装铸造冠)	790	D-1	1	12.0	0.0	12	29	16.2	8.8	0
05-27	生活歯の歯冠形成 (全部铸造冠、ジャケット冠)	300	C-2	3	45.0	10.8	40	54	14.2	9.0	0
05-28	失活歯の歯冠形成 (前装铸造冠)	630	C-2	6	15.3	7.0	12	56	11.2	7.2	0
05-29	失活歯の歯冠形成 (全部铸造冠、ジャケット冠)	160	C-1	10	19.2	8.9	15	134	11.7	7.3	0
05-30	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	B-2	2	6.0	0.0	6	19	4.9	2.6	0
05-31	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	C-1	6	12.0	3.4	13.5	42	7.2	3.6	0
05-32	各個トレー製作	—	B-2	6	56.0	19.8	60	10	29.0	17.4	0
05-33	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	C-1	19	30.2	32.6	15	97	13.6	8.0	0
05-34	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得 (アルギン酸印象)	—	B-2	17	5.6	2.0	5	86	4.7	2.1	0
05-35	咬合採得	14	B-2	23	5.7	10.3	3	112	3.1	2.1	0
05-36	補綴時診断	100	C-2	4	14.3	7.0	15	32	6.1	5.0	0
05-37	作業用模型製作	—	A-2	3	17.7	9.0	23	21	14.5	12.5	0
05-38	テンポラリークラウン (既製冠の調整)	30	B-2	7	22.6	8.1	25	66	14.9	7.2	0
05-39	テンポラリークラウン (各個調整冠の調整)	30	C-1	19	22.8	11.9	20	186	13.3	8.1	0
05-40	テンポラリークラウンの仮着	—	B-1	41	4.9	2.3	5	284	4.6	4.0	0
05-41	テンポラリークラウンの撤去・歯面清掃	—	A-2	36	4.4	3.1	3	211	3.6	2.7	0
05-42	铸造歯冠修復 (インレーを除く)、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	45	C-1	18	55.1	41.2	45	93	21.5	8.7	0
05-43	その他の歯冠修復物の装着	30	C-1	1	10.0	0.0	10	5	15.2	8.4	0
05-44	クラウンの仮着	—	C-1	4	45.8	19.0	43	20	19.5	14.0	0
05-45	前装冠の修理 (コンボジットレジン)	70	C-1	0	—	—	—	3	28.3	7.5	0

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者)【参考】			
					平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b 数	平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b 数
05-46	前装冠の修理 (人工歯)	70	C-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
05-47	クラウンの再装着	45	C-1	3	28.7	12.0	34	0	17.2	8.8	14	0
05-48	その他の歯冠修復物の再装着 (帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)	30	C-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
05-49	ブリッジの再装着	40~80	C-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
05-50	ブリッジ形成の平行修正 (印象・模型製作含む)	50~100	C-2	4	11.5	2.3	11	0	15.0	5.0	12	0
05-51	各個トレー製作	—	B-2	2	30.0	0.0	30	0	14	5.8	4.5	0
05-52	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	275~326	C-2	1	20.0	0.0	20	0	6	12.3	9.2	0
05-53	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (ラバー系印象材による連合印象法)	275~326	C-2	3	22.0	17.0	10	0	17	21.9	14.6	0
05-54	欠損補綴のための対咬歯印象採得 (アルギン酸印象)	—	B-2	1	6.0	0.0	6	0	18	5.1	2.0	0
05-55	咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ、その他のブリッジ	70~140	C-2	3	4.0	0.8	4	0	18	3.6	2.2	0
05-56	リテーナーの製作	100~300	C-2	1	20.0	0.0	20	0	53	25.6	13.6	0
05-57	リテーナーの仮着	—	B-2	4	5.8	2.6	5	0	77	5.5	3.1	0
05-58	リテーナーの撤去・歯面清掃	—	B-2	7	5.0	2.0	5	0	80	5.3	4.4	0
05-59	顎運動関連検査 チェックハイト	380	D-1	0	—	—	—	0	3	3.0	0.0	0
05-60	ワンピースキャストブリッジの試適	40~80	C-2	6	35.5	21.9	27.5	0	31	25.6	12.9	0
05-61	ワンピースキャストブリッジの装着	150~300	C-2	3	23.0	8.3	25	0	46	25.7	14.9	1
05-62	ブリッジの仮着	40~80	C-2	3	33.3	40.1	5	0	15	7.1	5.1	0
05-63	仮着ブリッジの撤去・歯面清掃	—	B-2	1	3.0	0.0	3	0	13	6.1	4.0	0
05-64	術後説明	—	B-2	37	3.9	2.6	3	0	257	3.6	2.8	0
05-65	技工指示書の記載	—	B-2	14	5.1	4.7	3	0	124	3.2	2.0	0
05-66	維持管理に関する指導・文書作成	100~440	B-1	19	2.5	1.6	2	0	91	3.1	1.9	0
05-67	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	5	4.8	4.3	3	0	29	3.3	1.7	0
05-68	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	9	2.2	1.1	2	0	11	2.4	1.2	0
05-69	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	0	—	—	—	0	13	5.6	3.3	0
05-70	対診書・報告書作成	—	C-1	0	—	—	—	0	3	4.0	0.0	0
05-71	診療情報提供書作成	250	C-1	0	—	—	—	0	11	2.6	2.5	0
05-72	処方箋作成	68	B-2	2	3.5	1.5	3.5	0	3	6.3	0.9	0
05-73	診療録記載	—	B-1	83	6.0	3.6	5	0	599	4.1	2.3	0

表 4-3-6 領域別診療項目の所要時間 (研修歯科医) (口腔外科)

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医				大学病院 (6歳以上の患者) 【参考】				
					平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b 数	件数	平均値	標準偏差	中央値	症例難易度 b 数
06-01	口腔外科			85					716				
06-02	初診	218~270	B-2	19	34.4	15.5	40		204	27.2	21.7	20	0
06-03	再診	42~69	B-1	63	17.9	22.4	10		490	15.3	26.0	9	0
06-04	領収書、明細書の発行	—	A-1	9	12.9	6.6	10		54	17.3	8.2	17.5	0
06-05	歯科 X線検査 標準型	41~45	C-1	6	14.3	8.0	20		65	16.6	9.3	17	0
06-06	歯科 X線検査 オクルーサル	55	C-2	0	—	—	—		19	18.5	12.0	15	0
06-07	歯科 X線検査 オクルーサル	305	C-2	3	15.0	7.1	20		64	17.3	9.2	18.5	0
06-08	歯科 X線検査 パノラマ断層撮影	1050	E-1	1	5.0	0.0	5		2	53.0	7.0	53	0
06-09	X線検査指示書作成	—	B-2	8	6.1	4.0	7.5		116	5.1	6.8	3	0
06-10	超音波検査 (顎頸部)	350	D-1	0	—	—	—		6	40.8	14.0	35	0
06-11	表面麻酔	—	A-2	36	3.1	1.5	3		260	3.6	2.2	3	0
06-12	浸潤麻酔	30	B-2	64	7.0	4.0	5		558	5.7	3.5	5	0
06-13	伝達麻酔	42	C-2	8	7.1	4.4	7.5		176	6.1	3.5	5	0
06-14	乳歯抜歯手術	130	C-2	1	30.0	0.0	30		4	10.5	6.4	10	1
06-15	前歯抜歯手術	150	C-2	9	24.2	16.4	20		12	13.6	9.6	10	0
06-16	臼歯抜歯手術	260	D-1	29	28.1	17.7	25		72	16.3	12.3	15	0
06-17	難拔牙操作 (切開、骨削除を含む)	470	D-1	8	47.1	20.5	44.5		37	28.4	14.1	27	1
06-18	埋伏歯操作 (骨削除を含む)	1050	E-1	2	60.0	10.0	60		9	30.4	14.4	30	0
06-19	埋伏歯操作 (骨削除を含む)	1150	E-1	7	53.7	18.4	60		165	37.9	18.3	35	2
06-20	埋伏歯操作 (骨削除を含む)	1150	E-1	2	83.5	36.5	83.5		45	42.6	22.9	40	1
06-21	埋伏歯操作 (骨削除を含む)	1050	E-1	2	29.5	0.5	29.5		12	32.1	11.3	29	1
06-22	歯根嚢胞摘出・抜歯 普通抜歯の場合	800	D-2	6	23.7	11.1	21.5		19	19.7	21.4	12	0
06-23	歯根嚢胞摘出・抜歯 難拔牙の場合	800	E-1	3	70.0	8.2	70		2	24.5	19.5	24.5	0
06-24	歯根嚢胞摘出・抜歯 歯冠大	800	D-2	0	—	—	—		4	42.8	28.1	40.5	0
06-25	歯根嚢胞摘出・抜歯 指頭大	1350	E-1	0	—	—	—		5	47.8	28.2	44	0
06-26	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 歯冠大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	1750	D-2	0	—	—	—		18	46.1	25.5	40	0
06-27	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 指頭大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	2025	E-1	0	—	—	—		11	54.7	27.6	40	0
06-28	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管拡大・貼薬	1750	E-1	0	—	—	—		3	19.0	14.5	13	0
06-29	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管充填 (正根管)	1750	E-1	0	—	—	—		3	11.3	5.3	11	0
06-30	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管形成	1750	E-2	0	—	—	—		9	5.2	2.1	5	0
06-31	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管充填	1350	D-2	0	—	—	—		10	11.0	8.8	6	0
06-32	歯根端切除単独	1350	D-2	0	—	—	—		3	50.7	10.2	45	0
06-33	歯根端切除単独 根管拡大・貼薬	1350	D-2	0	—	—	—		0	—	—	—	0
06-34	歯根端切除単独 根管充填 (正根管)	1350	D-2	0	—	—	—		0	—	—	—	0
06-35	歯根端切除単独 逆根充用根管形成	1350	E-1	0	—	—	—		2	2.5	0.5	2.5	0
06-36	歯根端切除単独 逆根充用根管充填	1350	E-1	0	—	—	—		2	8.5	3.5	8.5	0
06-37	口腔内消炎手術 智歯周囲炎の歯肉弁切除等	120	C-2	0	—	—	—		0	—	—	—	0
06-38	萌出遅延 (困難) 時の開窓 粘膜下	120	D-1	0	—	—	—		2	23.0	4.0	23	0
06-39	萌出遅延 (困難) 時の開窓 骨内	2820	D-2	0	—	—	—		5	39.0	24.0	30	0
06-40	口腔内消炎手術 歯肉腫瘍等	180	C-1	1	3.0	0.0	3		4	20.0	7.5	16	0
06-41	口腔内消炎手術 歯槽膿瘍 (骨膜下膿瘍、口蓋膿瘍等)	230	C-2	1	15.0	0.0	15		20	20.8	10.3	15	0
06-42	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨髄炎等 1/3 顎未満	750	D-1	0	—	—	—		6	39.3	17.4	41.5	0
06-43	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨髄炎等 1/3 顎以上	2600	D-2	0	—	—	—		1	9.0	0.0	9	0
06-44	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨髄炎等 全顎	5700	E-1	0	—	—	—		0	—	—	—	0
06-45	口腔底膿瘍切開術	700	D-2	0	—	—	—		2	9.0	4.0	9	0
06-46	歯根分割遠隔術 (歯根分離)	260	D-2	0	—	—	—		0	—	—	—	0

項目番号	診療項目	保険点数	技術度	件数	研修歯科医			大学病院 (6歳以上の患者)【参考】				
					平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値		
06-46	抜歯高再発術	130	C-2	0	—	—	—	3	43.3	24.6	40	0
06-47	歯槽骨整形手術 (1歯相当につき)	110	D-1	1	20.0	0.0	20	4	18.3	6.1	19	0
06-48	骨瘤除去手術 (1歯相当につき)	110	D-1	0	—	—	—	4	37.5	10.9	35	0
06-49	口腔外消炎手術 (骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2cm未満のもの	180	D-2	0	—	—	—	2	29.0	19.0	29	0
06-50	口腔外消炎手術 (骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 5cm以上のもの	300	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-51	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 簡単なもの	750	E-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-52	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 簡単なもの	30	C-2	0	—	—	—	1	69.0	0.0	69	0
06-53	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 困難なもの 浅在性のもの	680	D-2	0	—	—	—	3	16.3	9.7	10	0
06-54	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 困難なもの 深在性のもの	1290	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-55	歯肉、歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む) 軟組織に局限するもの	600	D-1	0	—	—	—	21	31.8	24.6	25	0
06-56	歯肉、歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む) 硬組織に及ぶもの	1300	D-2	0	—	—	—	5	40.0	22.0	37	0
06-57	顎関節脱臼非靭血的整復術 (片側)	410	D-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-58	歯槽骨骨折靭血的整復術	680~1300	D-2	0	—	—	—	2	22.5	7.5	22.5	1
06-59	歯槽骨骨折靭血的整復術	1300~2700	E-1	0	—	—	—	1	10.0	0.0	10	0
06-60	暫間固定 (外傷性歯の脱臼等)	530	C-2	0	—	—	—	7	29.0	11.5	30	2
06-61	暫間固定術	30	D-2	0	—	—	—	6	58.5	35.2	52.5	0
06-62	歯の再植術 (外傷性)	1300	D-2	0	—	—	—	3	23.3	4.7	20	1
06-63	歯の移植術	1300	E-2	0	—	—	—	9	108.3	56.1	120	0
06-64	顎堤形成術 簡単なもの (1顎につき)	3000	D-2	0	—	—	—	1	38.0	0.0	38	0
06-65	顎堤形成術 困難なもの (1/2顎未満)	4000	E-1	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-66	顎堤形成術 困難なもの (1/2顎以上)	6500	E-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-67	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径5cm未満 (小深)	1250	D-1	1	8.0	0.0	8	3	18.3	8.5	15	0
06-68	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径5cm以上10cm未満 (中深)	1680	D-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-69	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径5cm未満 (小浅)	470	C-2	0	—	—	—	2	17.5	2.5	17.5	1
06-70	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径5cm以上10cm未満 (中浅)	850	D-2	0	—	—	—	1	27.0	0.0	27	0
06-71	頬、口唇、舌小帯形成術	560	D-1	0	—	—	—	6	19.3	13.7	12	0
06-72	歯槽除去手術 歯槽部に限局するもの	600	D-2	0	—	—	—	3	33.3	12.5	30	0
06-73	歯槽除去手術 顎骨 (片側 1/3未満)	1300	E-1	0	—	—	—	1	45.0	0.0	45	0
06-74	歯槽除去手術 顎骨 (片側 1/3以上)	3420	E-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-75	顎嚢胞開窓術	2040	E-1	0	—	—	—	12	52.9	34.9	43.5	0
06-76	ドレーン挿入 (術後処置とドレーン挿入)	22	C-1	0	—	—	—	9	5.6	2.5	5	0
06-77	術後説明	—	B-2	40	5.2	2.3	5	397	6.0	3.4	5	1
06-78	口腔外科に関わるその他処置 (モニター等)	—	C-1	3	22.7	26.4	5	27	34.4	25.2	35	1
06-79	口腔軟組織試験採取術	400	D-1	0	—	—	—	48	33.8	32.6	24.5	0
06-80	顎骨組織試験採取術	2300	E-1	0	—	—	—	8	37.6	24.6	26.5	0
06-81	顎関節授動術	5620~17550	E-1	0	—	—	—	3	6.3	2.9	6	0
06-82	徒手授動術 (ハンピングを併用した場合)	990	D-2	0	—	—	—	6	38.8	8.1	35	0
06-83	開口訓練	165	C-2	0	—	—	—	9	10.8	3.4	10	0
06-84	点滴注射	47~95	C-2	1	40.0	0.0	40	23	20.7	18.4	13	0
06-85	顎関節内注射	80	D-2	0	—	—	—	0	—	—	—	0
06-86	咬合調整	40~60	C-1	2	11.0	7.0	11	5	3.8	1.2	4	0
06-87	歯科疾患管理 (文書交付有り)	110	B-1	3	6.3	3.3	7	48	5.6	2.5	5	1
06-88	歯科疾患管理 (文書交付無し)	110	B-1	2	3.5	1.5	3.5	3	3.0	1.6	3	0
06-89	歯管未算定時の指導管理	—	B-1	0	—	—	—	2	12.5	7.5	12.5	0
06-90	対診書、報告書作成	—	C-1	6	9.0	4.3	6.5	89	7.1	3.3	6	0
06-91	診療情報提供書作成	250	C-1	7	8.6	3.7	10	101	7.2	3.0	7	0
06-92	処方箋作成	68	B-2	55	4.2	2.9	3	565	3.2	2.2	3	0
06-93	診療録記載	—	B-1	73	7.4	4.4	5	637	7.6	5.0	5	0
06-94	術後専門的口腔衛生処置	80	A-2	10	7.5	7.9	5	35	8.9	10.6	5	0

表5 診療項目の所要時間と保険診療報酬等

(今回調査で0件の項目を除く。)

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間(分)	1点あたりの時間(分)	1分あたりの点数	技術度
A000	****	初診	218~270	1121	17.7	0.07~0.08	12.3~15.3	B-2
A002	****	再診	42~69	7402	6.3	0.09~0.15	6.7~10.9	B-1
A	****	領収書、明細書の発行	—	3492	3.3	—	—	A-1
A	****	術後説明	—	4346	3.7	—	—	B-2
A	04-45	術後指導(義管・義調算定しないとき)	—	113	3.8	—	—	B-1
A	****	診療録記載	—	8570	5.8	—	—	B-1
A	09-01	麻酔に関わる術前説明	—	525	9.1	—	—	C-2
A	06-78	口腔外科に関わるその他処置(モニター等)	—	31	33.5	—	—	C-1
A	09-08	麻酔に関わる回復時間	—	538	51.7	—	—	C-2
B009	****	診療情報提供書作成	250	294	6.1	0.02	40.8	C-1
B000-4	****	歯科疾患管理(文書交付無し)	110	478	4.5	0.04	24.7	B-1
B013	04-41	新製有床義歯管理(義管A)	150	205	7.2	0.05	20.9	B-2
B000-4	****	歯科疾患管理(文書交付有り)	110	1064	6.3	0.06	17.6	B-1
B004	****	機械的歯面清掃	60	373	9.6	0.16	6.3	A-2
B013	04-42	有床義歯管理(義管B)	70	306	12.5	0.18	5.6	B-1
B000	07-14	在宅：治療(機械的歯面清掃のみ)	60	34	12.3	0.21	4.9	B-2
B013	04-43	有床義歯長期管理(義管C)	60	36	15.1	0.25	4.0	B-1
B001-2	****	歯科衛生実地指導	80	227	23.2	0.29	3.4	A-2
B013-2	04-44	有床義歯調整管理(義調)	30	59	14.7	0.49	2.0	B-1
B013-2	07-21	在宅：治療(義歯の調整)	30~150	136	17.4	0.12~0.58	1.7~8.6	C-2
B	07-30	在宅：術後指導	—	124	3.8	—	—	C-1
B	****	歯管未算定時の指導管理	—	188	5.4	—	—	B-1
B	****	対診書、報告書作成	—	221	8.6	—	—	C-1
C007	07-36	在宅患者連携指導用文書作成・連絡	900	33	5.2	0.01	171.7	C-2
C000	07-02	在宅：機器の設置	830	499	7.3	0.01	113.3	A-2
C001-4	07-35	在宅患者歯科治療総合医療管理用文書作成・連絡	90~232	14	2.6	0.01~0.03	35.0~90.2	C-2
C001-3	07-28	在宅：歯科疾患在宅管理用文書作成・指導	140	225	5.7	0.04	24.7	C-2
C002	07-33	地域医療連携用文書作成・連絡	300	26	15.3	0.05	19.5	C-2
C008	07-38	在宅患者緊急時等カンファレンス	200	9	12.4	0.06	16.1	E-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間(分)	1点あたりの時間(分)	1分あたりの点数	技術度
C001-3	07-29	在宅：口腔機能評価(口腔機能管理加算)	50	44	3.9	0.08	12.9	D-1
C001	07-34	訪問歯科衛生指導	120~360	147	20.2	0.06~0.17	5.9~17.8	A-2
C	07-39	在宅：機器の撤収	—	480	7.4	—	—	A-2
C	07-25	在宅：治療(その他)	—	87	11.3	—	—	D-2
C	07-40	在宅：移動(復路)	—	500	18.7	—	—	A-1
C	07-01	在宅：移動(往路)	—	516	18.8	—	—	A-1
D009	****	顎運動関連検査 チェックバイト	380	19	17.2	0.05	22.1	D-1
D	08-13	心理検査等の分析・評価	110	12	11.0	0.10	10.0	D-1
D000	02-37	電氣的根管長測定法(4根管)	75	23	7.8	0.10	9.6	D-2
D001	02-42	細菌簡易培養検査	60	16	6.3	0.11	9.5	C-2
D000	02-36	電氣的根管長測定法(3根管)	60	167	6.4	0.11	9.4	D-1
D000	02-34	電氣的根管長測定法(1根管)	30	136	3.3	0.11	9.0	C-1
D009	04-22	顎運動関連検査 ゴシクアーチ	380	11	43.9	0.12	8.7	D-2
D000	02-35	電氣的根管長測定法(2根管)	45	59	5.6	0.13	8.0	C-2
D002	03-13	精密検査	100~400	185	12.7	0.03~0.13	7.9~31.5	C-2
D002	03-14	混合歯列期歯周検査	40	25	6.0	0.15	6.7	C-1
D002	03-12	基本検査	50~200	276	8.7	0.04~0.17	5.7~22.9	C-1
D003-2	03-07	口腔内写真	10~50	103	8.2	0.16~0.82	1.2~6.1	B-1
D	02-12	歯髓温度診	—	19	1.7	—	—	C-1
D	****	う蝕診(視診、触診、打診)	—	155	2.6	—	—	B-2
D	03-16	歯周治療に関わる評価	—	247	3.1	—	—	C-2
D	02-11	歯髓電気診断	—	26	3.3	—	—	C-1
D	03-15	歯周治療に関わる分析	—	254	3.7	—	—	C-2
D	04-05	咀嚼機能検査(咬合力、摂取可能食品等)	—	6	4.3	—	—	C-1
D	02-10	麻酔診	—	6	4.8	—	—	C-1
D	****	レーザーによるう蝕検査	—	8	5.1	—	—	D-1
D	03-17	治療計画立案	—	232	6.2	—	—	C-2
D003	****	スタディモデル診察・所見の記載	—	70	11.5	—	—	C-1
D003	****	スタディモデル製作(石膏注入、模型調整)	—	66	13.4	—	—	B-1
D	04-06	咀嚼機能検査(ブレスケール、顎運動等)	—	1	20.0	—	—	D-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
E000	****	歯科 X 線検査 シューラー法 (左右)	720	58	6.1	0.01	118.0	D-2
E000	****	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影	305	404	10.9	0.04	27.9	C-2
E000	****	歯科 X 線検査 パノラマ断層撮影 (顎関節 4 分割撮影含む)	360	122	12.9	0.04	27.8	D-1
E000	12-07	歯科 X 線検査 口外法 (PA 法)	150	19	7.4	0.05	20.4	D-2
E000	12-11	歯科 X 線検査 その他の口外法	150	42	7.5	0.05	20.1	D-2
E000	12-08	歯科 X 線検査 口外法 (Waters 法)	150	28	11.1	0.07	13.5	D-2
E000	****	歯科 X 線検査 咬翼法	55	3	6.0	0.11	9.2	C-1
E000	02-07	歯科 X 線検査 標準型 治療確認	35	110	6.2	0.18	5.7	C-1
E000	****	歯科 X 線検査 標準型	41~45	936	7.8	0.17~0.19	5.3~5.8	C-1
E000	02-06	歯科 X 線検査 標準型 根管充填確認	35	188	7.3	0.21	4.8	C-1
E000	11-04	歯科 X 線検査 小児型	48	12	11.2	0.23	4.3	C-1
E000	****	歯科 X 線検査 オクルーザル	55	37	13.6	0.25	4.0	C-2
E	****	X 線検査指示書作成	—	472	3.3	—	—	B-2
E	02-69	マイクロスコープを使った検査、診査	—	60	15.6	—	—	D-2
F400	****	処方箋作成	68	1312	3.3	0.05	20.7	B-2
G007	****	関節腔内注射	80	1	15.0	0.19	5.3	D-2
G004	06-84	点滴注射	47~95	23	20.7	0.22~0.44	2.3~4.6	C-2
H001	07-27	在宅：治療 (摂食機能訓練) 内視鏡嚥下検査あり	785	56	25.8	0.03	30.5	E-2
H001	07-26	在宅：治療 (摂食機能訓練) 内視鏡嚥下検査なし	185	31	28.9	0.16	6.4	E-1
H002	08-14	マイオモニター	80	42	29.8	0.37	2.7	C-2
H	08-25	理学療法等	—	94	14.9	—	—	C-2
I006	02-61	感根即充加圧 3 根	684	1	6.0	0.01	114.0	E-1
I017	03-50	歯ざしりに対するナイトガード	1650	6	43.8	0.03	37.6	D-1
I014	03-44	暫間固定困難なもの (エナメルボンドシステム)	500	6	13.3	0.03	37.5	C-1
I005	02-53	抜髄即充加圧 3 根	844	5	23.0	0.03	36.7	D-2
I011-2	03-70	歯周病安定期治療	300	75	9.3	0.03	32.3	C-2
I014	03-45	暫間固定困難なもの (線結紮法)	530	2	17.5	0.03	30.3	D-1
I005	****	抜髄 3 根	570	116	22.3	0.04	25.6	D-1
I005	02-28	抜髄 4 根	570	11	23.1	0.04	24.7	D-2
I005	02-26	抜髄 2 根	406	45	16.6	0.04	24.5	C-2
I014	03-46	暫間固定困難なもの (レジン連続冠)	530	2	23.0	0.04	23.0	C-2
I005	02-52	抜髄即充加圧 2 根	636	1	28.0	0.04	22.7	D-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
I001	01-19	歯髄温療法	150	6	6.8	0.05	22.0	D-1
I014	03-43	暫間固定簡単なもの (レジン連続冠)	330	5	17.0	0.05	19.4	C-2
I014	03-41	暫間固定簡単なもの (エナメルボンドシステム)	300	30	15.7	0.05	19.1	C-1
I014	06-60	暫間固定 (外傷性歯の脱臼等)	530	9	28.3	0.05	18.7	C-2
I006	02-57	感根即充 3根	520	2	28.5	0.05	18.2	D-2
I006	02-32	感染根管処置 4根	410	15	22.9	0.06	17.9	E-1
I011	03-34	ボケット搔爬 (PCur) 小臼歯	62	14	3.5	0.06	17.7	D-1
I006	02-31	感染根管処置 3根	410	154	23.2	0.06	17.7	D-2
I005	02-25	抜髄 1根	220	81	12.9	0.06	17.1	C-1
I008	02-49	根管充填 (加圧法) 3根	274	95	16.7	0.06	16.4	D-2
I006	07-11	在宅：治療 (感染根管処置 即根充あり)	198~520	4	12.3	0.02~0.06	16.2~42.4	E-2
I005	02-51	抜髄即充加圧 1根	406	12	25.1	0.06	16.2	C-2
I008	****	根管充填 (加圧法) 2根	230	29	14.4	0.06	16.0	D-1
I004	****	生活歯髄切断	230	3	15.0	0.07	15.3	D-2
I006	02-30	感染根管処置 2根	276	48	19.0	0.07	14.5	D-1
I008	02-50	根管充填 (加圧法) 4根	274	11	19.4	0.07	14.2	E-1
I008	02-47	根管充填 (加圧法) 1根	186	91	13.2	0.07	14.0	C-2
I006	02-59	感根即充加圧 1根	316	4	23.8	0.08	13.3	D-1
I014	11-21	外傷歯の固定	530	1	40.0	0.08	13.3	D-2
I014	03-42	暫間固定簡単なもの (線結紮法)	330	1	25.0	0.08	13.2	D-1
I021	02-33	根管内異物除去	150	9	12.2	0.08	12.3	E-1
I017-2	08-21	歯ざしり咬合床 (アクチバートル式) 装着・調整	150	11	12.3	0.08	12.2	D-1
I003	11-11	初期う蝕小窩裂溝充填処置 (歯面清掃も含む)	120	22	10.0	0.08	12.0	B-2
I011	03-21	スケーリング 超音波スケーラーのみ	64	239	5.4	0.08	11.9	A-2
I000-2	04-12	鉤歯調整・鉤対歯調整 (歯数記録)	40	73	3.4	0.09	11.6	C-1
I011	03-35	ボケット搔爬 (PCur) 大臼歯	68	16	6.4	0.09	10.7	D-2
I017-2	08-23	咬合拳上床副子調整 (レジン添加)	220	70	20.7	0.09	10.7	D-1
I006	02-55	感根即充 1根	198	1	19.0	0.10	10.4	C-2
I028	06-94	術後専門的口腔衛生処置	80	50	7.7	0.10	10.3	A-2
I005	07-10	在宅：治療 (抜髄 即根充なし)	200~570	5	20.0	0.04~0.10	10.0~28.5	D-2
I006	07-12	在宅：治療 (感染根管処置 即根充なし)	130~410	15	13.2	0.03~0.10	9.8~31.1	E-1
I011	03-28	SRP 小臼歯	62	144	6.5	0.10	9.6	C-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
I011	03-33	ボケット掻爬 (PCur) 前歯	58	6	6.3	0.11	9.2	C-2
I008	02-44	根管充填 (糊剤充填) 2根	90	8	10.1	0.11	8.9	C-2
I011	03-22	スケーリング 手用スクレーラーのみ	64	25	7.6	0.12	8.4	B-2
I002	02-63	象牙質知覚過敏症処置	40~50	13	4.8	0.10~0.12	8.3~10.3	C-1
I011	03-24	再スケーリング 超音波スクレーラーのみ	32	50	3.9	0.12	8.2	A-2
I008	****	根管充填 (糊剤充填) 3根	110	17	13.4	0.12	8.2	D-1
I005	07-09	在宅：治療 (抜髄 即根充あり)	288~680	1	35.0	0.05~0.12	8.2~19.4	E-1
I011	03-23	スケーリング 超音波と手用の併用	64	160	7.8	0.12	8.2	B-2
I008	02-46	根管充填 (糊剤充填) 4根	110	4	14.0	0.13	7.9	D-2
I001	****	歯髄保護処置直接法	120	10	15.3	0.13	7.8	C-2
I006	****	感染根管処置 1根	130	100	17.3	0.13	7.5	C-2
I011	03-30	再 SRP 前歯	29	23	4.0	0.14	7.3	C-1
I011	03-29	SRP 大臼歯	68	154	9.5	0.14	7.1	D-1
I011	****	SRP 前歯	58	114	8.3	0.14	7.0	C-1
I017-2	08-20	歯ざしり咬合床 (アクチバートル式以外) 装着・調整	150	43	22.7	0.15	6.6	D-1
I000-2	****	咬合調整	40~60	107	6.4	0.11~0.16	6.2~9.3	C-1
I011	03-26	再スケーリング 超音波と手用の併用	32	24	5.6	0.18	5.7	B-2
I022	04-08	有床義歯床下粘膜調整処置 (Tコソデ) (1装置)	110	51	20.7	0.19	5.3	C-2
I011	03-32	再 SRP 大臼歯	34	31	6.4	0.19	5.3	D-1
I011-1	07-13	在宅：治療 (スケーリング)	64	59	12.2	0.19	5.2	C-1
I008	02-43	根管充填 (糊剤充填) 1根	68	15	13.6	0.20	5.0	C-1
I019	****	除去 困難 (FCK、前装冠、急性炎症の CK、切断)	30	182	6.2	0.21	4.8	C-2
I000-2	10-69	ストリッピング (1装置につき)	40	4	8.8	0.22	4.6	D-1
I009	06-76	ドレーン挿入 (術後処置とドレーン挿入)	22	12	4.9	0.22	4.5	C-1
I011	03-37	再ボケット掻爬 (PCur) 小臼歯	31	1	7.0	0.23	4.4	D-1
I019	****	除去 簡単 (CR、AF、CK、ジャケット冠)	15	397	3.4	0.23	4.4	C-1
I001	****	歯髄保護処置間接法	25	131	5.8	0.23	4.3	B-2
I014-2	03-48	暫間固定の修理	70	9	16.2	0.23	4.3	C-2
I011	03-36	再ボケット掻爬 (PCur) 前歯	29	9	6.9	0.24	4.2	C-2
I001-3	03-69	術後処置 (P 基処を含む)	10	195	2.5	0.25	4.0	A-2
I019	****	除去 (メタルコア、鑄造ポスト)	50	89	13.0	0.26	3.8	D-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
I011	03-25	再スケーリング 専用スケラーのみ	32	5	8.4	0.26	3.8	B-2
I011	03-31	再 SRP 小臼歯	31	27	8.7	0.28	3.6	C-2
I002-2	11-10	乳幼児う蝕薬塗布処置 (1 口腔 1 回につき)	40	3	12.7	0.32	3.2	B-1
I000	****	う蝕処置	18	390	6.1	0.34	3.0	B-1
I020	03-49	暫間固定の除去	30	12	10.6	0.35	2.8	C-1
I007	02-39	根管貼薬 2 根	22	51	7.8	0.35	2.8	C-1
I010	03-39	P 処	10	184	3.7	0.37	2.7	A-2
I007	****	根管貼薬 3 根	30	214	12.3	0.41	2.4	C-2
I007	02-38	根管貼薬 1 根	20	134	8.4	0.42	2.4	C-1
I011	03-38	再ボケット掻爬 (PCur) 大臼歯	34	10	14.3	0.42	2.4	D-2
I007	02-41	根管貼薬 4 根	30	19	14.1	0.47	2.1	C-2
I019	****	除去 (レジンコア、既製ポスト)	15	14	7.4	0.50	2.0	D-1
I080	****	ラバーダム防湿	—	408	3.0	—	—	B-1
I	****	仮封	—	1188	3.4	—	—	A-2
I	****	隔壁処置	—	188	3.5	—	—	C-1
I002	02-64	レーザーによる知覚過敏処置	—	2	4.5	—	—	D-1
I	02-23	髓腔開拓	—	198	4.7	—	—	C-2
I017	08-16	床副子咬合採得	—	27	5.4	—	—	C-2
I	05-63	仮着ブリッジの撤去・歯面清掃	—	22	6.2	—	—	B-2
I000-2	04-04	旧義歯の診察・検査・前処置・咬合調整 (1 装置)	—	285	6.5	—	—	C-1
I017-2	08-22	咬合拳上床副子調整 (咬合調整)	—	47	15.4	—	—	C-2
I	01-51	歯の漂白	—	10	39.1	—	—	D-2
J080	****	顎関節授動術	5620~17550	6	9.3	0.00~0.00	602.1~1880.4	E-1
J004	06-34	歯根端切除単独 逆根充用根管形成	1350	2	2.5	0.00	540.0	E-1
J084	06-68	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径 5 cm 以上 10 cm 未満 (中深)	1680	1	5.0	0.00	336.0	D-2
J004	06-29	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管形成	1750	9	5.2	0.00	335.1	E-2
J013	06-42	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨骨髓炎等 1/3 顎以上	2600	1	9.0	0.00	288.9	D-2
J004	06-30	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 逆根充用根管充填	1750	10	11.0	0.01	159.1	E-2
J004	06-35	歯根端切除単独 逆根充用根管充填	1350	2	8.5	0.01	158.8	E-1
J004	06-28	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管充填 (正根充)	1750	3	11.3	0.01	154.4	E-1
J066	06-59	歯槽骨骨折観血的整復術	1300~2700	1	10.0	0.00~0.01	130.0~270.0	E-1
J004	06-33	歯根端切除単独 根管充填 (正根充)	1350	1	13.0	0.01	103.8	D-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
J004	06-27	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 根管拡大・貼薬	1750	3	19.0	0.01	92.1	E-1
J063-2	03-62	骨移植を併用 生体材料	1780	2	20.0	0.01	89.0	E-2
J084	06-67	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径 5 cm 未満 (小深)	1250	4	15.3	0.01	82.0	D-1
J010	06-64	顎堤形成術 簡単なもの (1 顎につき)	3000	1	38.0	0.01	78.9	D-2
J014	06-44	口底膿瘍切開術	700	2	9.0	0.01	77.8	D-2
J043-1	****	萌出遅延 (困難) 時の開窓 骨内	2820	8	36.9	0.01	76.5	D-2
J063	03-57	歯肉切除術 小臼歯	300	2	4.5	0.02	66.7	D-2
J063-3	06-80	顎骨組織試験採取術	2300	8	37.6	0.02	61.1	E-1
J063	03-58	歯肉切除術 大臼歯	300	2	5.0	0.02	60.0	E-1
J004-2	06-62	歯の再植術 (外傷性)	1300	3	23.3	0.02	55.7	D-2
J000-2	****	歯根分割掻爬術 (歯根分離)	260	45	5.0	0.02	52.2	D-2
J003	06-21	歯根嚢胞摘出・抜歯 普通抜歯の場合	800	49	17.5	0.02	45.8	D-2
J073	06-53	口腔内軟組織異物 (人工物) 除去手術 困難なもの 浅在性のもの	680	3	16.3	0.02	41.6	D-2
J003	06-22	歯根嚢胞摘出・抜歯 難抜歯の場合	800	8	20.8	0.03	38.6	E-1
J044	06-75	顎嚢胞開窓術	2040	12	52.9	0.03	38.6	E-1
J004	06-25	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 歯冠大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	1750	22	45.9	0.03	38.1	D-2
J063	03-56	歯肉切除術 前歯	300	1	8.0	0.03	37.5	D-1
J004	06-26	歯根嚢胞摘出・歯根端切除 拇指頭大歯根嚢胞摘出・歯根端切除	2025	11	54.7	0.03	37.0	E-1
J013	07-24	在宅：治療 (切開排膿)	180~230	1	5.0	0.02~0.03	36.0~46.0	D-1
J000	06-17	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 骨性埋伏歯 (智歯以外)	1050	9	30.4	0.03	34.5	E-1
J008	06-56	歯肉、歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む) 硬組織に及ぶもの	1300	5	40.0	0.03	32.5	D-2
J084	06-70	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径 5 cm 以上 10 cm 未満 (中浅)	850	1	27.0	0.03	31.5	D-2
J000	06-20	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 上顎完全埋伏智歯	1050	15	34.4	0.03	30.5	E-1
J000	06-18	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 下顎水平埋伏智歯	1150	197	37.8	0.03	30.4	E-1
J065	06-58	歯槽骨骨折非観血的整復術	680~1300	2	22.5	0.02~0.03	30.2~57.8	D-2
J004	06-31	歯根端切除単独	1350	6	45.0	0.03	30.0	D-2
J027	****	頬、口唇、舌小帯形成術	560	7	18.7	0.03	29.9	D-1
J047	06-73	腐骨除去手術 顎骨 (片側 1/3 未満)	1300	1	45.0	0.03	28.9	E-1
J003	06-24	歯根嚢胞摘出・抜歯 拇指頭大	1350	5	47.8	0.04	28.2	E-1
J080	****	徒手授動術 (バンピングを併用した場合)	990	10	35.8	0.04	27.7	D-2
J000	06-19	埋伏抜歯操作 (骨削除を含む) 下顎完全埋伏智歯	1150	49	42.0	0.04	27.4	E-1
J084	06-69	創傷処理 (口腔内縫合術) 長径 5 cm 未満 (小浅)	470	2	17.5	0.04	26.9	C-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間(分)	1点あたりの時間(分)	1点あたりの点数	技術度
J013-2	03-40	膿瘍切開	180	20	7.9	0.04	22.9	C-1
J063	03-60	フラップ手術 小臼歯	600	48	26.4	0.04	22.7	E-1
J003	06-23	歯根嚢胞摘出・抜歯 歯冠大	800	6	36.0	0.05	22.2	D-2
J063	03-59	フラップ手術 前歯	600	30	27.1	0.05	22.1	E-1
J047	06-72	腐骨除去手術 歯槽部に局限するもの	600	4	29.3	0.05	20.5	D-2
J008	06-55	歯肉、歯槽部腫瘍手術(エプーリスを含む) 軟組織に局限するもの	600	22	31.2	0.05	19.2	D-1
J013	06-41	口腔内消炎手術 顎炎または顎骨髄炎等 1/3顎未滿	750	6	39.3	0.05	19.1	D-1
J063	03-61	フラップ手術 大臼歯	600	49	32.2	0.05	18.7	E-2
J000	****	臼歯抜歯手術	260	252	14.8	0.06	17.6	D-1
J000	07-23	在宅：治療(臼歯抜歯手術)	260	15	14.9	0.06	17.4	D-2
J000	****	乳歯抜歯手術	130	30	7.5	0.06	17.3	C-2
J063	03-52	ポケット搔爬術 小臼歯	75	2	4.5	0.06	16.7	D-1
J013	06-39	口腔内消炎手術 歯肉膿瘍等	180	22	10.9	0.06	16.5	C-1
J000	06-16	難抜歯操作(切開、骨削除を含む)	470	86	28.7	0.06	16.4	D-1
J063	03-63	歯周組織再生誘導手術(吸収性膜)	730	7	56.7	0.08	12.9	E-2
J013	06-36	口腔内消炎手術 智歯周囲炎の歯肉弁切除等	120	4	9.5	0.08	12.6	C-2
J013	06-40	口腔内消炎手術 歯槽膿瘍(骨膜下膿瘍、口蓋膿瘍等)	230	24	18.5	0.08	12.4	C-2
J004-3	06-63	歯の移植術	1300	9	108.3	0.08	12.0	E-2
J000	07-22	在宅：治療(前歯抜歯手術)	150	10	12.7	0.08	11.8	D-1
J000	06-14	前歯抜歯手術	150	63	13.1	0.09	11.4	C-2
J001	03-66	ヘミセクション(分割抜歯)	470	5	42.4	0.09	11.1	D-2
J063	03-53	ポケット搔爬術 大臼歯	75	3	7.3	0.10	10.2	D-2
J064	03-68	歯肉歯槽粘膜外科手術 他：術式名記入	600~2820	7	66.0	0.02~0.11	9.1~42.7	E-2
J006	06-47	歯槽骨整形手術(1歯相当につき)	110	10	15.7	0.14	7.0	D-1
J013	****	萌出遅延(困難)時の開窓 粘膜下	120	3	17.3	0.14	6.9	D-1
J048	06-49	口腔外消炎手術(骨膜下・皮下膿瘍、蜂窩織炎等) 2cm未滿のもの	180	2	29.0	0.16	6.2	D-2
J063	03-51	ポケット搔爬術 前歯	75	3	24.0	0.32	3.1	C-2
J002	06-46	抜歯窩再搔爬術	130	3	43.3	0.33	3.0	C-2
J006	06-48	骨瘤除去手術(1歯相当につき)	110	5	41.2	0.37	2.7	D-1
J073	06-52	口腔内軟組織異物(人工物)除去手術 簡単なもの	30	1	69.0	2.30	0.4	C-2
J005	****	歯肉息肉除去	—	7	4.1	—	—	C-1
J	02-68	外科的歯内治療(マイクロコースプ使用を含む)	—	5	59.4	—	—	E-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
K003	09-05	静脈内鎮静法 (導入)	120	517	12.5	0.10	9.6	D-2
K002	09-02	吸入鎮静法 (導入)	70	52	8.8	0.13	8.0	C-2
K000	****	伝達麻酔	42	269	6.4	0.15	6.6	C-2
K001	****	浸潤麻酔	30	2071	5.7	0.19	5.2	B-2
K	****	表面麻酔	—	1329	2.7	—	—	A-2
K002	09-04	吸入鎮静法 (解除)	—	47	6.0	—	—	C-2
K003	09-07	静脈内鎮静法 (解除)	—	499	10.6	—	—	D-2
K002	09-03	吸入鎮静法 (麻酔管理)	—	49	34.5	—	—	C-2
K003	09-06	静脈内鎮静法 (麻酔管理)	—	519	50.0	—	—	D-2
M001	05-25	生活歯の歯冠形成 (3/4冠・4/5冠)	790	18	10.6	0.01	74.5	D-1
M001	05-28	失活歯の歯冠形成 (前装鑄造冠)	630	131	10.2	0.02	61.7	C-2
M001	05-26	生活歯の歯冠形成 (前装鑄造冠)	790	65	14.2	0.02	55.8	D-1
M009	01-35	単純アマルガム充填	100	3	3.0	0.03	33.3	C-1
M000-2	05-66	維持管理に関する指導・文書作成	100~440	245	3.2	0.01~0.03	30.9~135.8	B-1
M030	04-38	床適合 (直接法) 総義歯 (1装置)	980	27	32.4	0.03	30.2	D-2
M003	05-52	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (寒天とアルギン酸印象材による連合印象法)	275~326	76	11.1	0.03~0.04	24.9~29.5	C-2
M001	05-27	生活歯の歯冠形成 (全部鑄造冠、ジャケット冠)	300	95	12.7	0.04	23.6	C-2
M009	****	隣接コンポジットレジン充填	148	352	7.3	0.05	20.3	D-2
M009	****	隣接グラスアイオノマー充填	148	11	7.4	0.05	20.1	D-1
M009	01-37	単純グラスアイオノマー充填	100	6	5.0	0.05	20.0	C-1
M006	05-55	咬合採得 欠損補綴ワンピースキャストブリッジ、その他のブリッジ	70~140	75	3.7	0.03~0.05	19.0~38.0	C-2
M009	****	単純コンポジットレジン充填	100	249	5.7	0.06	17.7	C-1
M009	****	両隣グラスアイオノマー充填	148	4	8.5	0.06	17.4	D-1
M009	01-42	両隣コンポジットレジン充填	148	71	9.2	0.06	16.0	D-2
M001	05-29	失活歯の歯冠形成 (全部鑄造冠、ジャケット冠)	160	284	10.2	0.06	15.8	C-1
M003	04-15	最終印象 特殊印象 (1装置)	265	10	19.6	0.07	13.5	E-1
M003	05-53	印象採得 ワンピースキャストブリッジ (ラバー系印象材による連合印象法)	275~326	19	20.4	0.06~0.07	13.5~16.0	C-2
M000	****	補綴時診断	100	274	7.7	0.08	13.1	C-2
M001	****	窩洞形成 (単純)	54	199	4.3	0.08	12.5	C-1
M001	02-22	穿孔部の保存的修復処置	154	9	12.3	0.08	12.5	D-2
M014	11-26	光重合型複合レジン冠	429	2	35.0	0.08	12.3	D-1
M001	****	窩洞形成 (隣接面を含む)	80	443	6.6	0.08	12.2	C-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
M029	04-36	義歯修理 総義歯 (1装置)	335	39	27.9	0.08	12.0	C-1
M006	04-21	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯 (1装置)	280	75	25.4	0.09	11.0	C-2
M001	****	窩洞形成 (両隣接面を含む)	80	120	7.5	0.09	10.7	D-1
M003	04-14	最終印象 連合印象 (1装置)	225	185	21.6	0.10	10.4	D-1
M006	07-17	在宅：治療 (義歯の印象)	225~265	32	21.9	0.08~0.10	10.3~12.1	E-1
M009	01-36	隣接アマルガム充填	148	1	15.0	0.10	9.9	D-1
M002	05-23	支台築造 その他コア小臼歯、前歯用	126	72	12.8	0.10	9.8	C-1
M007	04-28	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 総義歯 (1装置)	190	43	19.6	0.10	9.7	C-2
M006	04-33	義歯修理・床適合用咬合採得	55~280	31	5.7	0.02~0.10	9.6~49.0	C-1
M029	07-20	在宅：治療 (義歯の修理)	250~335	42	26.1	0.08~0.10	9.6~12.8	C-2
M003	****	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	407	6.5	0.11	9.3	C-1
M005	04-31	完成義歯の装着・調整 総義歯 (1装置)	230	70	25.8	0.11	8.9	C-2
M030	04-37	床適合 (直接法) 1~14 歯 (1装置)	265~660	34	30.4	0.05~0.11	8.7~21.7	D-1
M016	11-25	乳歯金属冠製作	229	4	26.5	0.12	8.6	D-1
M002	05-22	支台築造 その他コア大臼歯用	126	50	14.7	0.12	8.6	C-1
M029	04-35	義歯修理 1~14 歯 (1装置)	250~280	121	30.3	0.11~0.12	8.3~9.3	C-1
M001	05-50	ブリッジ形成の平行修正 (印象・模型製作含む)	50~100	72	6.4	0.06~0.13	7.8~15.7	C-2
M030	04-40	床適合 (間接法) 総義歯 (1装置)	980	3	138.7	0.14	7.1	D-2
M005	05-61	ワンピースキャストブリッジの装着	150~300	122	23.1	0.08~0.15	6.5~13.0	C-2
M029	04-34	義歯修理・床適合用技工指示書記載	20	23	3.2	0.16	6.3	B-2
M001	07-08	在宅：治療 (CR)	111~176	42	17.7	0.10~0.16	6.3~9.9	D-2
M006	****	咬合採得	14	490	2.4	0.17	5.8	B-2
M003	****	印象採得 歯冠修復のための単純印象	30	31	5.5	0.18	5.5	B-2
M001	07-15	在宅：治療 (支台歯形成)	160~790	11	30.6	0.04~0.19	5.2~25.8	D-2
M005	05-48	その他の歯冠修復物の再装着 (帯環金属冠、乳歯金属冠、RJK)	30	1	6.0	0.20	5.0	C-1
M005	05-62	ブリッジの仮着	40~80	18	7.9	0.10~0.20	5.0~10.1	C-2
M003	****	印象採得 歯冠修復のためのラバー系印象材による連合印象法	60	131	12.5	0.21	4.8	C-1
M004	05-56	リテーナーの製作	100~300	140	22.2	0.07~0.22	4.5~13.5	C-2
M003	04-32	義歯修理・床適合用印象採得 (1装置)	40~225	33	9.9	0.04~0.25	4.0~22.6	C-1
M001	01-23	う蝕時無痛窩洞形成 (レーザーによる)	40	8	10.3	0.26	3.9	D-1
M003	08-15	床副子印象採得	40	46	10.6	0.26	3.8	C-1
M007	04-27	仮床試適 咬合、発音、外観の診察・検査 1~14 歯 (1装置)	40~100	68	12.4	0.12~0.31	3.2~8.1	C-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1分あたりの 点数	技術度
M002	05-20	メタルコア 大白歯 装着	30	81	9.4	0.31	3.2	C-1
M006	07-18	在宅：治療（義歯の咬合採得）	55~280	25	18.0	0.06~0.33	3.1~15.6	D-2
M005	01-50	CKの再装着	45	22	14.7	0.33	3.1	C-1
M002	05-21	メタルコア 小臼歯・前歯 装着	30	110	10.1	0.34	3.0	C-1
M006	04-20	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 1~14歯（1装置）	55~185	100	20.1	0.11~0.36	2.7~9.2	C-1
M005	05-47	クラウンの再装着	45	21	16.7	0.37	2.7	C-1
M005	05-49	ブリッジの再装着	40~80	4	15.3	0.19~0.38	2.6~5.2	C-2
M005	04-30	完成義歯の装着・調整 1~14歯（1装置）	60~120	158	22.9	0.19~0.38	2.6~5.2	C-2
M009	05-45	前装冠の修理（コンボジットレジン）	70	4	28.5	0.41	2.5	C-1
M005	01-45	隣接金パラインレーン装着	45	102	18.8	0.42	2.4	C-1
M003-2	05-38	テンポラリークラウン（既製冠の調整）	30	115	12.7	0.42	2.4	B-2
M003-2	05-39	テンポラリークラウン（各個調整冠の調整）	30	262	12.8	0.43	2.3	C-1
M005-1	05-42	鑄造歯冠修復（インレーを除く）、歯冠継続歯、硬質レジンジャケット冠の装着	45	215	20.4	0.45	2.2	C-1
M005	01-44	単純金パラインレーン装着	45	7	20.9	0.46	2.2	B-2
M005	05-43	その他の歯冠修復物の装着	30	11	14.9	0.50	2.0	C-1
M008	05-60	ワンピースキャストブリッジの試通	40~80	61	20.3	0.25~0.51	2.0~3.9	C-2
M005	01-48	隣接レジンインレーン装着	30	11	15.5	0.52	1.9	C-1
M005	01-46	両隣金パラインレーン装着	45	38	23.7	0.53	1.9	C-2
M005	01-49	両隣レジンインレーン装着	30	3	16.3	0.54	1.8	C-2
M005	07-19	在宅：治療（義歯の装着）	60~230	25	35.5	0.15~0.59	1.7~6.5	D-2
M005	07-16	在宅：治療（クラウンの装着）	45	8	27.6	0.61	1.6	D-1
M005	01-47	単純レジンインレーン装着	30	1	25.0	0.83	1.2	B-2
M005	08-19	床副子（困難なもの）装着・調整	30	48	26.2	0.87	1.1	D-1
M002-2	05-19	メタルコアのための形成・印象採得・咬合採得	20	93	21.6	1.08	0.9	C-2
M005	****	顎間固定術	30	7	53.0	1.77	0.6	D-2
M	****	コンボジットレジンの接着前処理	—	515	2.2	—	—	C-1
M	01-24	歯肉圧排（歯肉排除）	—	64	3.1	—	—	B-2
M003-2	05-41	テンポラリークラウンの撤去・歯面清掃	—	292	3.4	—	—	A-2
M	****	技工指示書の記載	—	629	3.5	—	—	B-2
M003	****	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得（アルギン酸印象）	—	363	4.2	—	—	B-2
M003-2	05-40	テンポラリークラウンの仮着	—	405	4.4	—	—	B-1
M	04-26	人工歯選択（1装置）	—	85	4.4	—	—	B-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
M	05-24	歯冠形成の前準備 (1 歯の歯肉圧排)	—	112	4.7	—	—	B-1
M004	05-58	リテーナーの撤去・歯面清掃	—	128	4.7	—	—	B-2
M	****	調整および仕上げ研磨	—	604	4.8	—	—	B-1
M004	05-57	リテーナーの仮着	—	173	5.3	—	—	B-2
M003	05-54	欠損補綴のための対咬歯印象採得 (アルギン酸印象)	—	77	5.4	—	—	B-2
M003	04-17	義歯のための対合歯列の印象採得	—	95	5.6	—	—	B-2
M	****	作業用模型製作	—	194	9.3	—	—	A-2
M003	04-16	最終印象 作業用模型製作 (1 装置)	—	50	12.0	—	—	B-2
M006	****	概形印象 (単純印象) アルジネート十咬合採得	—	143	12.1	—	—	B-2
M005	05-44	クラウンの仮着	—	22	18.9	—	—	C-1
M005	04-25	咬合器装着・調整	—	31	22.2	—	—	B-2
M	****	各個トレー製作	—	79	27.9	—	—	B-2
M006	04-19	咬合採得 咬合床の製作 (1 装置)	—	69	29.0	—	—	B-2
M	04-29	リマウント 咬合器上での調整	—	8	34.0	—	—	D-1
N015	10-37	拡大装置・スケレントタイプの場合	3000	1	5.0	0.00	600.0	C-2
N013	10-33	リトラクター (1 装置につき)	2000	3	13.0	0.01	153.8	C-2
N019	10-52	保定装置 (1 装置につき) リンガルアーチ	1500	1	10.0	0.01	150.0	C-2
N019	10-53	保定装置 (1 装置につき) リンガルバー	2500	1	19.0	0.01	131.6	C-2
N017	10-40	リンガルアーチ 複雑なもの	2500	4	27.5	0.01	90.9	D-1
N017	10-39	リンガルアーチ 簡単なもの	1500	4	23.8	0.02	63.2	C-2
N018	10-43	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 2 2 装置目までの場合	800	41	13.0	0.02	61.7	E-1
N018	10-47	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 4 2 装置目までの場合	1200	42	19.6	0.02	61.3	E-1
N008	10-26	装着 フォースシステム	400	39	7.4	0.02	53.8	D-1
N018	10-45	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 3 2 装置目までの場合	1000	31	19.5	0.02	51.2	E-1
N015	10-36	拡大装置 (1 装置につき)	2500	10	52.1	0.02	48.0	C-2
N019	10-49	保定装置 (1 装置につき) プレートタイプリテーナー	1500	11	32.5	0.02	46.1	C-2
N018	10-41	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 1 3 装置目までの場合	600	65	13.4	0.02	44.8	E-1
N007	10-20	咬合採得 (1 装置につき) 構成咬合	400	1	10.0	0.03	40.0	C-2
N012	10-31	床装置 (1 装置につき) 簡単なもの	1500	2	40.5	0.03	37.0	C-2
N022	10-58	ダイレクトボンドブラケット (1 個につき)	200	45	5.6	0.03	35.9	C-2
N025	10-61	トルキングアーチ (1 本につき)	350	1	10.0	0.03	35.0	E-1
N006	10-17	印象採得 (1 装置につき) その他の装置 印象採得が著しく困難なもの	400	15	11.7	0.03	34.1	D-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間 (分)	1点あたりの 時間 (分)	1点あたりの 点数	技術度
N012	10-32	床装置 (1 装置につき) 複雑なもの	2000	2	63.5	0.03	31.5	D-1
N008	10-23	装着 装置 (1 装置につき) 固定式装置	400	23	13.0	0.03	30.7	C-2
N008	10-22	装着 装置 (1 装置につき) 可撤式装置	300	12	10.1	0.03	29.8	C-2
N023	10-59	フック (1 個につき)	70	27	2.7	0.04	25.9	C-1
N007	10-19	咬合採得 (1 装置につき) 困難なもの	140	17	6.4	0.05	22.0	C-1
N002	10-70	歯科矯正管理科	240	561	11.8	0.05	20.4	D-1
N020	10-56	鈎 (1 個につき) 複雑なもの (アダムス鈎)	160	3	8.3	0.05	19.2	D-1
N019	10-51	保定装置 (1 装置につき) スプリングリテーナー	1500	4	80.0	0.05	18.8	C-2
N024	10-60	弾線 (1 本につき)	160	5	8.6	0.05	18.6	C-1
N021	10-57	帯環 (1 個につき)	200	30	10.8	0.05	18.6	C-2
N018	10-48	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 4 3 装置目以降の場合	300	41	16.6	0.06	18.1	E-1
N020	10-55	鈎 (1 個につき) 簡単なもの	90	1	5.0	0.06	18.0	C-2
N027	10-67	矯正用ろう着 (1 箇所につき)	60	22	3.5	0.06	17.4	D-2
N003	****	歯科矯正セファログラム	300	71	17.8	0.06	16.9	D-2
N008	10-25	装着 ダイレクトボンドブラケット (1 個につき)	100	61	6.2	0.06	16.1	D-2
N018	10-42	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 1 4 装置目以降の場合	250	19	15.6	0.06	16.0	E-1
N001	10-06	顎口腔機能診断科	2300	28	148.7	0.06	15.5	E-2
N018	10-44	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 2 3 装置目以降の場合	250	30	16.9	0.07	14.8	E-1
N028	10-68	床装置修理 (1 装置につき)	200	4	13.8	0.07	14.5	C-2
N018	10-46	マルチブラケット装置 (1 装置につき) ステップ 3 3 装置以降の場合	300	35	20.7	0.07	14.5	E-1
N010	10-29	セパレイティング (1 箇所につき)	40	11	2.8	0.07	14.2	C-1
N005	10-13	動的処置	250	281	18.0	0.07	13.9	C-2
N007	10-18	咬合採得 (1 装置につき) 簡単なもの	70	23	5.1	0.07	13.8	B-2
N026	10-65	附加装置 (1 箇所につき) アップライストスプリング	40	2	3.0	0.08	13.3	C-2
N006	10-16	印象採得 (1 装置につき) その他の装置 印象採得が困難なもの	265	18	20.0	0.08	13.3	C-2
N004	10-10	模型調整 (1 組につき) 平行模型	500	16	38.4	0.08	13.0	C-1
N000	10-05	歯科矯正診断科	1500	18	117.2	0.08	12.8	E-2
N004	10-12	模型調整 (1 組につき) 顎態模型	700	8	58.9	0.08	11.9	D-1
N016	10-38	アクチバトール (FKO) (1 装置につき)	3000	1	255.0	0.09	11.8	C-2
N006	10-15	印象採得 (1 装置につき) その他の装置 印象採得が簡単なもの	143	15	12.2	0.09	11.7	B-2
N009	10-28	撤去 (1 個につき) ダイレクトボンドブラケット	60	27	5.6	0.09	10.8	C-1
N026	10-62	附加装置 (1 箇所につき) パワーチェイン	20	124	2.4	0.12	8.4	C-1

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

歯科点数表の区分	項目番号	診療項目	保険点数	件数	所要時間(分)	1点あたりの時間(分)	1分あたりの点数	技術度
N008	10-24	装着 帯環 (1個につき)	80	43	10.4	0.13	7.7	D-2
N026	10-66	附加装置 (1箇所につき) エラスティクス	20	62	3.1	0.16	6.4	A-2
N011	10-30	結紮 (1顎1回につき)	50	370	8.6	0.17	5.8	C-1
N026	10-63	附加装置 (1箇所につき) コイルスプリング	20	24	3.5	0.17	5.8	C-1
N026	10-64	附加装置 (1箇所につき) ピグテイル	20	27	3.5	0.17	5.7	C-1
N009	10-27	撤去 (1個につき) 帯環	30	29	5.3	0.18	5.6	C-1
N006	10-14	印象採得 (1装置につき) マルチブラケット装置	40	67	19.5	0.49	2.0	B-2
N004	10-11	模型調整 (1組につき) 予測模型	300	1	165.0	0.55	1.8	D-1
医D417	06-79	口腔軟組織試験採取術	400	48	33.8	0.08	11.9	D-1
医D215	06-09	超音波検査 (頭頸部)	350	6	40.8	0.12	8.6	D-1
医D239-1	08-12	筋電図検査	340	1	42.0	0.12	8.1	D-2
医E200	12-12	CT検査 (16列未満)	1270	141	43.4	0.03	29.3	E-v2
医E200	****	歯科 X線検査 コーンビーム CT	1050	47	37.7	0.04	27.8	E-1
医E202	12-13	MRI検査 (1.5T 未満)	1450	90	69.2	0.05	21.0	E-2
医H002	****	開口訓練	165	54	9.4	0.06	17.6	C-2

※ 項目番号が****の診療項目は複数領域で重複した項目であり、その件数、所要時間は、各領域の同一診療項目の結果を合算して算出した。
 ※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、歯科点数表の区分に準じて分類した。

表 6-1 1 分あたり保険診療報酬の評価分類による領域別診療項目数（評価分類群内の比率）
 （今回調査で 0 件の項目を除く。）

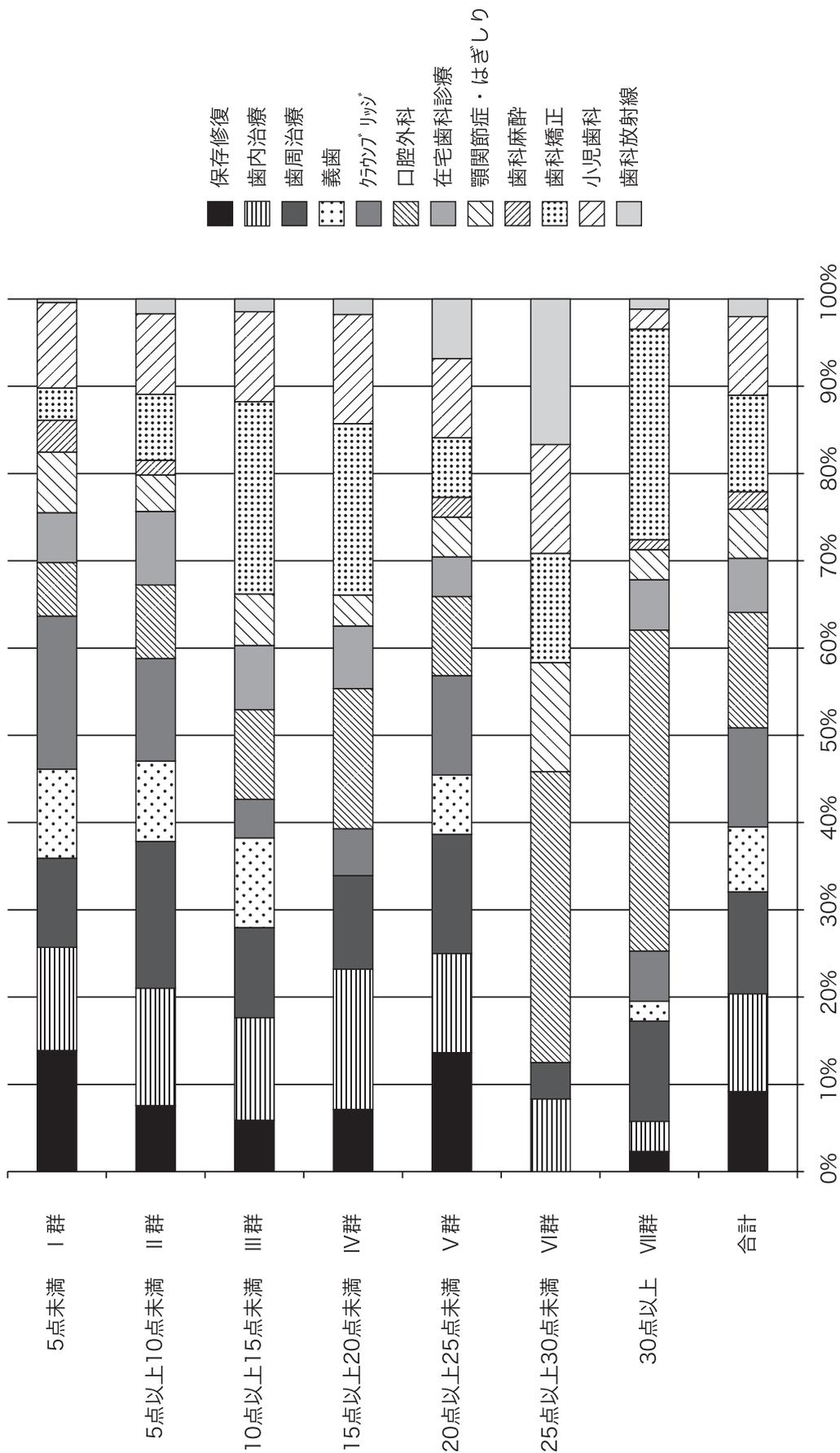
	I 群 5 点以上 5 点未満	II 群 10 点以上 10 点未満	III 群 10 点以上 15 点未満	IV 群 15 点以上 20 点未満	V 群 20 点以上 25 点未満	VI 群 25 点以上 30 点未満	VII 群 30 点以上	合 計
①保存修復	34/244 (13.9%)	9/119 (7.6%)	4/68 (5.9%)	4/56 (7.1%)	6/44 (13.6%)	0/24 (0.0%)	2/87 (2.3%)	59/642 (9.2%)
②歯内治療	29/244 (11.9%)	16/119 (13.4%)	8/68 (11.8%)	9/56 (16.1%)	5/44 (11.4%)	2/24 (8.3%)	3/87 (3.4%)	72/642 (11.2%)
③歯周治療	25/244 (10.2%)	20/119 (16.8%)	7/68 (10.3%)	6/56 (10.7%)	6/44 (13.6%)	1/24 (4.2%)	10/87 (11.5%)	75/642 (11.7%)
④義歯	25/244 (10.2%)	11/119 (9.2%)	7/68 (10.3%)	0/56 (0.0%)	3/44 (6.8%)	0/24 (0.0%)	2/87 (2.3%)	48/642 (7.5%)
⑤クラウンブリッジ	42/244 (17.2%)	14/119 (11.8%)	3/68 (4.4%)	3/56 (5.4%)	5/44 (11.4%)	0/24 (0.0%)	5/87 (5.7%)	72/642 (11.2%)
⑥口腔外科	15/244 (6.1%)	10/119 (8.4%)	7/68 (10.3%)	9/56 (16.1%)	4/44 (9.1%)	8/24 (33.3%)	32/87 (36.8%)	85/642 (13.2%)
⑦在宅歯科診療	14/244 (5.7%)	10/119 (8.4%)	5/68 (7.4%)	4/56 (7.1%)	2/44 (4.5%)	0/24 (0.0%)	5/87 (5.7%)	40/642 (6.2%)
⑧顎関節症・はぎしり	17/244 (7.0%)	5/119 (4.2%)	4/68 (5.9%)	2/56 (3.6%)	2/44 (4.5%)	3/24 (12.5%)	3/87 (3.4%)	36/642 (5.6%)
⑨歯科麻酔	9/244 (3.7%)	2/119 (1.7%)	0/68 (0.0%)	0/56 (0.0%)	1/44 (2.3%)	0/24 (0.0%)	1/87 (1.1%)	13/642 (2.0%)
⑩歯科矯正	9/244 (3.7%)	9/119 (7.6%)	15/68 (22.1%)	11/56 (19.6%)	3/44 (6.8%)	3/24 (12.5%)	21/87 (24.1%)	71/642 (11.1%)
⑪小児歯科	24/244 (9.8%)	11/119 (9.2%)	7/68 (10.3%)	7/56 (12.5%)	4/44 (9.1%)	3/24 (12.5%)	2/87 (2.3%)	58/642 (9.0%)
⑫歯科放射線	1/244 (0.4%)	2/119 (1.7%)	1/68 (1.5%)	1/56 (1.8%)	3/44 (6.8%)	4/24 (16.7%)	1/87 (1.1%)	13/642 (2.0%)
合 計	244	119	68	56	44	24	87	642

※ 項目数/群内項目総数（群内%）

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、I 群：5 点未満とした。

表 6-1 【付図】 1 分あたり保険診療報酬の評価分類による領域別診療項目数（評価分類群内の比率）

（今回調査で 0 件の項目を除く。）



※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、I 群：5 点未満とした。

表6-2 1分あたり保険診療報酬の評価分類による領域別診療項目数（領域内の比率）

（今回調査で0件の項目を除く。）

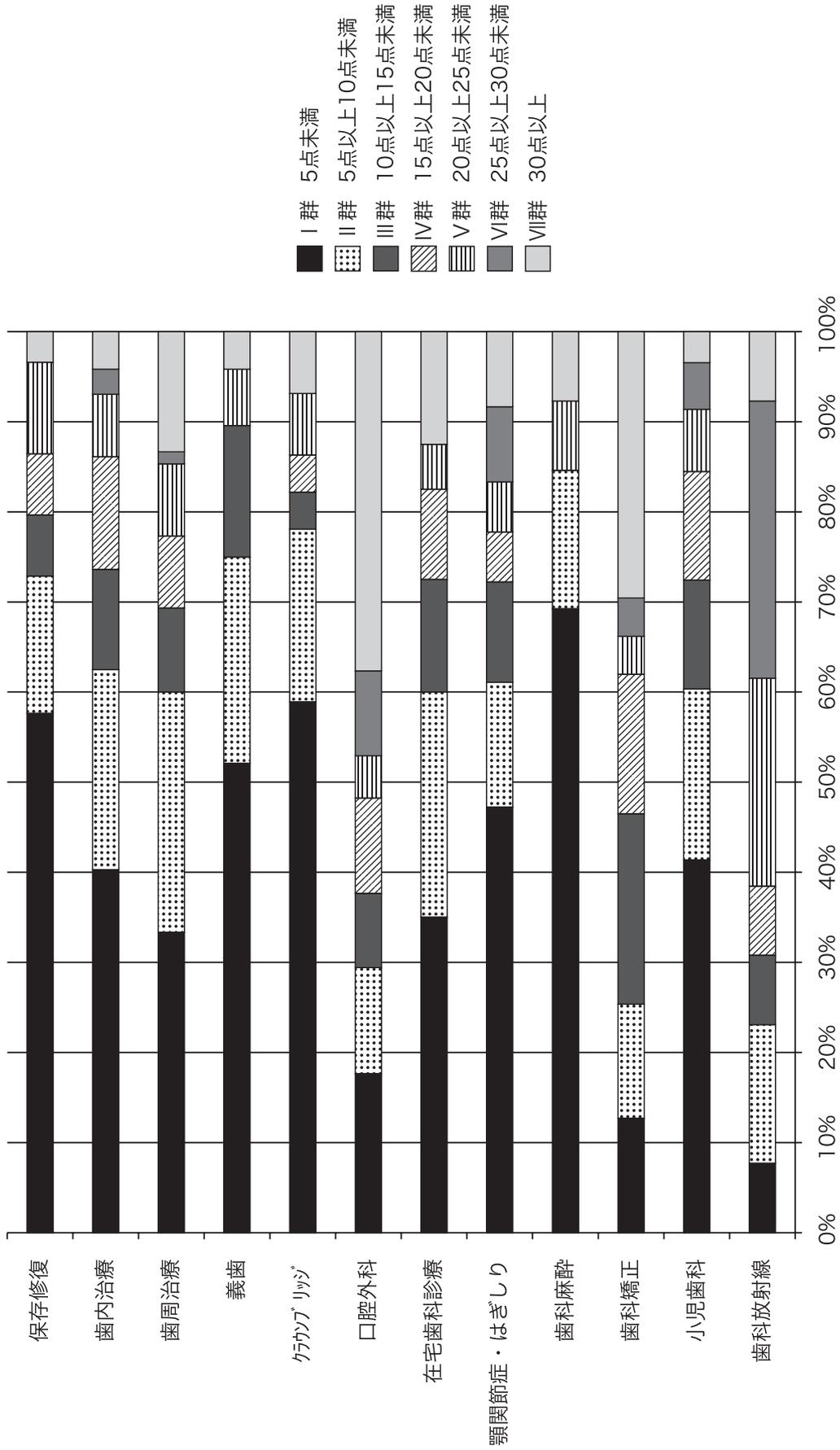
	I群 5点未満 5点以上	II群 10点未満 10点以上	III群 15点未満 15点以上	IV群 20点未満 20点以上	V群 25点未満 25点以上	VI群 30点未満 30点未満	VII群 30点以上	合計
①保存修復	34/59 (57.6%)	9/59 (15.3%)	4/59 (6.8%)	4/59 (6.8%)	6/59 (10.2%)	0/59 (0.0%)	2/59 (3.4%)	59
②歯内治療	29/72 (40.3%)	16/72 (22.2%)	8/72 (11.1%)	9/72 (12.5%)	5/72 (6.9%)	2/72 (2.8%)	3/72 (4.2%)	72
③歯周治療	25/75 (33.3%)	20/75 (26.7%)	7/75 (9.3%)	6/75 (8.0%)	6/75 (8.0%)	1/75 (1.3%)	10/75 (13.3%)	75
④義歯	25/48 (52.1%)	11/48 (22.9%)	7/48 (14.6%)	0/48 (0.0%)	3/48 (6.3%)	0/48 (0.0%)	2/48 (4.2%)	48
⑤クラウンブリッジ	42/72 (58.3%)	14/72 (19.4%)	3/72 (4.2%)	3/72 (4.2%)	5/72 (6.9%)	0/72 (0.0%)	5/72 (6.9%)	72
⑥口腔外科	15/85 (17.6%)	10/85 (11.8%)	7/85 (8.2%)	9/85 (10.6%)	4/85 (4.7%)	8/85 (9.4%)	32/85 (37.6%)	85
⑦在宅歯科診療	14/40 (35.0%)	10/40 (25.0%)	5/40 (12.5%)	4/40 (10.0%)	2/40 (5.0%)	0/40 (0.0%)	5/40 (12.5%)	40
⑧顎関節症・はぎしり	17/36 (47.2%)	5/36 (13.9%)	4/36 (11.1%)	2/36 (5.6%)	2/36 (5.6%)	3/36 (8.3%)	3/36 (8.3%)	36
⑨歯科麻酔	9/13 (69.2%)	2/13 (15.4%)	0/13 (0.0%)	0/13 (0.0%)	1/13 (7.7%)	0/13 (0.0%)	1/13 (7.7%)	13
⑩歯科矯正	9/71 (12.7%)	9/71 (12.7%)	15/71 (21.1%)	11/71 (15.5%)	3/71 (4.2%)	3/71 (4.2%)	21/71 (29.6%)	71
⑪小児歯科	24/58 (41.4%)	11/58 (19.0%)	7/58 (12.1%)	7/58 (12.1%)	4/58 (6.9%)	3/58 (5.2%)	2/58 (3.4%)	58
⑫歯科放射線	1/13 (7.7%)	2/13 (15.4%)	1/13 (7.7%)	1/13 (7.7%)	3/13 (23.1%)	4/13 (30.8%)	1/13 (7.7%)	13
合計	244/642 (38.0%)	119/642 (18.5%)	68/642 (10.6%)	56/642 (8.7%)	44/642 (6.9%)	24/642 (3.7%)	87/642 (13.6%)	642

※ 項目数/領域内項目総数（領域内%）

※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、I群：5点未満とした。

表6-2【付図】 1分あたり保険診療報酬の評価分類による領域別診療項目数（領域内の比率）

（今回調査で0件の項目を除く。）



※ 単独では保険点数が設定されていない項目は、I群：5点未満とした。

表7 1分あたり保険診療報酬の評価分類による技術度別診療項目数

(今回調査で0件の項目を除く。複数領域に共通の診療項目は1項目として扱った。)

	I群 5点未満	II群 5点以上 10点未満	III群 10点以上 15点未満	IV群 15点以上 20点未満	V群 20点以上 25点未満	VI群 25点以上 30点未満	VII群 30点以上	合計
A-1	3	0	0	0	0	0	0	3
A-2	8	4	2	0	0	0	1	15
A 合計	11	4	2	0	0	0	1	18
B-1	13	2	0	1	1	0	1	18
B-2	24	7	4	0	2	0	0	37
B 合計	37	9	4	1	3	0	1	55
C-1	35	23	6	6	3	1	3	77
C-2	31	17	14	10	5	3	15	95
C 合計	66	40	20	16	8	4	18	172
D-1	12	11	13	9	5	3	11	64
D-2	10	11	7	9	6	1	19	63
D 合計	22	22	20	18	11	4	30	127
E-1	1	3	6	4	2	4	20	40
E-2	0	1	3	3	1	1	4	13
E 合計	1	4	9	7	3	5	24	53
合計	137	79	55	42	25	13	74	425

参考 保険診療報酬評価（人件費を加味した評価）

人件費を考える場合は、歯科医師の給与と技術の難易度を考慮しなくてはならない。

基本的には外科系学会社会保険委員会連合（外保連）の考え方に準じた。

歯科医師の給与は「経験年数」に応じたものとし、経験年数1年の歯科医師の給与を1として、それに対する比率を「給与指数」とした。

技術度はA-1の処置に対しての比率「技術年数」として、増加させた。

「経験年数指数」＝「給与指数」×「技術度指数」であり、これにより、単位時間人件費（円/分）を求めた。

技術度	経験年数	給与指数	技術度区分	技術度指数	経験年数指数	単位時間 人件費(円/分)
A	1年	1.000	A-1	1.000	1.000	69
			A-2	1.167	1.167	81
B	3年	1.106	B-1	1.334	1.475	102
			B-2	1.501	1.660	115
C	5年	1.241	C-1	1.668	2.070	143
			C-2	2.086	2.589	179
D	10年	1.600	D-1	2.503	4.005	276
			D-2	2.921	4.674	323
E	15年	1.894	E-1	3.338	6.322	436
			E-2	3.756	7.114	491

解説

外保連の手術報酬に関する試案第7版（平成19年11月）では医師の人件費は国家公務員医療職俸給表（一）（H16）によって計算されている。各種手当や賞与も計算に入れてある。国家公務員医療職俸給表（一）は医師・歯科医師が対象であるので、最新の平成22年度国家公務員医療職俸給表（一）を用いた。

外保連では

年数区分

- 1年 A 初期臨床研修医：俸給表 1-2
- 5年 B 初期臨床研修修了者：俸給表 1-6
- 10年 C 基本領域の専門医：俸給表 2-6
- 15年 D Subspecialty 領域の専門医、基本領域の専門医更新者、指導医取得者：俸給表 3-8
- 15年 E 特殊技術を有する専門医：俸給表 3-8 となっている。

一方、今回のタイムスタディーでは、

技術度 年数

- A 1年
- B 3年
- C 5年
- D 10年
- E 15年 であるので、

技術度 年数

- A 1年：俸給表 1-2：235,900 円：給与指数 1.000
- B 3年：俸給表 1-4：261,000 円：給与指数 1.106
- C 5年：俸給表 1-6：292,700 円：給与指数 1.241
- D 10年：俸給表 2-6：377,500 円：給与指数 1.600
- E 15年：俸給表 3-8：446,700 円：給与指数 1.894 とした。

一方、技術度は

外保連（手術）では、

区分

- A 1.000
- B 3.000
- C 5.500
- D 8.000
- E 12.000 となっており、経験年数 1 年につき 0.5 増加させている。

処置試案や検査試案では、経験年数 1 年につき 0.167 増加させている。

参考：外保連試案の解説

7. 技術度指数

外科医の技術は修練と努力により日々向上する。しかし、給与指数で見ると初任医師（修練開始後 1 年）が 10 年を経ても約 1.6 倍にしかならず、技術の向上に見合うだけの報酬が算定されてない。実際には個人差はあるにしても数倍の技術力を体得しているはずである。そこで、給与指数を技術力に近い指数に補完するために設けられたのが技術度指数である。

技術度指数は修練開始 1 年を 1 とした。この技術度は、手術、処置、生体検査で技術の関与する度合が異なることから、各委員会でも合理的かつ現実的な技術度指数を採用することとした。手術試案では、経験年数 1 年ごとに 0.5 ずつ上げることとし、処置・生体検査試案では各群毎に 0.167 ずつ上げることとしたが、全試案を通して E 群は D 群の 1.5 倍とすることとした。

歯科では、手術というよりも処置・検査に近いので、1年で0.167上げることにした。

そうすると

技術度は、

区分

- A 1.000
- B 1.334
- C 1.668
- D 2.503
- E 3.338 となる。

さらに各群の1、2（軽、重）の2区分については、「2重」は「1軽」より技術度をABでは1年分、CDEでは2.5年分上げた。

経験年数指数 = 給与指数 × 技術度指数であるから、

区分

- A $1.000 \times 1.000 = 1.000$
- B $1.106 \times 1.334 = 1.475$
- C $1.241 \times 1.668 = 2.070$
- D $1.600 \times 2.503 = 4.005$
- E $1.894 \times 3.338 = 6.322$ となる。

医師の基本（区分A）の単位時間人件費が4,150円（1時間あたり）であるので、歯科医師の単位時間（分）あたりの人件費は以下のようになる。

区分

- A 69
- B 102
- C 143
- D 276
- E 436円 となる。

参考 代表的症例の総所要時間と保険診療報酬評価（人件費を加味した評価）

保存修復

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
M009	隣接コンポジットレジン充填	148	352	7.3	0.05	20.27	D-2	4.674	2,354	0.63

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
I	隔壁処置	148	188	3.5	17.8	0.12	8.31	C-1	2.070	500	3,657	0.40
M	コンポジットレジンの接着前処理		515	2.2				C-1	2.070	314		
M009	隣接コンポジットレジン充填		352	7.3				D-2	4.674	2,354		
M	調整および仕上げ研磨		604	4.8				B-1	1.475	489		

参考：6歳未満の患者 保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
I	隔壁処置	222	6	1.7	13.2	0.06	16.82	C-2	2.589	304	3,737	0.59
M	コンポジットレジンの接着前処理		18	2.9				C-2	2.589	518		
M009	充填複雑なもの		14	6.1				E-1	6.322	2,661		
M	調整および仕上げ研磨		18	2.5				B-2	1.475	254		

↑
6歳以上の5割増し

↑
6歳以上より1ランク上げた(例：C-1→C-2)

歯内治療

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
I008	根管充填(加圧法)3根管以上	274	95	16.7	0.06	16.41	D-2	4.674	5,386	0.51

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
I008	根管充填(加圧法)3根管以上	274	95	16.7	20.1	0.07	13.63	D-2	4.674	5,386	5,660	0.48
I	仮封		1,188	3.4				A-2	1.167	274		

歯周治療

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
J063	フラップ手術 小臼歯	600	48	26.4	0.04	22.73	E-1	6.322	11,516	0.52

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
J063	フラップ手術 小臼歯	600	48	26.4	34.8	0.06	17.24	E-1	6.322	11,516	12,386	0.48
K	表面麻酔		1,329	2.7				A-2	1.167	217		
K001	浸潤麻酔		2,071	5.7				B-2	1.660	653		

義歯

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
M006	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯 (1装置)	280	75	25.4	0.09	11.02	C-1	2.070	3,628	0.77

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
M006	咬合採得 下顎位の決定 基準線の表示 総義歯 (1装置)	280	75	25.4	84.5	0.30	3.31	C-2	2.589	4,537	11,307	0.25
M006	咬合床の製作		69	29.0				B-2	1.660	3,322		
M	人工歯選択		85	4.4				B-2	1.660	504		
M005	咬合器装着・調整		31	22.2				B-2	1.660	2,543		
M	技工指示書の記載		629	3.5				B-2	1.660	401		

クラウンブリッジ

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
M003	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	407	6.5	0.11	9.23	C-1	2.070	928	0.65

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
M003	印象採得 歯冠修復のための寒天とアルギン酸印象材による連合印象法	60	407	6.5	23.5	0.39	2.55	C-1	2.070	928	2,559	0.23
M003	印象採得 歯冠修復のための対咬歯印象採得 (アルギン酸印象)		363	4.2				B-2	1.660	481		
M	作業用模型製作		194	9.3				A-2	1.167	749		
M	技工指示書の記載		629	3.5				B-2	1.660	401		

口腔外科

各項目の主な行為に絞った分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
J000	臼歯抜歯手術	260	252	14.8	0.06	17.57	D-1	4.674	4,773	0.54

保険点数に含まれる一連の行為の分析

歯科点数表の区分	診療項目名	保険点数(技術料)	件数	所要時間(分)	合計時間(分)	分/点数	点数/分	技術度	経験年数指数	人件費(円)	合計人件費(円)	(保険点数×10)/人件費
J000	臼歯抜歯手術	260	252	14.8	23.2	0.09	11.21	D-1	4.674	4,773	5,643	0.46
K	表面麻酔		1,329	2.7				A-2	1.167	217		
K001	浸潤麻酔		2,071	5.7				B-2	1.660	653		

[留意事項]

今回のタイムスタディー調査は日本歯科医学会が中医協等関係方面における技術評価に係る提案書等に資する資料を作成することを目的に実施したものです。今後この資料は歯科診療報酬改定に資するために関係方面でいろいろと活用される重要なものであります。

したがって、報告書に掲載してあるデータを本来の目的以外に加工されますと報告書の数値と乖離が生じてしまいます。学術論文や学会発表等に独自のさまざまな加工データを公表することはご遠慮下さい。